

令和5年度3年次授業時間割表

週	日付	月					火					水					木					金				
		8:50-10:10	10:20-11:40	12:50-14:10	14:20-15:40	15:50-17:10	8:50-10:10	10:20-11:40	12:50-14:10	14:20-15:40	15:50-17:10	8:50-10:10	10:20-11:40	12:50-14:10	14:20-15:40	15:50-17:10	8:50-10:10	10:20-11:40	12:50-14:10	14:20-15:40	15:50-17:10	8:50-10:10	10:20-11:40	12:50-14:10	14:20-15:40	15:50-17:10
1	4/10-14	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
2	4/17-21	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
3	4/24-28	空き					空き					憲法記念日					みどりの日					こどもの日				
4	5/8-12	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
5	5/15-19	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
6	5/22-26	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
7	5/29-6/2	循環器					循環器	研究配属				循環器	研究配属				呼吸器	研究配属				呼吸器				
8	6/5-9	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
9	6/12-16	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
10	6/19-23	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
11	6/26-30	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
12	7/3-7	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
13	7/10-14	加齢と老化 内分泌・栄養・代謝					消化器	研究配属				消化器	研究配属				加齢と老化 内分泌・栄養・代謝	研究配属				消化器				
14	7/17-21	海の日					海の日					海の日					海の日					海の日				

15	8/21-25	試験期間					統一試験（前期）					試験期間					試験期間					試験期間				
16	8/28-9/1	疫学と予防医学					疫学と予防医学					疫学と予防医学					疫学と予防医学					疫学と予防医学				
17	9/4-8	生活習慣病と臨床研究					生活習慣病と臨床研究					生活習慣病と臨床研究					生活習慣病と臨床研究					生活習慣病と臨床研究				
18	9/11-15	保健と福祉の制度					保健と福祉の制度					保健と福祉の制度					保健と福祉の制度					保健と福祉の制度				
19	9/18-22	敬老の日					社会医学実習					社会医学実習					社会医学実習					社会医学実習				
20	9/25-29	社会医学実習					社会医学実習					社会医学実習					社会医学実習					社会医学実習				
21	10/2-6	運動器（筋骨格）					運動器（筋骨格）					神経					神経					耳鼻・咽喉・口腔				
22	10/9-13	スポーツの日					運動器（筋骨格）					神経					神経					耳鼻・咽喉・口腔				
23	10/16-20	運動器（筋骨格）					運動器（筋骨格）					神経					神経					耳鼻・咽喉・口腔				
24	10/23-27	運動器（筋骨格）					リハビリテーション					リハビリテーション					リハビリテーション					リハビリテーション				
25	10/30-11/3	運動器（筋骨格）					リハビリテーション					リハビリテーション					リハビリテーション					リハビリテーション				
26	11/6-10	血液・造血器・リンパ					血液・造血器・リンパ					神経					神経					文化の日				
27	11/13-17	血液・造血器・リンパ					血液・造血器・リンパ					腎					腎					免疫・アレルギー疾患・膠原病				
28	11/20-24	血液・造血器・リンパ					腎					腎					腎					免疫・アレルギー疾患・膠原病				
29	11/27-12/1	妊娠と分娩	成長と発達				尿路・男性生殖器					尿路・男性生殖器					妊娠と分娩	成長と発達				放射線診断と治療				
30	12/4-8	妊娠と分娩	成長と発達				尿路・男性生殖器					尿路・男性生殖器					妊娠と分娩	成長と発達				放射線診断と治療				
31	12/11-15	成長と発達					空き	感染症・感染制御				空き	成長と発達				冬季休業					冬季休業				

32	1/1-5	休み					休み					休み														
33	1/8-12	成人の日					休み					休み														
34	1/15-19	妊娠と分娩	成長と発達				乳房	感染症・感染制御				成長と発達					妊娠と分娩	女性生殖器				腫瘍	放射線診断と治療			
35	1/22-26	妊娠と分娩	成長と発達				乳房	感染症・感染制御				成長と発達					妊娠と分娩	女性生殖器				腫瘍	放射線診断と治療			
36	1/29-2/2	妊娠と分娩	成長と発達				乳房	感染症・感染制御				成長と発達					妊娠と分娩	女性生殖器				腫瘍	放射線診断と治療			
37		試験期間（予定）																								
38		統一試験（後期） 1回目：2月8日（木）、2回目：2月13日（火）																								
39		※各試験の追再試日程は別途通知する																								
40																										
41																										

分類：臨床医学I

授業科目名：循環器 (Cardiovascular Medicine) -循環器疾患の病態と臨床-

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633001

開設学期等：第1週～第7週

単位数：3

1. 主任教員

渡邊 博之 (教授、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

2. 担当教員

渡邊 博之 (教授、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

長谷川 仁志 (教授、基礎棟3階、6226、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

角 浜 孝行 (准教授、南臨床棟3階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

豊野 学朋 (准教授、南臨床棟1階、6159、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

吉 田 誠 (講師、基礎棟2階、6064、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

岡本 洋介 (講師、基礎棟5階、6070、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

寺田 健 (講師、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

高木 大地 (講師、南臨床棟3階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

吉川 究 (助教、基礎棟3階、6058、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

鈴木 智人 (助教、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

高木 祐介 (助教、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

佐藤 輝紀 (助教、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

佐藤 和奏 (助教、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

岩川 英弘 (助教、南臨床棟5階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

山浦 玄武 (助教、南臨床棟3階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

桐生 健太郎 (助教、南臨床棟3階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント)

小坂 俊光 (非常勤講師、市立大森病院)

藤原 敏弥 (非常勤講師、市立秋田総合病院)

岩谷 真人 (非常勤講師、秋田赤十字病院)

藤原 慶正 (非常勤講師、藤原記念病院)

島田 薫 (非常勤講師、森岳温泉病院)

飯野 健二 (非常勤講師、きびら内科クリニック)

飯野 貴子 (非常勤講師、きびら内科クリニック)

関 勝仁 (非常勤講師、能代山本医師会病院)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

循環器疾患の病態生理から、臨床症状、身体所見を理解し、診断、治療まで学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法 (制度)、EBM について学ぶ。(1-1.2, 3-3, 3-5, 3-7, 4-4)

ユニット1 心臓血管系の基礎医学 (生理学、解剖学、薬理学、病理学) と臨床医学との橋渡し (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5, 6-2)
臨床で必要な心臓血管系の基礎医学を復習し、基礎医学の重要性について学ぶ

ユニット2 問診、身体診察 (胸部診察法)、循環器検査、カルテ記載方 (4-1.2.3.4.5.6)

1) 循環器疾患の病歴の取りかた、基本的診察法 (特に聴診) について理解する。

2) 循環器生理検査、画層検査について理解する

ユニット3 高血圧、脂質異常と動脈硬化、虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5）

高齢化社会における虚血性心疾患の疫学を理解する

冠危険因子、動脈硬化の原因とメカニズムを理解する

虚血性心疾患の病態生理、診断法、治療法について学ぶ

ユニット4 心不全、弁膜症、心筋症（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7）

1) 心不全、弁膜症、心筋症、の病態生理、身体所見を学ぶ

2) 心不全と各疾患に対する治療法（薬物療法、非薬物療法）を学ぶ

3) 心不全終末期について理解し、緩和医療について多職種連携の重要性を学ぶ（1-1.2, 2-6）

ユニット5 不整脈、心膜炎、心筋炎、感染性心内膜炎（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5）

1) 主な不整脈の病態生理と治療法について理解する。

2) 心筋炎、感染性心内膜炎、肺血栓塞栓症を理解する。

ユニット6 心臓血管外科、先天性心疾患、大血管疾患、末梢血管疾患、小児心疾患（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5）

1) 心臓外科手術を学ぶ。

2) 小児心疾患の病態を学び、診断、治療を理解する。

ユニット7 心臓腫瘍、遺伝性心臓疾患、肺高血圧、腫瘍循環器（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5）

1) 心臓腫瘍の疫学、病態生理、治療について学ぶ

2) 心膜疾患、肺高血圧の診断、治療を学ぶ

3) 腫瘍循環器病学について学ぶ

ユニット8 地域循環器医療（1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1）

1) 循環器診療に関する地域医療の問題点を学ぶ

2) 市中病院、後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶ

3) プロフェッショナリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ

4. 教科書・参考書

内科学（朝倉書店）

内科診断学（南江堂）

内科診断学（医学書院）

Navigate 循環器疾患（医学書院）

病気が見える循環器（メディックメディア）

臨床循環器学（文光堂）

5. 成績評価の方法

統一試験、レポート、出席などにより行う。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

教科書・参考書の循環器分野について事前に学習しておくことが望ましい。

講義後に、再度教科書を用いて復習すること。理解できなかったことについては、担当の講師に質問すること。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	4月10日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：循環器総論 循環器（心血管）系の構造と機能を理解し、各科日常診療の基本となる一般的な循環器疾患の予防、病因、病態生理、症候、診断と初期対応を中心とした治療を学ぶ。循環器講義の流れと要点、勉強の仕方を学ぶ。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5, 6-2)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
2	4月10日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：心血管の生理学1 循環器（心血管）系の機能を理解し、循環器疾患の生理を概説できる。 心周期にともなう血行動態を説明できる。 心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる。 (3-1.2)	岡本 洋介	医学系研究棟4階総6講義室
3	4月10日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：心血管の生理学2 循環器（心血管）系の機能を理解し、循環器疾患の生理を概説できる。 心周期にともなう血行動態を説明できる。 心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる。 (3-1.2)	岡本 洋介	医学系研究棟4階総6講義室
4	4月10日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：心血管解剖学1 心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 (3-1.2)	吉川 究	医学系研究棟4階総6講義室
5	4月10日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：心血管解剖学2 心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 (3-1.2)	吉川 究	医学系研究棟4階総6講義室
6	4月11日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：循環器薬理学 循環器（心血管）系の構造と機能を理解し、病因、病態生理などに基づく薬理学を説明できる。 (3-1.2)	佐藤 輝紀	医学系研究棟4階総6講義室
7	4月11日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：心電図の基礎 心電図の成り立ちと診断意義を理解できる。 正常と異常の心電図を区別できる。 (3-1.2.3, 4-2)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
8	4月12日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：循環器身体診察 胸部の視診、触診、打診ができる。 心音と心雑音の聴診ができる。 基本的な循環器の診察ができる。 (3-1.2.3, 4-1.2.3.4.5.6)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室
9	4月12日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：循環器疾患診断のための生理検査を説明できる。運動生理学について概説できる。(3-1.2) 生理学的検査を学ぶ 運動生理学について学ぶ (3-1.2)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
10	4月17日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：小児心疾患1 胎児・胎盤循環を説明できる。 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot四徴症）の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	豊野 学朋	医学系研究棟4階総6講義室
11	4月17日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：心エコー法 心臓超音波検査の仕組みを理解し、正常所見を説明できる。 主な循環器疾患の所見を説明できる。 (3-1.2.3, 4-6)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
12	4月17日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：心臓CT・MRI 心臓CTと心臓MRIの適応と有用性について理解する。 冠動脈CTの撮像方法、解析を学ぶ。 心臓MRIでの心形態評価、心機能評価、遅延造影、T1マッピングについて学ぶ。 (3-1.2.3)	高木 祐介	医学系研究棟4階総6講義室
13	4月17日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：心不全 心不全の定義と原因、病態生理（収縮不全、拡張不全）を説明できる。 左心不全と右心不全の徴候、病態、診断と治療を説明できる。 急性心不全と慢性心不全の診断と薬物療法、非薬物療法（心臓リハビリテーションを含む）を説明できる。 心不全診療における多職種連携（チーム医療）による疾病管理プログラムを概説できる。 (2-5, 3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6.7)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室
14	4月17日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：心大血管リハビリテーション 心疾患に対しての心臓リハビリテーションを説明できる。 心疾患診療における多職種連携（チーム医療）による疾病管理プログラムを概説できる。 (2-5, 3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6.7)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室
15	4月18日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：小児心疾患2 胎児・胎盤循環を説明できる。 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot四徴症）の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	豊野 学朋	医学系研究棟4階総6講義室
16	4月18日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：心臓核医学検査 心臓核医学検査の仕組みを理解し、主な所見を説明できる。 (3-1.2.3, 4-2)	小坂 俊光	医学系研究棟4階総6講義室
17	4月19日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：弁膜症1 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の原因、病態生理、症候と診断を説明し、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6)	飯野 貴子	医学系研究棟4階総6講義室
18	4月19日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：弁膜症2 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の原因、病態生理、症候と診断を説明し、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6)	飯野 貴子	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
19	4月24日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：小児心疾患 3 胎児・胎盤循環を説明できる。 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症）の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)</p>	豊野 学朋	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
20	4月24日 (月)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：不整脈総論 主な徐脈性不整脈（洞不全症候群 (sick sinus 症候群)、房室ブロック）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 主な上室性頻脈性不整脈（洞性頻脈、上室性期外収縮、心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍症）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 主な心室性頻脈性不整脈（心室性期外収縮、心室頻拍、多源性心室頻拍（トルサード・ド・ポワント (torsades de pointes)、心室細動）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の原因となる疾患や病態（電解質異常、QT 延長症候群、薬剤、甲状腺機能亢進症、Wolff-Parkinson-White 症候群、Brugada 症候群等）を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 致死性不整脈の診断、初期対応、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)</p>	寺田 健	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
21	4月24日 (月)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：徐脈性不整脈 主な徐脈性不整脈（洞不全症候群 (sick sinus 症候群)、房室ブロック）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)</p>	寺田 健	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
22	4月24日 (月)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：頻脈性不整脈 (上室性) 主な上室性頻脈性不整脈（洞性頻脈、上室性期外収縮、心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍症）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の原因となる疾患や病態（電解質異常、QT 延長症候群、薬剤、甲状腺機能亢進症、Wolff-Parkinson-White 症候群、Brugada 症候群等）を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 致死性不整脈の診断、初期対応、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)</p>	岩川 英弘	医学系研究棟 4 階総 6 講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
23	4月24日 (月)	9-10時限	講義	<p>テーマ：頻脈性不整脈(心室性) 主な心室性頻脈性不整脈(心室性期外収縮、心室頻拍、多源性心室頻拍(トルサード・ド・ポワント(torsades de pointes)、心室細動)の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の原因となる疾患や病態(電解質異常、QT延長症候群、薬剤、甲状腺機能亢進症、Wolf-Parkinson-White症候群、Brugada症候群等)を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法(カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器)を概説できる。 致死性不整脈の診断、初期対応、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)</p>	岩川 英弘	医学系研究棟4階総6講義室
24	4月25日 (火)	1-2時限	講義	<p>テーマ：高血圧症1 本態性高血圧症の疫学、診断、合併症、予後、治療を説明できる。 二次性高血圧症の病因(内分泌性、腎血管性、薬剤性)、症候、診断、治療を説明できる。 各種降圧薬の作用機序、適応、禁忌、副作用を説明できる。 高血圧緊急症の病態と対応を説明できる。 他疾患(脳血管疾患、心疾患、腎疾患、糖尿病)を合併する場合の血圧管理を説明できる。 高齢者の高血圧の特徴と治療の注意点を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
25	4月25日 (火)	3-4時限	講義	<p>テーマ：高血圧症2 本態性高血圧症の疫学、診断、合併症、予後、治療を説明できる。 二次性高血圧症の病因(内分泌性、腎血管性、薬剤性)、症候、診断、治療を説明できる。 各種降圧薬の作用機序、適応、禁忌、副作用を説明できる。 高血圧緊急症の病態と対応を説明できる。 他疾患(脳血管疾患、心疾患、腎疾患、糖尿病)を合併する場合の血圧管理を説明できる。 高齢者の高血圧の特徴と治療の注意点を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
26	4月26日 (水)	1-2時限	講義	<p>テーマ：虚血性心疾患1 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠攣縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇型心筋梗塞及びST上昇型心筋梗塞)の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法(血行再建術(経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術)、心臓リハビリテーション)を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	長谷川仁志	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
27	4月26日 (水)	3-4時限	講義	<p>テーマ：虚血性心疾患2 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群（不安定狭心症、非ST上昇型心筋梗塞及びST上昇型心筋梗塞）の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法（血行再建術（経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術）、心臓リハビリテーション）を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	長谷川仁志	医学系研究棟4階総6講義室
28	5月8日 (月)	1-2時限	講義	<p>テーマ：心房細動と抗凝固療法 心房細動、心房粗動の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 薬物療法を概説できる。抗血栓療法について概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
29	5月8日 (月)	3-4時限	講義	<p>テーマ：不整脈のデバイス治療 不整脈の非薬物療法（カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	岩川 英弘	医学系研究棟4階総6講義室
30	5月8日 (月)	5-6時限	講義	<p>テーマ：心筋症1 特発性心筋症（肥大型心筋症、拡張型心筋症、拘束型心筋症）の定義・概念と病態生理を説明できる。 二次性心筋疾患の定義・概念と病態生理を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 輝紀	医学系研究棟4階総6講義室
31	5月8日 (月)	7-8時限	講義	<p>テーマ：心筋症2 特発性心筋症（肥大型心筋症、拡張型心筋症、拘束型心筋症）の定義・概念と病態生理を説明できる。 二次性心筋疾患の定義・概念と病態生理を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 輝紀	医学系研究棟4階総6講義室
32	5月8日 (月)	9-10時限	講義	<p>テーマ：腫瘍循環器 腫瘍と心臓の関連を説明できる。 抗癌剤による心臓への影響を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 和奏	医学系研究棟4階総6講義室
33	5月9日 (火)	1-2時限	講義	<p>テーマ：心血管疾患と病理1 循環器（心血管）系の構造を理解し、心筋細胞の微細構造と機能を説明できる。 心筋症などの病理所見を説明できる。 (3-1.2.3)</p>	吉田 誠	医学系研究棟4階総6講義室
34	5月9日 (火)	3-4時限	講義	<p>テーマ：心血管疾患と病理2 循環器（心血管）系の構造を理解し、心筋細胞の微細構造と機能を説明できる。 心筋症などの病理所見を説明できる。 (3-1.2.3)</p>	吉田 誠	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
35	5月10日 (水)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：虚血性心疾患の治療 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠攣縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群（不安定狭心症、非 ST 上昇型心筋梗塞及び ST 上昇型心筋梗塞）の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法（血行再建術（経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術）、心臓リハビリテーションを説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	飯野 健二	医学系研究棟 4階総 6講義室
36	5月10日 (水)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：構造的な心疾患のカテーテル治療 構造的な心疾患のカテーテル治療について、適応と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	高木 祐介	医学系研究棟 4階総 6講義室
37	5月15日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：心臓腫瘍・心膜疾患 粘液腫などの心臓腫瘍の定義と病態、症候、検査所見、画像所見、病理所見、診断、治療法を説明できる。 急性心膜炎、収縮性心膜炎の病態、症候、診断、治療を説明できる。 心タンポナーデの病態、症候、診断、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	渡邊 博之	医学系研究棟 4階総 6講義室
38	5月15日 (月)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：補助循環 血行動態維持のための補助循環（IABP、ECMO など）について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	高木 祐介	医学系研究棟 4階総 6講義室
39	5月15日 (月)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：肺高血圧症 肺高血圧症を概説できる。 右心不全の徴候、病態、診断と治療を説明できる。 肺血栓塞栓症の病因、診断と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 輝紀	医学系研究棟 4階総 6講義室
40	5月15日 (月)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：感染性心内膜炎と心筋炎 感染性心内膜炎の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性心筋炎の病態、症候、診断、治療症候を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 和奏	医学系研究棟 4階総 6講義室
41	5月15日 (月)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：妊娠と心疾患、脳血管疾患と心疾患 妊娠に伴う心疾患について説明できる。 脳血管障害と心疾患の関連について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	佐藤 和奏	医学系研究棟 4階総 6講義室
42	5月16日 (火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：動脈硬化 動脈硬化の危険因子、病態、非侵襲的検査法を説明できる。 家族性高コレステロール血症の診断と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	藤原 敏弥	医学系研究棟 4階総 6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
43	5月16日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：循環器疾患患者の非心臓手術 術前検索と術後管理 非心臓手術時における循環器疾患患者の術前、術後の管理を説明することができる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	長谷川仁志	医学系研究棟4階総6講義室
44	5月17日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：心腎連関 心臓病と腎臓病の関連について説明することができる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
45	5月17日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：大動脈疾患 動脈硬化の危険因子、病態、非侵襲的検査法を説明できる。 急性大動脈解離の病態、症候、診断、治療を説明できる。 大動脈瘤（破裂）の病態、症候、診断、治療を説明できる。 高安動脈炎（大動脈炎症候群）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	関 勝仁	医学系研究棟4階総6講義室
46	5月22日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：心臓血管外科総論 循環器（心血管）系の構造と機能を理解し、外科治療の適応と方法を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	角浜 孝行	医学系研究棟4階総6講義室
47	5月22日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：先天性心疾患の外科治療1 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症など）の病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	角浜 孝行	医学系研究棟4階総6講義室
48	5月22日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：先天性心疾患の外科治療2 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症など）の病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	角浜 孝行	医学系研究棟4階総6講義室
49	5月22日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：冠動脈疾患の外科1 冠動脈疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	山浦 玄武	医学系研究棟4階総6講義室
50	5月22日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：冠動脈疾患の外科2 冠動脈疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	山浦 玄武	医学系研究棟4階総6講義室
51	5月23日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：大血管疾患の診断と外科的治療1 急性大動脈解離の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 大動脈瘤（破裂）の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
52	5月23日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：大血管疾患の診断と外科的治療2 急性大動脈解離の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 大動脈瘤（破裂）の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室
53	5月24日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：遺伝性循環器疾患 遺伝性の心疾患について疫学、診断や治療について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
54	5月24日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：末梢動脈疾患 動脈硬化の危険因子、病態、非侵襲的検査法を説明できる。 閉塞性動脈硬化症と Buerger 病の病態、症候、診断、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	関 勝仁	医学系研究棟4階総6講義室
55	5月29日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：弁膜疾患の外科治療 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の病因、病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	角浜 孝行	医学系研究棟4階総6講義室
56	5月29日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：不整脈の外科治療 不整脈に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	桐生 健太郎	医学系研究棟4階総6講義室
57	5月29日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：末梢血管疾患の診断と外科治療 末梢血管疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	桐生 健太郎	医学系研究棟4階総6講義室
58	5月29日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：地域医療と循環器疾患1 地域医療と循環器疾患の関わりと特徴、問題点について説明できる。 後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶ プロフェッショナルリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	島田 薫	医学系研究棟4階総6講義室
59	5月29日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：地域医療と循環器疾患2 地域医療と循環器疾患の関わりと特徴、問題点について説明できる。 後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶ プロフェッショナルリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	藤原 慶正	医学系研究棟4階総6講義室
60	5月30日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：心臓手術の補助手段 心臓手術時の補助手段や心筋保護について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
61	5月30日 (火)	3-4時限	試験	テーマ：心不全の外科治療 心不全に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室
62	5月31日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：市中病院の循環器疾患 多くの心臓救急患者が受診する市中病院での循環器診療、地域医療について学ぶ その課題やチーム医療、医療経済、福祉制度について理解する (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	岩谷 真人	医学系研究棟4階総6講義室
63	5月31日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：循環器試験 循環器（心血管）系の構造と機能、循環器疾患の予防、病因、病態生理、症候、診断と治療について学んだことを問う。	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室

分類：臨床医学I
授業科目名：呼吸器（Pulmonology）
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633002
開設学期等：第1週～第7週
単位数：2

1. 主任教員

南谷佳弘（教授、胸部外科学講座、6127）

2. 担当教員

南谷佳弘（教授、胸部外科学講座、6127）
板東良雄（教授、形態解析学・器官構造学講座、6053）
中山勝敏（教授、呼吸器内科学講座、6436）
南條博（病院教授、病理部、6182）
森菜緒子（教授、放射線医学講座、6179）
佐野正明（准教授、秋田大学保健管理センター・TEL889-2285）
今井一博（准教授、胸部外科学講座、6132）
佐藤一洋（特任准教授、呼吸器内科学講座、7510）
竹田正秀（講師、呼吸器内科学講座、7510）
高嶋祉之具（講師、呼吸器外科学講座、6132）
奥田佑道（特任助教、高齢者医療先端研究センター、7510）
浅野真理子（特任助教、高齢者医療先端研究センター、7510）
河合秀樹（非常勤講師、秋田赤十字病院 呼吸器外科）
佐野裕子（非常勤講師、順天堂大学 医療看護学部）
奈良正之（非常勤講師、国立病院機構 あきた病院 院長）
伊藤伸朗（非常勤講師、市立秋田総合病院 呼吸器内科）
黒川博一（非常勤講師、日本赤十字秋田看護大学 看護学部看護学科 教授）
齊藤元（非常勤講師、岩手医科大学 呼吸器外科学講座 教授）
星川康（非常勤講師、藤田医科大学 呼吸器外科学 教授）
鈴木聡（非常勤講師、石巻赤十字病院 副院長）
田坂定智（非常勤講師、弘前大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講座 教授）
荒屋潤（非常勤講師、東京慈恵会医科大学 内科学講座 呼吸器内科 教授）
福井伸（非常勤講師、秋田厚生医療センター 呼吸器内科）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

1. 一般目標（GIO）

呼吸器の構造と機能を理解し、主な呼吸器疾患の原因、病態生理、症候、診断、治療を学ぶ。

2. 到達目標（SBOs）

- 1) 肺の構造、機能を説明できる。
- 2) 肺循環、ガス交換、血液ガスを概説できる。
- 3) 画像診断の意義、気管支鏡検査を説明できる。
- 4) 代表的な症候の発生機序と原因を説明できる。
- 5) 主な呼吸器疾患の診断と治療を説明できる。

4. 教科書・参考書

講義内容に沿ったテキストまたはプリントを配布します。

内科診断学（金芳堂、南江堂）

標準外科学（医学書院）、他

5. 成績評価の方法

出席状況・授業態度、形成試験等、統一試験で評価します。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

プリントやスライド資料を配布しない授業もあります。

授業内容について、わからないところは質問して確認してください。

日程等に変更がある場合は、掲示にてお知らせします。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	4月13日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：気道の構造 気道の構造を説明できる。	板東良雄	医学系研究棟 総6講
2	4月13日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：肺の構造 1) 肺葉・肺区域と肺門の構造を説明できる。 2) 肺循環と体循環の違いを説明できる。 3) 縦隔と胸膜腔の違いを説明できる。 4) 死腔を説明できる。 5) 呼吸中枢を介する呼吸調節の機序を説明できる。	板東良雄	医学系研究棟 総6講
3	4月14日 (金)	1-2 時限	自主学习	テーマ：		医学系研究棟 総6講
4	4月14日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：サルコイドーシス・その他 1) 免疫学的機序による肺疾患を学ぶ。 2) サルコイドーシスの症候、診断と治療を説明できる。	奈良正之	医学系研究棟 総6講
5	4月14日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：呼吸器症候 1(喘鳴・呼吸困難・チアノーゼ) + 胸部診療 1) 喘鳴の発生機序と原因を説明できる。 2) 呼吸困難の発生機序と原因を説明できる。 3) 異常呼吸の原因を説明できる。 4) チアノーゼの発生機序と原因を説明できる。 5) ばち指の原因と病態を説明できる。 6) 呼吸音の種類を説明できる。 7) 肺副雑音の種類を説明できる。	浅野真理子	医学系研究棟 総6講
6	4月14日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：呼吸器症候 2(痰・血痰・胸痛等) + 吸入療法 1) 喀痰検査(喀痰細胞診、喀痰培養)の意義を説明できる。 2) 咳・痰のメカニズムを説明できる。 3) 血痰・喀血のメカニズムを説明できる。 4) COPD や喘息などに対する吸入療法の効果と注意点を説明できる。	中山勝敏	医学系研究棟 総6講
7	4月14日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：炎症の評価と感染症の診断・治療 1) 単純 X 線撮影、CT 撮影などの画像検査の意義を説明できる。 2) 喀痰検査(喀痰細胞診、喀痰培養)の意義を説明できる。	竹田正秀	医学系研究棟 総6講
8	4月20日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：胸壁・胸膜疾患 1) 胸壁腫瘍について説明できる 2) 悪性胸膜中皮腫の疫学を説明できる 3) 悪性胸膜中皮腫の手術について説明できる	今井一博	医学系研究棟 総6講
9	4月20日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：肺循環・嚢胞性肺疾患 肺循環疾患および嚢胞性肺疾患の病院、症候、診断と治療を学び、概説できる	今井一博	医学系研究棟 総6講
10	4月21日 (金)	1-4 時限	自主学习	テーマ：		医学系研究棟 総6講
11	4月21日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：胸部外傷 胸部外傷の診断・治療について実際の症例を通じて理解する。	河合秀樹	医学系研究棟 総6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
12	4月21日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：先天性肺疾患・呼吸不全 1) 先天性肺疾患について説明できる。 2) 肺分画症について説明できる。 3) 急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) について説明できる。 4) ショックについて説明できる。	高嶋祉之具	医学系研究棟 総6講
13	4月21日 (金)	9-10時限	自主学习	テーマ：		医学系研究棟 総6講
14	4月27日 (木)	1-2時限	講義	テーマ：画像診断 1) 胸部単純エックス線 (写真) の正常所見を説明できる。 2) 胸部 CT 上、基本的な正常解剖を説明できる。 3) 胸部単純エックス線と CT で、肺の異常影と疾患を、関連付けて簡潔に説明できる。	森 菜緒子	医学系研究棟 総6講
15	4月27日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：画像診断 1) 胸部単純エックス線 (写真) の正常所見を説明できる。 2) 胸部 CT 上、基本的な正常解剖を説明できる。 3) 胸部単純エックス線と CT で、肺の異常影と疾患を、関連付けて簡潔に説明できる。	森 菜緒子	医学系研究棟 総6講
16	4月28日 (金)	1-10時限	自主学习	テーマ：		医学系研究棟 総6講
17	5月11日 (木)	1-2時限	講義	テーマ：肺癌1 1) 肺癌の疫学について説明できる。 2) 肺癌の組織型について説明できる。 3) 肺癌病理について説明できる。	今井一博	医学系研究棟 総6講
18	5月11日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：肺癌2 1) 肺癌検査について説明できる。 2) 肺癌の手術適応を説明できる。 3) 肺癌腫瘍随伴症候群について説明できる。	今井一博	医学系研究棟 総6講
19	5月12日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：慢性閉塞性肺疾患 1) 慢性閉塞性肺疾患 (chronic obstructive pulmonary disease COPD) の病因を列挙できる。 2) 慢性閉塞性肺疾患 COPD の病因、診断、治療、呼吸器リハビリテーションを説明できる。	中山勝敏	医学系研究棟 総6講
20	5月12日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：その他の気道病変 (DPB・気管支拡張症) 1) 気管支拡張症の症候、診断と治療を説明できる。 2) びまん性汎細気管支炎を概説できる。	中山勝敏	医学系研究棟 総6講
21	5月12日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：誤嚥性肺炎 誤嚥性肺炎の発生機序とその予防法を説明できる。	中山勝敏	医学系研究棟 総6講
22	5月12日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：気腫化と線維化 1) 間質性肺炎 (特発性、膠原病及び血管炎関連性) の病態、診断と治療を説明できる。 2) 慢性閉塞性肺疾患 (chronic obstructive pulmonary disease COPD) の病因を列挙できる。	荒屋 潤	医学系研究棟 総6講
23	5月12日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：睡眠時無呼吸症候群 異常呼吸、睡眠時無呼吸症候群を概説できる。	伊藤伸朗	医学系研究棟 総6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
24	5月18日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：呼吸器の臨床病理 1 肺癌の病理診断における良悪性の鑑別、癌の組織型、病期、細胞診の基本を理解する。	南條 博	医学系研究棟 総6講
25	5月18日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：呼吸器の臨床病理 2 悪性中皮腫の病理診断の基本と鑑別すべき疾患を理解する。	南條 博	医学系研究棟 総6講
26	5月19日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：肺癌の薬物療法 肺癌の組織型、病期分類、病理所見、診断、治療を説明できる。	黒川博一	医学系研究棟 総6講
27	5月19日 (金)	3-4 時限	自主学习	テーマ：		医学系研究棟 総6講
28	5月19日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：肺癌の分子標的薬治療と免疫療法 1) 分子標的薬の効果・適応・有害事象を説明できる。 2) 免疫チェックポイント阻害薬の効果・適応・有害事象を説明できる。	奥田佑道	医学系研究棟 総6講
29	5月19日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：気管支喘息 気管支喘息の病態生理、診断と治療を説明できる。	竹田正秀	医学系研究棟 総6講
30	5月19日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：好酸球性肺炎 (ABPA・AEP・CEP) 好酸球性肺炎を概説できる。	竹田正秀	医学系研究棟 総6講
31	5月25日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：肺循環・オスラー病 肺循環疾患の診断と治療を学ぶ。	奥田佑道	医学系研究棟 総6講
32	5月25日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：呼吸不全 1) 肺の役割を説明できる。 2) 低酸素血症の原因を説明できる。 3) 呼吸系システムを理解する。	福井 伸	医学系研究棟 総6講
33	5月26日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：びまん性肺疾患 (ANCA 関連・グッドパスチャー・肺胞蛋白症) 1) ANCA 関連肺疾患の診断と治療を説明できる。 2) グッドパスチャー症候群の診断と治療を説明できる。 3) 肺胞蛋白症の診断と治療を説明できる。	佐野正明	医学系研究棟 総6講
34	5月26日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：胸膜・縦隔疾患 (気胸・縦隔気腫・胸水) 1) 気胸の発生機序、診断と治療を説明できる。 2) 縦隔気腫の発生機序、診断と治療を説明できる。 3) 胸水の原因と治療を説明できる。	佐野正明	医学系研究棟 総6講
35	5月26日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：肺炎、真菌感染症、NTM 1) 肺炎 (定型肺炎、非定型肺炎) の主な病原体を列挙し、症候、診断と治療を説明できる。 2) 肺真菌症の症候、診断、治療を説明できる。 3) 非結核性 (非定型) 抗酸菌症を概説できる。 4) 誤嚥性肺炎の発生機序とその予防法を説明できる。	佐藤一洋	医学系研究棟 総6講
36	5月26日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：間質性肺炎 1 (特発性・自己免疫性) 間質性肺炎 (特発性、膠原病及び血管炎関連性) の病態、診断と治療を説明できる。	佐藤一洋	医学系研究棟 総6講
37	5月26日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：間質性肺炎 2 (薬剤性・過敏性肺臓炎) 1) 過敏性肺炎の病因、症候と診断を説明できる。 2) 放射線肺炎を概説できる。 3) 薬剤性肺炎を概説できる。	佐藤一洋	医学系研究棟 総6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
38	6月1日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：縦隔腫瘍 1) 縦隔の構造を説明できる。 2) 縦隔腫瘍の種類を説明できる。 3) 胸腺腫について説明できる。 4) 重症筋無力症について説明できる。 5) 肺細胞腫瘍について説明できる。	今井一博	医学系研究棟 総6講
39	6月1日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：転移性腫瘍・良性腫瘍 1) 転移性肺腫瘍の種類について説明できる。 2) 転移性肺腫瘍の手術適応を説明できる。 3) 良性腫瘍について説明できる。	今井一博	医学系研究棟 総6講
40	6月2日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：ガイドラインに基づいた呼吸リハビリテーションの実際	佐野裕子	医学系研究棟 総6講
41	6月2日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：「息 (いき)」の話	鈴木 聡	医学系研究棟 総6講
42	6月2日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：肺移植	星川 康	医学系研究棟 総6講
43	6月2日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：最近の呼吸器外科診療の展望	齊藤 元	医学系研究棟 総6講
44	6月2日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：ARDS	田坂定智	医学系研究棟 総6講

分 類：研究配属

授業科目名：研究配属（Practical Seminar in Basic Medicine）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71564024

開設学期等：第1週～第14週

単位数：6

1. 主任教員

八月朔日 泰和（副学務委員長）（教授）

2. 担当教員

八月朔日 泰和（副学務委員長）（教授）

各 講 座 等 教 員 ()

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業の概要及びねらい

- ・ 学生自身の主体的、積極的医学修得への取組意識を向上させ、現実に進行中の医学研究の実態を知る。
- ・ 医学・医療の発展のための医学研究の必要性を十分に理解し、批判的思考も身に付けながら、学術・研究活動に關与する。
- ・ 医療と医学研究における倫理の重要性を学ぶ。

学修目標

- ・ 研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべきことを説明できる。(1-1～1-2,5-1～5-5,6-1～6-2)
- ・ 生命科学の講義・実習で得た知識を基に、病態の解析ができる。(3-1～3-4,5-2～5-3)
- ・ 患者や疾患の分析を基に、教科書・論文等から最新の情報を検索・整理統合し、疾患の理解・診断・治療の深化につなげることができる。(4-1～4-4,5-1～5-4)
- ・ 抽出した医学・医療情報から新たな仮説を設定し、解決に向けて科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に参加することができる。(3-1～3-4,4-1～4-7,5-1～5-4)
- ・ 医療人類学や医療社会学等の行動科学・社会科学の基本的な視点・方法・理論を概説できる。(3-5～3-7,4-8)
- ・ 医学研究と倫理（それぞれの研究に対応した倫理指針と法律）を説明できる。(1-1,3-5)
- ・ 研究デザイン（観察研究（記述研究、横断研究、症例対照研究、コホート研究）、介入研究（臨床研究、ランダム化比較試験）、システマティックレビュー、メタ分析（メタアナリシス）を概説できる。(3-3,3-6～3-7,4-4)
- ・ データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。(3-3,4-4,5-1～5-5)
- ・ 得られた情報の批判的吟味ができる。(3-3,4-4,5-1～5-5)
- ・ 期間中に行った研究の目的・方法・結果・考察を論理的かつ簡潔にまとめ、口頭で発表する技術を身につける。必要に応じて訴求力のあるスライドを作成する技術を身に着ける。(2-1～2-8)

4. 教科書・参考書

受入講座等での指示に従うこと。

5. 成績評価の方法

受入講座等の責任において判定される。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

授業内容等については研究配属の手引きを参照すること。また、各配属ごとに選抜された代表の学生または学生グループは最終週に行われる全体の研究発表会で研究発表を行う。優れた学生には各講座の裁量で、学会発表や論文執筆の機会を与える。

講義内容・具体的到達目標・学修目標					
開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：加齢と老化，内分泌・栄養・代謝 (Geriatric Medicine, Endocrinology and Diabetes) —加齢と老化、内分泌・栄養・代謝—

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633004

開設学期等：第8週～第14週

単位数：0.5+2

1. 主任教員

脇裕典 (教授、代謝・内分泌内科学、6769、オフィスアワー：12:00-13:00)

2. 担当教員

脇裕典 (教授、代謝・内分泌内科学、6769、オフィスアワー：12:00-13:00)

柴田浩行 (教授、臨床腫瘍学、6262、オフィスアワー：12:00-13:00)

藤田浩樹 (准教授、代謝・内分泌内科学、6769、オフィスアワー：12:00-13:00)

本郷道生 (准教授、整形外科学、6148、オフィスアワー：12:00-13:00)

森井宰 (講師、代謝・内分泌内科学、6769、オフィスアワー：12:00-13:00)

佐藤雄大 (助教、代謝・内分泌内科学、6769、オフィスアワー：12:00-13:00)

大田秀隆 (教授、高齢者医療先端研究センター、7062、オフィスアワー：12:00-13:00)

浅野真理子 (特任助教、高齢者医療先端研究センター、7510、オフィスアワー：12:00-13:00)

清水辰徳 (特任講師、高齢者医療先端研究センター、6084、オフィスアワー：12:00-13:00)

片寄喜久 (非常勤講師、市立秋田総合病院、オフィスアワー：12:00-13:00)

高橋正人 (非常勤講師、秋田厚生医療センター、オフィスアワー：12:00-13:00)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

加齢に伴う身体的変化、精神・心理的变化、高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療、リハビリテーション、介護、人生の最終段階における医療 (エンド・オブ・ライフ・ケア) に関わる問題を学ぶ。(3-1～3-4、3-7)

内分泌・代謝系の構成と機能を理解し、主な内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。(3-1～3-4)

4. 教科書・参考書

内科学 (朝倉書店)

糖尿病専門医研修ガイドブック (診断と治療社)

内分泌代謝科専門医研修ガイドブック (診断と治療社)

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、レポート、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

各自、Web Class から講義プリントをダウンロードし、予習・復習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	6月5日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：加齢と老化・総論 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
2	6月5日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：高齢者の総合評価 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
3	6月6日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：内分泌・代謝・総論1 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
4	6月6日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：内分泌・代謝・総論2 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
5	6月8日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：糖尿病1 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	脇裕典	医学系研究棟4階6講義室
6	6月8日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：糖尿病2 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	脇裕典	医学系研究棟4階6講義室
7	6月12日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：下垂体1 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
8	6月12日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：下垂体2 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
9	6月13日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：高齢者に特有の精神疾患 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	大田秀隆	医学系研究棟4階6講義室
10	6月13日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：認知症の周辺状況と介護 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	大田秀隆	医学系研究棟4階6講義室
11	6月15日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：高齢者と肺疾患 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	浅野真理子	医学系研究棟4階6講義室
12	6月15日 (木)	3-4 時限	自主学習	テーマ：自習 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。		医学系研究棟4階6講義室
13	6月19日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：糖尿病3 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	脇裕典	医学系研究棟4階6講義室
14	6月19日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：高齢者の介護 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
15	6月20日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：栄養管理 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	佐藤雄大	医学系研究棟4階6講義室
16	6月20日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：高齢者の癌 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
17	6月22日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：メタボリックシンドローム 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	脇裕典	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
18	6月22日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：転倒と骨折 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
19	6月26日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：低血糖 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	佐藤雄大	医学系研究棟4階6講義室
20	6月26日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：電解質異常 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	佐藤雄大	医学系研究棟4階6講義室
21	6月27日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：高齢者の病気の特徴 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	大田秀隆	医学系研究棟4階6講義室
22	6月27日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：高齢者の薬物療法 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	大田秀隆	医学系研究棟4階6講義室
23	6月29日 (木)	1-2時限	講義	テーマ：糖尿病4 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
24	6月29日 (木)	3-4時限	自主学習	テーマ：自習 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。		医学系研究棟4階6講義室
25	7月3日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：副腎1 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
26	7月3日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：副腎2 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
27	7月4日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：二次性糖尿病 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	佐藤雄大	医学系研究棟4階6講義室
28	7月4日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：甲状腺外科 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	片寄喜久	医学系研究棟4階6講義室
29	7月6日 (木)	1-2時限	講義	テーマ：糖尿病5 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
30	7月6日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：副甲状腺 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
31	7月10日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：下垂体甲状腺副甲状腺形態・病理 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	高橋正人	医学系研究棟4階6講義室
32	7月10日 (月)	3-4時限	実習	テーマ：副腎腺内分泌形態・病理(実習) 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	高橋正人	実習棟第5B実習室
33	7月11日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：甲状腺1 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	清水辰徳	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
34	7月11日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：甲状腺2 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	清水辰徳	医学系研究棟4階6講義室
35	7月13日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：尿酸異常症 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
36	7月13日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：脂質異常症 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
37	7月18日 (火)	1-2 時限	形成評価	テーマ：内分泌・代謝・形成試験 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
38	7月18日 (火)	3-4 時限	形成評価	テーマ：内分泌・代謝・形成試験 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	藤田浩樹	医学系研究棟4階6講義室
39	7月20日 (木)	1-2 時限	形成評価	テーマ：加齢と老化・形成試験 高齢者に特有な疾患・病態の診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室
40	7月20日 (木)	3-4 時限	形成評価	テーマ：加齢と老化・形成試験 内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。	森井宰	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学 I
授業科目名：消化器（消化器（Gastroenterology））
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633003
開設学期等：第8週～第14週
単位数：3

1. 主任教員

飯島克則（教授、消化器内科、6573）

2. 担当教員

飯島克則（教授、消化器内科、6573）
有田淳一（教授、消化器外科、6123）
柴田浩行（教授、腫瘍内科、6262）
後藤隆（准教授、消化器内科、6104）
松橋保（准教授、消化器内科、6104）
打波宇（准教授、消化器外科、6125）
佐藤雄亮（病院准教授、食道外科、6130）
佐藤亘（特任講師、消化器内科、6104）
小泉重仁（講師、消化器内科、6104）
下平陽介（助教、消化器内科、6104）
千葉充（助教、消化器内科、6104）
高橋健一（助教、消化器内科、6104）
南慎一郎（特任助教、消化器内科、6104）
福田翔（助教、消化器内科、6104）
渡辺剛（助教、消化器外科、6126）
中川康彦（助教、消化器外科、6126）
阿部ゆき（助教、消化器外科、6126）
戸沢智樹（助教、放射線科、3376）
加藤健（非常勤講師、本荘第一病院）
伊勢憲人（非常勤講師、市立横手病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業のねらい

- ・消化器系の正常構造と機能を理解し、主な消化器疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学習する。(1-1,1-2,3-1,3-2,3-3,3-4,3-5,3-6,3-7)
- ・自分の力で課題を発見し、自己学習によってそれを解決するための能力を獲得する。(5-1,5-2,5-3,5-4,5-5,6-1,6-2)
- ・関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動学、医療安全、医療法（制度）、EBM について学ぶ。(3-5,3-6,3-7)

授業の概要

1. 食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、肝臓、胆道、膵臓、腹膜等の正常な構造と機能を説明できる。(3-1)
2. 主要な消化器疾患の病態生理と・構造と機能異常を説明できる。(3-2)
3. 主要な消化器疾患の疫学・予防、診断・治療（EBM・統計）を説明できる。(3-3,3-4,3-5,3-6,3-7)
4. 主要な消化器疾患について自分の力で課題を発見し、自己学習によってそれを解決するための能力を獲得する。(5-1,5-2,5-3,5-4,5-5,6-1,6-2)
5. 本領域が関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動学、医療安全、医療法（制度）について説明できる。(1-1,1-2,3-5,3-6,3-7)

4. 教科書・参考書

内科学（朝倉書店）、内科学（西村書店）、標準消化器病学（医学書院）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、授業の出席状況

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

- ・授業プリントを中心に十分復習すること
- ・若干の授業変更の可能性があるので掲示板を確認すること

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	6月5日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：消化器総論 ・消化器疾患の症候、診断の流れ、治療の概要を説明できる。(1-1,1-2,3-1,3-2,3-3)	飯島克則	医学系研究棟4階6講義室
2	6月5日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：腹部臓器の血管解剖 ・腹部臓器の血管解剖を図示できる。(3-1,3-2)	打波宇	医学系研究棟4階6講義室
3	6月5日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：消化管検査 ・消化管内視鏡検査から得られる情報を説明できる。 ・生検と細胞診の意義と適応を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-5,3-6)	松橋保	医学系研究棟4階6講義室
4	6月7日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：逆流性食道炎・Mallory-Weiss症候群 ・胃食道逆流症(gastroesophageal reflux disease GERD)と逆流性食道炎の病態生理、症候と診断を説明できる。 ・Mallory-Weiss症候群を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	福田翔	医学系研究棟4階6講義室
5	6月7日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：食道癌 内科的アプローチ ・食道癌の病理所見、肉眼分類と進行度分類を説明できる。 ・食道癌の内科的治療法について概説できる。(3-2,3-3,3-4,3-5,3-6,3-7)	福田翔	医学系研究棟4階6講義室
6	6月9日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：胃良性疾患(胃炎、消化性潰瘍等) ・急性胃腸炎、慢性胃炎を概説できる。 ・胃潰瘍、十二指腸潰瘍(消化性潰瘍)の病因、症候、進行度分類、診断と治療を説明できる。 ・Helicobacter pylori感染症の診断と治療を説明できる。 ・胃ポリープの病理と肉眼分類を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	飯島克則	医学系研究棟4階6講義室
7	6月9日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：消化管出血 ・消化管出血の概念、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	飯島克則	医学系研究棟4階6講義室
8	6月9日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：胃癌 内科的アプローチ ・胃癌の疫学、病理所見、症候、肉眼分類と進行度分類を説明できる。 ・胃癌の診断法を列挙し、所見とその意義を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	松橋保	医学系研究棟4階6講義室
9	6月9日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：胃癌 外科的アプローチ 1 ・胃癌の進行度に応じた治療を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室
10	6月9日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：胃癌 外科的アプローチ 2 ・胃癌の進行度に応じた治療を概説できる。 ・胃切除後症候群の病態生理を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室
11	6月12日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：食道癌 外科的アプローチ ・食道癌の症候、診断、治療と予後を説明できる。 ・食道癌の外科的アプローチについて概説できる。(3-2,3-3,3-4)	佐藤雄亮	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
12	6月12日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：食道良性疾患 外科的アプローチ ・食道良性疾患を鑑別できる。 ・食道良性疾患に対する外科的アプローチを概説できる。(3-2,3-3,3-4)	佐藤雄亮	医学系研究棟4階6講義室
13	6月12日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：急性腹症 ・急性腹症の原因、病態を概説できる。 ・上腸間膜動脈閉塞症を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室
14	6月14日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：機能性ディスぺプシア・過敏性腸症候群 ・機能性消化管障害(機能性ディスぺプシア(functional dyspepsia FD))を説明できる。 ・機能性消化管障害(過敏性腸症候群)を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	飯島克則	医学系研究棟4階6講義室
15	6月14日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：ヘルニア ・ヘルニアの概念、病態(滑脱、嵌頓、絞扼)と好発部位を説明できる。 ・鼠径部ヘルニアの病因、病態、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
16	6月16日 (金)	1-2 時限	自主学习	テーマ：		
17	6月16日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：潰瘍性大腸炎 ・炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎)の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	下平陽介	医学系研究棟4階6講義室
18	6月16日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：クローン病 ・炎症性腸疾患(Crohn病)の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	下平陽介	医学系研究棟4階6講義室
19	6月16日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：消化管ポリポージス・消化管カルチノイド・GIST・NET ・消化管ポリポージスを概説できる。 ・腹膜中皮腫、消化管間質腫瘍 GIST 、消化管カルチノイドを概説できる。 ・消化管神経内分泌腫瘍(neuroendocrine tumor NET)を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	下平陽介	医学系研究棟4階6講義室
20	6月16日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：イレウス ・腸閉塞とイレウスの病因、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室
21	6月19日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：大腸癌 内科的アプローチ ・大腸癌の病理所見、診断、肉眼分類と進行度分類を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	小泉重仁	医学系研究棟4階6講義室
22	6月19日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：大腸疾患 外科的アプローチ 1 ・大腸癌の症候、診断、治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室
23	6月19日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：大腸疾患 外科的アプローチ 2 ・大腸癌の症候、診断、治療を説明できる。 ・腹膜炎の病因、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	中川康彦	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
24	6月21日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：さまざまな腸炎（薬剤性腸炎等） ・薬剤性腸炎を概説できる。 ・感染性腸炎を概説できる。 ・虚血性大腸炎を概説できる。 ・急性出血性直腸潰瘍を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	下平陽介	医学系研究棟4階6講義室
25	6月21日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：虫垂炎、腸管憩室症、肛門疾患 ・急性虫垂炎の症候、診断と治療を説明できる。 ・腸管憩室症（大腸憩室炎と大腸憩室出血）を概説できる。 ・痔核と痔瘻の病態生理、症候と診断を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
26	6月23日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：肝の外科解剖と予備能 1 ・肝の構造と機能を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	有田淳一	医学系研究棟4階6講義室
27	6月23日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：肝の外科解剖と予備能 2 ・肝の構造と機能を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	有田淳一	医学系研究棟4階6講義室
28	6月23日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：肝炎ウイルスマーカーと肝機能検査 ・代表的な肝炎ウイルス検査の検査項目を列挙し、その意義を説明できる。 ・消化器関連の代表的な腫瘍マーカー（ α -fetoprotein AFP 、carcinoembryonic antigen CEA 、carbohydrate antigen CA 19-9 、protein induced by vitamin K absence or antagonists PIVKA-II ）の意義を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	後藤隆	医学系研究棟4階6講義室
29	6月23日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：ウイルス肝炎 ・A型・B型・C型・D型・E型肝炎の疫学、症候、診断、治療、経過と予後を説明できる ・急性肝炎、慢性肝炎の定義を説明できる。 ・急性肝不全の概念、診断を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	後藤隆	医学系研究棟4階6講義室
30	6月23日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：肝の外科解剖と予備能 3 ・肝の構造と機能を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	有田淳一	医学系研究棟4階6講義室
31	6月26日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：自己免疫性肝疾患 ・自己免疫性肝炎を概説できる。 ・原発性胆汁性胆管炎（原発性胆汁性肝硬変）と原発性硬化性胆管炎の症候、診断、治療、経過と予後を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	佐藤亘	医学系研究棟4階6講義室
32	6月26日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：アルコール性・薬剤性肝障害 ・アルコール性肝障害を概説できる。 ・薬物性肝障害を概説できる。 ・脂肪性肝疾患を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	南慎一郎	医学系研究棟4階6講義室
33	6月26日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：肝硬変と合併症 ・肝硬変の病因、病理、症候、診断と治療を説明できる。 ・肝硬変の合併症（門脈圧亢進症、肝性脳症、肝癌）を概説できる。 ・食道・胃静脈瘤の病態生理、内視鏡分類と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	南慎一郎	医学系研究棟4階6講義室
34	6月28日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：門脈圧亢進症 ・肝硬変の合併症（門脈圧亢進症）を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	打波宇	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
35	6月28日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：肝良性腫瘍・嚢胞性腫瘍・肝膿瘍 ・肝膿瘍の症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	渡辺剛	医学系研究棟4階6講義室
36	6月30日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：肝癌 内科的アプローチ 1 ・原発性肝癌の病因、病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	佐藤亘	医学系研究棟4階6講義室
37	6月30日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：肝癌 内科的アプローチ 2 原発性肝癌の病因、病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	佐藤亘	医学系研究棟4階6講義室
38	6月30日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：原発性肝癌 1 ・原発性肝癌の病因、病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	有田淳一	医学系研究棟4階6講義室
39	6月30日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：原発性肝癌 2 ・原発性肝癌の病因、病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	有田淳一	医学系研究棟4階6講義室
40	6月30日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：転移性肝癌 ・転移性肝癌の病因、病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	渡辺剛	医学系研究棟4階6講義室
41	7月3日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：胆管炎 内科的アプローチ ・胆管炎の病因、病態生理、症候、診断、合併症と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	高橋健一	医学系研究棟4階6講義室
42	7月3日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：胆道系の侵襲的検査 ・胆道系の侵襲的検査を説明できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	打波宇	医学系研究棟4階6講義室
43	7月3日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：閉塞性黄疸 ・閉塞性黄疸をきたす疾患の鑑別ができる ・閉塞性黄疸の病態、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	渡辺剛	医学系研究棟4階6講義室
44	7月5日 (水)	1-2 時限	自主学习	テーマ：		
45	7月5日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：胆石外科治療 ・胆石症の病因、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
46	7月7日 (金)	1-2 時限	自主学习	テーマ：		
47	7月7日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：胆嚢ポリープ・胆石・胆嚢炎 ・胆嚢ポリープを概説できる。 ・胆石症の病因、症候、診断と治療を説明できる。 ・胆嚢炎の病因、病態生理、症候、診断、合併症と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	高橋健一	医学系研究棟4階6講義室
48	7月7日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：消化器画像診断 1 ・消化器系疾患の画像検査を列挙し、その適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	戸沢智樹	医学系研究棟4階6講義室
49	7月7日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：消化器画像診断 2 ・消化器系疾患の画像検査を列挙し、その適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。(3-1,3-2,3-3,3-4)	戸沢智樹	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
50	7月7日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：症例から学ぶ消化器外科疾患 ・症例を通して消化器外科疾患診療についてまとめる。 (1-1,1-2,3-1,3-2,3-3,3-4,3-5,3-6,3-7)	伊勢憲人	医学系研究棟4階6講義室
51	7月10日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：胆道癌 内科的アプローチ ・胆嚢・胆管癌・乳頭部癌の病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	千葉充	医学系研究棟4階6講義室
52	7月10日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：胆道悪性腫瘍1 ・胆嚢・胆管癌・乳頭部癌の病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	打波宇	医学系研究棟4階6講義室
53	7月10日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：胆道悪性腫瘍2 ・胆嚢・胆管癌・乳頭部癌の病理所見、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	打波宇	医学系研究棟4階6講義室
54	7月12日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：IPMN ・嚢胞性膵腫瘍の分類と病理所見を説明できる	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
55	7月12日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：膵内分泌腫瘍 ・膵内分泌腫瘍の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
56	7月14日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：慢性膵炎・自己免疫性膵炎 ・慢性膵炎（アルコール性、特発性）の病態生理、症候、診断、合併症と治療を説明できる。 ・自己免疫性膵炎を概説できる。 ・先天性胆道拡張症と膵・胆管合流異常症を概説できる。(3-2,3-3,3-4)	高橋健一	医学系研究棟4階6講義室
57	7月14日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：膵癌 外科的アプローチ ・膵癌の病理所見、症候、診断と治療を説明できる。 (3-2,3-3,3-4)	阿部ゆき	医学系研究棟4階6講義室
58	7月14日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：急性膵炎 ・急性膵炎（アルコール性、胆石性、特発性）の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-4)	千葉充	医学系研究棟4階6講義室
59	7月14日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：膵癌 内科的アプローチ ・膵癌の病理所見、症候、診断と治療を説明できる。 (3-2,3-3,3-4)	千葉充	医学系研究棟4階6講義室
60	7月14日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：日常診療でよく見る消化器救急疾患 ・日常診療でよく見る消化器救急疾患の診療の仕方をまとめる。(1-1,1-2,3-1,3-2,3-3,3-4,3-5,3-6,3-7)	加藤健	医学系研究棟4階6講義室
61	7月19日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：消化器癌の化学療法 1 ・消化器癌の化学療法を概説できる。(1-1,1-2,3-2,3-3,3-4,3-5,3-5,3-7)	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
62	7月19日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：消化器癌の化学療法 2 ・消化器癌の化学療法を概説できる。(1-1,1-2,3-2,3-3,3-4,3-5,3-5,3-7)	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
63	7月21日 (金)	1-2時限	自主学习	テーマ：		
64	7月2日 (日)	3-4時限	自主学习	テーマ：		
65	7月21日 (金)	5-6時限	形成評価	テーマ：形成試験		医学系研究棟4階6講義室

分類：医療・社会・行動科学Ⅲ

授業科目名：疫学と予防医学（Epidemiology and Preventive Medicine）－ヒト集団の健康問題に関する因果関係の推定－

対象学年：3年次必修

時間割コード：71583005

開設学期等：第16週

単位数：1

1. 主任教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

2. 担当教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

ロザリンY（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6466）

山崎貞一郎（助教、衛生学・公衆衛生学講座、3260）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【ねらい】

臨床現場で必要となる各疾患の病態を習得して診療を実践していくために、保健医療での意思決定において、入手可能な最善の医学知見を用い、適切な意思決定を行うための方法を身に付ける。保健統計の意義と現状、疫学とその応用、疾病の予防について学ぶ。

地域医療・地域保健の在り方と現状及び課題を理解し、地域医療に貢献するための能力を獲得する。

医学、生物学でよく遭遇する標本に統計手法を適用するときに生じる問題点、統計パッケージの利用を含めた具体的な扱い方を修得する。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM等について学ぶ。

3-3～7, 5-1～5

【授業の概要】

保健統計の意義と現状、疫学とその応用、疾病の予防について習得する。

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明できる。

4. 教科書・参考書

疫学－医学的研究と実践のサイエンス（メディカル・サイエンス・インターナショナル、2010年）

医学的研究のデザイン－研究の質を高める疫学的アプローチ（第4版、2014年）

NEW 予防医学・公衆衛生学（改訂版第4版、南江堂、2018年）

国民衛生の動向（厚生統計協会、2022/2023年度版）

職業・環境がんの疫学（篠原出版新社、2004年）

シンプル衛生公衆衛生学（南江堂、2022年版）

公衆衛生がみえる（MEDIC MEDIA、2022-2023）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成評価（60%未達の場合は課題を課す）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

最後の講義時間に形成試験を行うので、配布資料や教科書を参考に予習・復習を行うこと。

「医学統計・保健統計演習」の講義では統計ソフトRを使用しながら講義を行う。可能であれば、<https://ftp.yz.yamagata-u.ac.jp/pub/cran/>からRをダウンロードしたノートPCを持参することを勧める。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	8月28日 (月)	1-4時限	講義	テーマ：公衆衛生学概論 1) 基本概念（国民健康づくり運動、生活習慣病とリスクファクター、健康寿命の延伸と生活の質 (quality of life QOL) 向上、行動変容、健康づくり支援のための環境整備等) を説明できる。 2) 予防医学（一次、二次、三次予防）と健康保持増進（健康管理の概念・方法、健康診断・診査と事後指導）を概説できる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
2	8月28日 (月)	5-10時限	講義	テーマ：疫学指標 罹患率と発生割合の違いを説明できる。 疫学とその応用（疫学の概念、疫学指標（リスク比、リスク差、オッズ比）とその比較（年齢調整率、標準化死亡率 (standardized mortality ratio SMR)）、バイアス、交絡）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
3	8月29日 (火)	1-4時限	講義	テーマ：研究デザイン 根拠に基づいた医療 EBM の5つのステップを列挙できる。 研究デザイン（観察研究（記述研究、横断研究、症例対照研究、コホート研究）、介入研究（臨床研究、ランダム化比較試験）、システマティックレビュー、メタ分析（メタアナリシス）を概説できる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
4	8月29日 (火)	5-8時限	講義	テーマ：偏り・交絡・偶然性・因果関係 疫学とその応用（疫学の概念、疫学指標（リスク比、リスク差、オッズ比）とその比較（年齢調整率、標準化死亡率 (standardized mortality ratio SMR)）、バイアス、交絡）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
5	8月29日 (火)	9-10時限	演習	テーマ：疫学と予防医学	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
6	8月30日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：過重労働とメンタルヘルス 休養・こころの健康（睡眠の質、不眠、ストレス対策、過重労働対策、自殺予防）を説明できる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
7	8月30日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：健康の社会的決定因子 社会構造（家族、コミュニティ、地域社会、国際化）と健康・疾病との関係（健康の社会的決定要因 (social determinants of health)）を概説できる	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
8	8月30日 (水)	5-6時限	講義	テーマ：検査の疫学 臨床検査の特性（感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率（事前確率）・検査後確率（事後確率）、尤度比、receiver operating characteristic ROC 曲線）と判定基準（基準値・基準範囲、カットオフ値）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
9	8月30日 (水)	7-8時限	講義	テーマ：医療経済 日本における社会保障制度と医療経済（国民医療費の収支と将来予測）を説明できる。 医療における費用対効果分析を説明できる。 医療資源と医療サービスの価格形成を説明できる。診療報酬制度を説明でき、同制度に基づいた診療計画を立てることができる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
10	8月30日 (水)	9-10時限	講義	テーマ：医学論文の読み方 Patient, population, problem, intervention (exposure), comparison, outcome PICO (PECO) を用いた問題の定式化ができる。 データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。 得られた情報の批判的吟味ができる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
11	8月31日 (木)	1-4時限	講義	テーマ：保健統計 人口統計（人口動態と人口動態）、疾病・障害の分類・統計（国際疾病分類 (International Classification of Diseases ICD) 等）を説明できる。平均寿命、健康寿命を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
12	8月31日 (木)	5-10時限	講義	テーマ：医学統計・保健統計演習 データの記述と要約（記述統計を含む）ができる。 主要な確率分布を説明できる。 正規分布の母平均の信頼区間を計算できる。 基本的な仮説検定の構造を説明できる。 2群間の平均値の差を検定できる（群間の対応のあり、なしを含む）。 パラメトリック検定とノンパラメトリック検定の違いを説明できる。 カイ2乗検定法を実施できる。 一元配置分散分析を利用できる。 2変量の散布図を描き、回帰と相関の違いを説明できる。 線形重回帰分析、多重ロジスティック回帰分析と交絡調整を概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
13	9月1日 (金)	1-4時限	講義	テーマ：職業癌の疫学 仕事と健康、環境と適応、生体環境系、病因と保健行動、環境基準と環境影響評価、公害と環境保全が健康と生活に与える影響を概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
14	9月1日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：地域保健医療 1. 医療計画（医療圏、基準病床数、地域医療支援病院、病診連携、病病連携、病院・診療所・薬局の連携等）及び地域医療構想を説明できる。 2. 地域における救急医療体制を説明できる。	山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
15	9月1日 (金)	7-8時限	自主学習	テーマ：疫学と予防医学	ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
16	9月1日 (金)	9-10時限	形成評価	テーマ：終了時客観試験	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室

分 類：医療・社会・行動科学 III

授業科目名：生活習慣病と臨床研究（Clinical Research and Lifestyle-related Diseases）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71583006

開設学期等：第17週

単位数：1

1. 主任教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

2. 担当教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

福田 雅幸（病院教授、歯科口腔外科、6186）

大田 秀隆（教授、高齢者医療先端研究センター、6239）

三浦 昌朋（教授、薬物動態学講座、6310）

ロザリンY（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6466）

山崎貞一郎（助教、衛生学・公衆衛生学講座、3260）

前田 深春（助教、情報制御学・実験治療学講座、6067）

田所 大典（非常勤講師、秋田県健康福祉部）

遠田 耕平（非常勤講師、秋田赤十字病院）

豊島 優人（非常勤講師、秋田県大仙保健所）

南園佐知子（非常勤講師）

渡部 ゆう（非常勤講師、東京都福祉保健局保健政策部）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【ねらい】

臨床現場で必要となる各疾患の病態を習得して診療を実践していくために、生活習慣（食生活を含む）とそのリスクについて学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM等について学ぶ。

3-3～7, 5-1～5

【授業の概要】

生活習慣（食生活を含む）に関連した疾病の種類、病態と予防治療について学習する

医療の発展における臨床研究の重要性について学習する。

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明できる。

4. 教科書・参考書

NEW 予防医学・公衆衛生学（南江堂、改訂版第4版2018年）

疫学－医学的研究と実践のサイエンス（メディカル・サイエンス・インターナショナル、2010年）

シンプル衛生公衆衛生学（南江堂、2022年度版）

公衆衛生がみえる（MEDIC MEDIA、2022-2023）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成評価（60%未達の場合は課題を課す）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

最後の講義時間に形成試験を行うので、配布資料・教科書等により予習・復習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月4日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：終末期医療と地域における看取り 終末期ケアと尊厳ある看取りについて説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
2	9月4日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：飲酒と疾病 飲酒（状況、有害性、アルコール依存症からの回復支援）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
3	9月4日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：健康管理 ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
4	9月4日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：生活習慣とオーラルヘルス 歯科疾患（う蝕、歯周病等）とその全身への影響や口腔機能管理を概説できる。ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる。	田所 大典	医学系研究棟4階6講義室
5	9月4日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：薬害 医薬品等による健康被害、医薬品副作用救済制度、および安全対策規定	前田 深春	医学系研究棟4階6講義室
6	9月5日 (火)	1-4時限	講義	テーマ：生活習慣と癌 健康日本21、健康増進法、がん対策基本法、予防・疾病対策、健康診断・指導、生活習慣について概説できる。 ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる。 生活習慣病とリスクファクター、健康寿命の延伸と生活の質（quality of life QOL）向上、行動変容、健康づくり支援のための環境整備等を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
7	9月5日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：食事と糖尿病 糖尿病の治療（食事療法、運動療法、薬物治療）を概説できる。栄養、食育、食生活を説明できる。	山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
8	9月5日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：高血圧とガイドライン 診療ガイドラインの種類と使用上の注意を列挙できる。 診療ガイドラインの推奨の強さについて違いを説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
9	9月5日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：口腔ケアと疾病 口腔疾患（う蝕、歯周病等）とその全身への影響や口腔機能管理を概説できる。ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる。	福田 雅幸	医学系研究棟4階6講義室
10	9月6日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：医療評価 医療の質の確保（病院機能評価、国際標準化機構（International Organization for Standardization ISO）、医療の質に関する評価指標、患者満足度、患者説明文書、同意書、同意撤回書、クリニカルパス等）を説明できる。	南園佐知子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	9月6日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：医学と倫理と医療関連法規 医師法、医療法等の医療関連法規を概説できる。 医療関連法規に定められた医師の義務を列挙できる。 医療従事者の資格免許、現状と業務範囲、職種間連携を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
12	9月6日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：医学研究と倫理 臨床研究、臨床試験、治験と市販後臨床試験の違いを概説できる。 臨床試験・治験（第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ相試験、医薬品の臨床試験の実施の基準（Good Clinical Practice GCP ））を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
13	9月6日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：生活習慣と脳卒中 脳卒中とリスクファクター、健康づくり支援のための環境整備等について説明できる。	豊島 優人	医学系研究棟4階6講義室
14	9月6日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：保健所の業務と感染症対策 感染症法の概要と届出義務を説明できる。 地域における、保健（母子保健、学校保健、成人・高齢者保健、地域保健、精神保健）・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間（行政を含む）の連携の必要性を説明できる。 結核症、非結核性（非定型）抗酸菌症の症候と診断と治療及び予防法を説明できる。 保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 キャリア開発能力を獲得する。	豊島 優人	医学系研究棟4階6講義室
15	9月7日 (木)	1-4 時限	講義	テーマ：母子保健 各ライフステージの健康問題（母子保健）を説明できる。 母子保健総論と各論（母子保健施策の概要、主な母子保健施策、母子保健法、疾病の予防と早期発見、出産・育児に関わる制度、母体保護法、先天異常と遺伝カウンセリング、児童福祉法、児童虐待防止法、母子保健の統計、資産、新生児・乳児死亡、周産期死亡、小児の死亡）について説明できる	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
16	9月7日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：認知症と公衆衛生 認知症高齢者の医療・介護・福祉政策について説明できる。	大田 秀隆	医学系研究棟4階6講義室
17	9月7日 (木)	7-10 時限	講義	テーマ：ワクチンと感染症 予防接種の意義と現状を説明できる。国際保健・医療協力の現場における文化的な摩擦について、文脈に応じた課題を設定して、解決案を提案できる。保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。	遠田 耕平	医学系研究棟4階6講義室
18	9月8日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：医薬品と法令 薬物に関する法令を概説し、医薬品の適正使用に関する事項を列挙できる。 副作用と有害事象の違い、報告の意義（医薬品・医療機器等安全性情報報告制度等）を説明できる。	三浦 昌朋	医学系研究棟4階6講義室
19	9月8日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：臨床研究 介入研究（臨床研究、ランダム化試験）を概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
20	9月8日 (金)	5-8 時限	講義	<p>テーマ：東京都の保健衛生行政 感染症法の概要と届出義務を説明できる。 地域における、保健（母子保健、学校保健、成人・高齢者保健、地域保健、精神保健）・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間（行政を含む）の連携の必要性を説明できる。 結核症、非結核性（非定型）抗酸菌症の症候と診断と治療及び予防法を説明できる。 保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。 キャリア開発能力を獲得する。</p>	渡部 ゆう	医学系研究棟4階6講義室
21	9月8日 (金)	9-10 時限	形成評価	<p>テーマ：終了時客観試験</p>	野村 恭子 ロザリン Y 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室

分 類：医療・社会・行動科学 III
授業科目名：保健と福祉の制度（Health and Welfare Policy）
対象学年：3年次必修
時間割コード：71583007
開設学期等：第18週
単位数：1

1. 主任教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

2. 担当教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

伏見 雅人（教授、保健管理センター、2287）

中山 勝敏（教授、呼吸器内科学講座、6436）

ロザリンY（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6466）

山崎貞一郎（助教、衛生学・公衆衛生学講座、3260）

榎 真美子（非常勤講師、医療法人榎クリニック）

高山 裕子（非常勤講師、聖霊女子短期大学）

茂木 隆（非常勤講師、岩手県予防医学協会）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【ねらい】

臨床現場で必要となる各疾患の病態を習得して診療を実践していくために、限られた医療資源の有効活用の視点を踏まえ、保健・医療・福祉・介護の制度の内容を学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM等について学ぶ。

3-3～7, 5-1～5

【授業の概要】

保健と福祉の制度の概要、発展過程を学習する。

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明できる。

4. 教科書・参考書

シンプル衛生公衆衛生学（南江堂、2022年度版）

NEW 予防医学・公衆衛生学（南江堂、改訂版第4版2018年）

国民衛生の動向（厚生統計協会、2022/2023）

自殺対策白書（<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/jisatsu/19/>）

公衆衛生がみえる（MEDIC MEDIA、2022-2023）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成評価（60%未達の場合は課題を課す）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

最後の講義時間に形成試験を行うので、配布資料・教科書等により予習・復習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月11日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：産業保健総論 産業保健（労働基準法等の労働関係法規を含む）を概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
2	9月11日 (月)	3-8 時限	講義	テーマ：産業保健各論(1)(2)(3) (1) 化学的職業性環境要因、(2) 物理的職業性環境要因、(3) 事務作業ならびに健康管理上頻繁に問題となる環境要因を列挙し、健康障害の発症機序と予防対策の概略を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
3	9月11日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：健康行動理論 ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる 医療人類学や医療社会学等の行動科学・社会科学の基本的な視点・方法・理論を概説できる。 健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
4	9月12日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：精神保健 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、精神障害者の社会復帰施策、保健所と精神保健福祉センターの違いを説明できる。	伏見 雅人	医学系研究棟4階6講義室
5	9月12日 (火)	3-6 時限	講義	テーマ：自殺概論と自殺対策 わが国の自殺の実態、現状、背景、対策を説明できる。 秋田県の自殺現状や対策の具体例を説明できる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室
6	9月12日 (火)	7-10 時限	講義	テーマ：食品衛生 栄養、食育、食生活を説明できる。 身体活動、運動を説明できる。 食品衛生法の概要と届出義務を説明できる。	高山 裕子	医学系研究棟4階6講義室
7	9月13日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：喫煙と疾病 喫煙（状況、有害性、受動喫煙防止、禁煙支援）を説明できる。	中山 勝敏	医学系研究棟4階6講義室
8	9月13日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：高齢者保健 地域包括ケアシステムの概念を理解し、地域における、保健（成人・高齢者保健、地域保健、精神保健）・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間（行政を含む）の連携の必要性を説明できる。 高齢者の退院支援と介護保険制度を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
9	9月13日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：高齢者保健各論 各ライフステージの健康問題（高齢者保健）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
10	9月13日 (水)	7-10 時限	講義	テーマ：学校保健 地域保健における学校保健を概説できる。 1. 学校保健の基本的な考え方を説明できる。 2. 学校保健に係わる法令について概略を述べることができる。 3. 学校における健康診断について特徴と内容を説明できる。	榎 真美子	医学系研究棟4階6講義室
11	9月14日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：ひきこもりと若者メンタルヘルス ひきこもりの概念、社会的背景、精神保健のアプローチを説明できる。	ロザリンY	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
12	9月14日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：リプロダクティブヘルス 各ライフステージの健康問題（母子保健、学校保健、産業保健、成人保健）を説明できる。文化・ジェンダーと医療の関係を考えることができる。キャリア開発能力を獲得する。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
13	9月14日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：医療保険制度 医療保険及び公費医療を説明できる。	山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
14	9月14日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：身体活動の疫学研究 身体活動と生活習慣病（心血管疾患、がん、糖尿病）発症リスクとの関係について説明できる。	山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
15	9月14日 (木)	9-10時限	自主学习	テーマ：保健と福祉の制度	ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
16	9月15日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：医療従事者の健康管理 医療従事者の健康管理（予防接種を含む）の重要性を説明できる。 標準予防策 (standard precautions) の必要性を説明し、実行できる。 医療現場における労働環境の改善の必要性を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
17	9月15日 (金)	3-6時限	講義	テーマ：産業保健特論 各ライフステージの健康問題（産業保健、成人保健）を説明できる。	茂木 隆	医学系研究棟4階6講義室
18	9月15日 (金)	7-8時限	自主学习	テーマ：保健と福祉の制度	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室
19	9月15日 (金)	9-10時限	形成評価	テーマ：終了時客観試験	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究棟4階6講義室

分類：医療・社会・行動科学 III

授業科目名：社会医学実習（Public Health Practices）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71583008

開設学期等：第19週～第20週

単位数：1

1. 主任教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

2. 担当教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

ロザリンY（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6466）

山崎貞一郎（助教、衛生学・公衆衛生学講座、3260）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【ねらい】

臨床現場で必要となる各疾患の病態を習得して診療を実践していくために、社会と健康・疾病との関係を理解し、個体及び集団をとりまく環境諸要因の変化による個人の健康と社会生活への影響について学ぶ。

地域医療・地域保健の在り方と現状及び課題を理解し、地域医療に貢献するための能力を獲得する。

限られた医療資源の有効活用の視点を踏まえ、保健・医療・福祉・介護の制度の内容を学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM等について学ぶ。

2-1～8

【授業の概要】

保健、医療、福祉に関わる諸施設を訪問し、医学・医療と社会の関わりを体験的に理解する。

到達目標（SBOs）

- 1) 保健・医療・福祉にかかわる社会的資源を説明できる
- 2) 保健所の機能と役割を説明できる
- 3) 母子保健，老人保健，精神保健に関わる社会的資源を説明できる
- 4) 環境保健に関わる社会的資源を説明できる
- 5) 産業保健に関わる社会的資源を説明できる
- 6) 高齢者福祉サービスの現状を概説できる
- 7) 社会福祉に関わる資源を概説できる
- 8) 関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明できる。

4. 教科書・参考書

NEW 予防医学・公衆衛生学（南江堂、改訂版第4版2018年）

国民衛生の動向（厚生統計協会、2022/2023）

シンプル衛生公衆衛生学（南江堂、2022年度版）

公衆衛生がみえる（MEDIC MEDIA、2022-2023）

5. 成績評価の方法

態度、レポート、出席、その他（発表）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

詳しい実習予定は日程が近づいたら案内します。

なお、実習担当の違いにより日々の終了時間が異なることがあります。

※本科目は「秋田大学COCキャリア認証プログラム」に定める「地域志向科目」である

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月19日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：オリエンテーション・ケーススタディ	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究 棟4階6講 義室
2	9月19日 (火)	3-10時限	実習	テーマ：実習 地域医療に積極的に参加・貢献する。文化・慣習によつてコミュニケーションのあり方が異なることを例示できる。健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	学外実習 施設
3	9月20日 (水)	1-10時限	講義	テーマ：実習 地域医療に積極的に参加・貢献する。文化・慣習によつてコミュニケーションのあり方が異なることを例示できる。健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	学外実習 施設
4	9月21日 (木)	1-10時限	実習	テーマ：実習 地域医療に積極的に参加・貢献する。文化・慣習によつてコミュニケーションのあり方が異なることを例示できる。健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	学外実習 施設
5	9月22日 (金)	1-10時限	実習	テーマ：実習 地域医療に積極的に参加・貢献する。文化・慣習によつてコミュニケーションのあり方が異なることを例示できる。健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	学外実習 施設
6	9月25日 (月)	1-10時限	全体討議	テーマ：成果発表会 実習の内容を決められた様式に従って文書と口頭で発表できる。	野村 恭子 ロザリンY 山崎貞一郎	医学系研究 棟4階6講 義室

分 類：臨床医学Ⅱ
授業科目名：運動器（筋骨格）（Orthopedics）－整形外科－
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633007
開設学期等：第20週～第24週
単位数：2

1. 主任教員

宮腰尚久（教授、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）

2. 担当教員

宮腰尚久（教授、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
森菜緒子（教授、放射線医学講座）
本郷道生（教授、保健学科 理学療法学専攻、6532）
粕川雄司（准教授、リハビリテーション科、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
野坂光司（講師、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
永澤博幸（医学部講師、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
齊藤英知（助教、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
木島泰明（助教、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
白幡毅士（助教、高度救命救急センター、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
土江博幸（助教、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
工藤大輔（助教、リハビリテーション科、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
木村竜太（助教、整形外科学講座、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）
千馬誠悦（非常勤講師、中通総合病院）
畠山雄二（非常勤講師、秋田赤十字病院）
木戸忠人（非常勤講師、秋田労災病院）
三澤晶子（非常勤講師、秋田県立医療療育センター）
小林志（非常勤講師、平鹿総合病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【授業のねらい】

運動器系の正常構造と機能を理解し、主な運動器疾患の病態生理、原因、症候、診断と治療を学ぶ。また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBMについて学ぶ。

【概要】

D-4-1 構造と機能

- ・骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。(3-1)
- ・脊柱の構成と機能を説明できる。(3-1)
- ・四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。(3-1)
- ・骨盤の構成と性差を説明できる。(3-1)
- ・骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。(3-1,3-2)
- ・姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。(3-1)
- ・抗重力筋を説明できる。(3-1)

D-4-2 診断と検査の基本

- ・筋骨格系の病態に即した徒手検査（四肢・脊柱の可動域検査、神経学的検査）を説明できる。(3-3,4-2)

・筋骨格系画像診断(エックス線撮影、コンピュータ断層撮影(CT)、磁気共鳴画像法(MRI)、超音波検査、骨塩定量)の適応を概説できる。(3-3,5-3)

D-4-3 症候

- ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2)
- ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2)
- ・腰背部痛(3-2,4-2)

D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患

- ・四肢・脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。(3-3,4-2,4-3,4-6)
- ・関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,4-2,4-3,4-6)
- ・コンパートメント症候群の病態、症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,3-5,4-2,4-3,4-6)
- ・骨粗鬆症の病因と病態を説明し、骨折の好発部位を列挙できる。(3-2~3-4,3-7,4-2~4-4,4-8)
- ・関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,4-1~4-3,4-6)
- ・変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,4-2,4-3,4-6)
- ・絞扼性末梢神経障害(手根管症候群、肘部管症候群等)を列挙し、その症候を説明できる。(3-2,3-3,4-2,4-3)
- ・頸椎症性脊髄症(脊柱靭帯骨化症を含む)・頸椎症性神経根症の神経症候を説明できる。(3-1~3-3,4-1~4-3)
- ・脊髄損傷の診断・治療を説明できる。(3-1~3-7,4-1~4-4)
- ・腰椎椎間板ヘルニアの症候、診断と治療を説明できる。(3-2~3-4,4-1~4-3)
- ・腰部脊柱管狭窄症の病態、症候、診断と治療を説明できる。(3-2~3-4,4-1~4-3)
- ・腰椎分離・すべり症の症候、診断と治療を説明できる。(3-2~3-4,4-1~4-3)
- ・運動器慢性疼痛(腰背部痛、頸部痛、肩こり)の病態、診断と治療を説明できる。(3-2~3-4,4-1~4-4)
- ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)

D-4-4(2) 感染性疾患

- ・化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,4-1~4-3,4-6)
- ・椎間板炎、化膿性脊椎炎、脊椎カリエスの症候、診断と治療を説明できる。(3-2,3-3,4-1~4-3,4-6)

D-4-4(3) 腫瘍性疾患

- ・原発性骨腫瘍(骨肉腫、Ewing肉腫)の臨床所見、画像所見、病理所見、初期治療を説明できる。(3-2~3-4, 3-7,4-2~4-4,4-7)
- ・転移性骨腫瘍の臨床所見、画像所見、検査所見を説明できる。(3-2~3-4,4-1~4-4)
- ・悪性軟部腫瘍(脂肪肉腫)の診断、病理所見、治療を概説できる。(3-3,3-4,4-1~4-4)

関連するプロフェッショナルリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)

4. 教科書・参考書

医学書院：標準整形外科学 第14版

5. 成績評価の方法

形成試験、出席

形成試験は、得点率60%以上を合格とします。

講義回数の3分の2以上の出席がない場合は、3年次統一試験の受験資格を得られません。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

実際の講義について使用教室が変更となる場合もありますので、ご協力をお願いします。

講義を受ける前に指定された教科書、参考書の該当箇所を予習していただくこと。

講義が終わった後、配布資料を見ながら復習すること。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月26日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：整形外科総論 整形外科の扱う分野を理解し、その項目を説明できる。 D-4-1 構造と機能 D-4-2 診断と検査の基本 D-4-3 症候 D-4-4 疾患	宮腰尚久	医学系研究棟4階6講義室
2	9月26日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：脊椎診察法 脊椎診察の方法と解釈を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-3 運動麻痺・筋力低下	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
3	9月26日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：四肢診察法 四肢の主要筋群の運動と神経支配を説明できる。 D-4-1 四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。 D-4-1 抗重力筋を説明できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-3 関節痛・関節腫脹 D-4-4-(1) 四肢外傷の診断と初期治療を説明できる。	齊藤英知	医学系研究棟4階6講義室
4	9月26日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：変形性関節症 変形性関節症を列挙し、症候と治療を説明できる。 D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 関節痛・関節腫脹 D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器慢性疼痛の病態、診断と治療を説明できる。	木島泰明	医学系研究棟4階6講義室
5	9月26日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：骨系統疾患 代表的骨系統疾患について成因・診断・治療法を概説できる。 D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。 D-4-1 骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。 E-7-3 成長に関わる主な異常を列挙できる。	土江博幸	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
6	10月2日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：下肢・骨折</p> <p>1) 変形性関節症を列挙し、症候と治療を説明できる。</p> <p>2) 関節炎の原因と治療を説明できる。</p> <p>3) 下肢コンパートメント症候群を概説できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 四肢外傷の診断と初期治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) コンパートメント症候群の病態、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	野坂光司	医学系研究棟4階6講義室
7	10月2日 (月)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：膝関節</p> <p>1) 膝関節の骨、軟骨、関節、靭帯の構造と機能を説明できる。</p> <p>2) 膝関節の主要筋群の運動と役割を説明できる。</p> <p>3) 膝関節の関節可動域、理学所見のとり方を説明できる。</p> <p>4) 膝関節疾患の病態を説明できる。</p> <p>5) 変形性膝関節症の病態、症候、治療を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	齊藤英知	医学系研究棟4階6講義室
8	10月2日 (月)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：関節リウマチ</p> <p>1) 関節炎を生じる多くの疾患の中から、関節リウマチの病態の違いを説明できる。</p> <p>2) 関節炎が持続することによる関節障害を理解できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>E-4-3-(2) 関節リウマチの病態生理、症候、診断、治療とリハビリテーションを説明できる。</p> <p>E-4-3-(2) 関節リウマチの関節外症状を説明できる。</p>	小林 志	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
9	10月2日 (月)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：足関節</p> <p>1) 足関節の骨、軟骨、関節、靭帯の構造と機能を説明できる。</p> <p>2) 足関節の主要筋群の運動と役割を説明できる。</p> <p>3) 足関節の関節可動域、理学所見のとり方を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。</p> <p>D-4-1 抗重力筋を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	野坂光司	医学系研究棟4階6講義室
10	10月2日 (月)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：骨代謝</p> <p>骨代謝を理解し、骨粗鬆症とくる病・骨軟化症の病態の違いを説明できる。</p> <p>D-4-1 骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。</p> <p>D-12-1 副甲状腺(上皮小体)から分泌されるホルモンの作用と分泌調整機構を説明できる。</p> <p>D-12-4-(3) カルシウム代謝の異常を疾患と関連付けて説明できる。</p> <p>D-12-4-(3) 副甲状腺機能亢進症と副甲状腺機能低下症の病因、病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-12-4-(3) 偽性副甲状腺機能低下症を概説できる。</p>	宮腰尚久	医学系研究棟4階6講義室
11	10月3日 (火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：小児股関節疾患</p> <p>代表的な小児の股関節疾患を列挙し、症候と治療を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨盤の構成と性差を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	木島泰明	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
12	10月3日 (火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：成人股関節疾患 代表的な成人の股関節疾患を列挙し、症候と治療を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨盤の構成と性差を説明できる。</p> <p>D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-3 関節痛・関節腫脹</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	木島泰明	医学系研究棟4階6講義室
13	10月3日 (火)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：運動器疾患の画像診断</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断(エックス線撮影、コンピュータ断層撮影(CT)、磁気共鳴画像法(MRI)、超音波検査、骨塩定量)の適応を概説できる。</p>	森 菜緒子	医学系研究棟4階6講義室
14	10月3日 (火)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：良性骨腫瘍・骨腫瘍類似疾患</p> <p>1) 良性骨腫瘍の好発部位、好発年齢、治療を説明できる。</p> <p>2) 代表的な骨腫瘍類似疾患について病態を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨の成長を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-4-(3) 原発性骨腫瘍の臨床所見、画像所見、病理所見、初期治療を説明できる。</p>	永澤博幸	医学系研究棟4階6講義室
15	10月3日 (火)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：悪性骨腫瘍</p> <p>原発性悪性骨腫瘍の疫学・病理所見・治療法を概説できる。</p> <p>C-4-6 腫瘍の分類、分化度、グレード、ステージを概説できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-4-(3) 原発性骨腫瘍の臨床所見、画像所見、病理所見、初期治療を説明できる。</p>	土江博幸	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
16	10月 10日 (火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：骨折・脱臼総論、上肢疾患</p> <p>1) 骨折の分類と骨折の合併症を説明できる。</p> <p>2) 上腕骨から舟状骨までの解剖を理解し、骨折の特徴と治療法を説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 四肢外傷の診断と初期治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) コンパートメント症候群の病態、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 絞扼性末梢神経障害を列挙し、その症候を説明できる。</p>	千馬誠悦	医学系研究棟4階6講義室
17	10月 10日 (火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：末梢神経</p> <p>1) 末梢神経損傷の分類と診断方法を説明できる。</p> <p>2) 橈骨神経損傷、正中神経損傷、尺骨神経損傷、腕神経叢損傷の診断、治療を説明できる。</p> <p>D-2-1-(2) 神経叢の構成及び主な骨格筋支配神経と皮膚分布を概説できる。</p> <p>D-2-4-(5) 主な神経障害性疼痛を概説できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-3 運動麻痺・筋力低下</p> <p>D-4-4-(1) 絞扼性末梢神経障害(手根管症候群、肘部管症候群等)を列挙し、その症候を説明できる。</p>	千馬誠悦	医学系研究棟4階6講義室
18	10月 10日 (火)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：手</p> <p>手指の構造を理解し、手指外傷に対する麻酔法、手術療法について説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 四肢外傷の診断と初期治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) コンパートメント症候群の病態、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 絞扼性末梢神経障害を列挙し、その症候を説明できる。</p>	白幡毅士	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
19	10月 10日 (火)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：肩関節 肩関節の解剖を理解し、代表的な疾患を診断できる。 D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 関節痛・関節腫脹 D-4-4-(1) 四肢外傷の診断と初期治療を説明できる。 D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。 D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	畠山雄二	医学系研究棟4階6講義室
20	10月 10日 (火)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：療育と整形外科 障害児医療に対する整形外科の役割を理解し、療育の概念を説明できる。 B-1-8 障害者福祉の現状と制度を説明できる。 D-4-1 四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-1 抗重力筋を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	三澤晶子	医学系研究棟4階6講義室
21	10月 16日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：腰椎 腰椎の構造を理解し、腰椎の主な変性疾患と外傷を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 腰背部痛 D-4-4-(1) 脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。 D-4-4-(1) 腰椎椎間板ヘルニアの症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 腰部脊柱管狭窄症の病態、症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 腰椎分離・すべり症の症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器慢性疼痛の病態、診断と治療を説明できる。</p>	工藤大輔	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
22	10月 16日 (月)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：胸椎 胸椎疾患を列挙し、その診断と治療を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 運動麻痺・筋力低下 D-4-4-(1) 脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器慢性疼痛の病態、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
23	10月 16日 (月)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：頸椎 頸椎の構造を理解し、頸椎の主な変性疾患と外傷を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 頭頸部の構成を説明できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 運動麻痺・筋力低下 D-4-4-(1) 脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。 D-4-4-(1) 頸椎症性脊髄症(脊柱靭帯骨化症を含む)・頸椎症性神経根症の神経症候を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器慢性疼痛の病態、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	宮腰尚久	医学系研究棟4階6講義室
24	10月 16日 (月)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：脊柱変形 小児および成人の脊柱変形に関して、病態および治療法を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 腰背部痛 D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
25	10月 16日 (月)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：脊椎感染症 脊椎感染症の病態を理解し、化膿性脊椎炎と結核性脊椎炎の違いを説明できる。 D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。 D-4-3 運動麻痺・筋力低下 D-4-3 腰背部痛 D-4-4-(2) 椎間板炎、化膿性脊椎炎、脊椎カリエスの症候、診断と治療を説明できる。</p>	宮腰尚久	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
26	10月 17日 (火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：転移性骨腫瘍・軟部腫瘍</p> <p>1) 骨転移メカニズムを説明できる。</p> <p>2) 転移性骨腫瘍に対する整形外科的治療法を概説できる。</p> <p>3) 代表的な軟部腫瘍について画像所見・治療法を概説できる。</p> <p>C-4-6 癌の転移を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-4-(3) 転移性骨腫瘍の臨床所見、画像所見、検査所見を説明できる。</p> <p>D-4-4-(3) 悪性軟部腫瘍の診断、病理所見、治療を概説できる。</p>	永澤博幸	医学系研究棟4階6講義室
27	10月 17日 (火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：転移性脊椎腫瘍</p> <p>1) 転移性脊椎腫瘍の好発部位を説明できる。</p> <p>2) 転移性脊椎腫瘍を好発する原発巣を説明できる。</p> <p>3) 転移性脊椎腫瘍の診断や治療法を説明できる。</p> <p>D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。</p> <p>C-4-6 癌の転移を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-3 運動麻痺・筋力低下</p> <p>D-4-4-(3) 転移性骨腫瘍の臨床所見、画像所見、検査所見を説明できる。</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
28	10月 17日 (火)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：脊椎外傷</p> <p>1) 脊柱と脊髄の解剖や機能を把握できる。</p> <p>2) 脊椎・脊髄外傷の分類と治療や予後に関して基本的な考え方を理解する。</p> <p>D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-3 運動麻痺・筋力低下</p> <p>D-4-4-(1) 脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 骨折の分類、症候、診断、治療と合併症を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 脊髄損傷の診断、治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	木戸忠人	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
29	10月 17日 (火)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：脊髄損傷</p> <p>1) 脊柱と脊髄の解剖機能を把握できる。</p> <p>2) 脊髄損傷の病態と治療や予後に関して基本的な考え方を理解する。</p> <p>3) 脊髄損傷に対するリハビリテーションを説明できる。</p> <p>D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系の病態に即した徒手検査を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-3 運動麻痺・筋力低下</p> <p>D-4-4-(1) 脊椎外傷の診断と初期治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 脊髄損傷の診断、治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p>	工藤大輔	医学系研究棟4階6講義室
30	10月 17日 (火)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：脊髄腫瘍</p> <p>1) 代表的な脊髄腫瘍を説明できる。</p> <p>2) 脊髄腫瘍の診断を説明できる。</p> <p>D-2-4-(10) 主な脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-3 運動麻痺・筋力低下</p> <p>D-4-3 腰背部痛</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
31	10月 23日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：特発性骨壊死症</p> <p>代表的な特発性骨壊死の疾患を列挙し、症候と治療を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-4-(1) 変形性関節症の症候、診断と治療を説明できる。</p>	木島泰明	医学系研究棟4階6講義室
32	10月 23日 (月)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：関節鏡下手術</p> <p>1) 日本が関節鏡発展に寄与した業績を説明できる。</p> <p>2) 関節鏡における骨、軟骨、半月板、関節唇、関節包、靭帯およびその機能を説明できる。</p> <p>3) 関節鏡下手術について説明できる。</p> <p>D-4-1 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。</p> <p>D-4-2 筋骨格系画像診断の適応を概説できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節の脱臼、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(1) 関節炎、腱鞘炎の病態、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4-(2) 化膿性関節炎の症候、診断と治療を説明できる。</p>	齊藤英知	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
33	10月 23日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：脊椎疾患手術療法 各種脊椎疾患の手術療法について、適応と合併症を説明できる。 D-4-1 脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1 姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-3 運動麻痺・筋力低下 D-4-3 腰背部痛 D-4-4-(1) 腰椎椎間板ヘルニアの症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 腰部脊柱管狭窄症の病態、症候、診断と治療を説明できる。 D-4-4-(1) 腰椎分離・すべり症の症候、診断と治療を説明できる。	木村竜太	医学系研究棟4階6講義室
34	10月 23日 (月)	7-8時限	自主学習	テーマ：自主学習		医学系研究棟4階6講義室
35	10月 23日 (月)	9-10時限	試験	テーマ：形成試験		医学系研究棟4階6講義室

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：神経（Neurology & Neurosurgery）－神経系の特性と病態－

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633006

開設学期等：第20週～第26週

単位数：3

1. 主任教員

飯島克則（教授、消化器内科学・神経内科学講座、6099）

清水宏明（教授、脳神経外科学講座、6140、オフィスアワー：10:00-13:00）

2. 担当教員

飯島克則（教授、消化器内科学・神経内科学講座、6099）

清水宏明（教授、脳神経外科学講座、6140、オフィスアワー：10:00-13:00）

高橋和孝（講師、脳神経外科学講座）

小野隆裕（講師、脳神経外科学講座）

高橋佑介（助教、脳神経外科学講座）

工藤絵里奈（助教、脳神経外科学講座）

富樫俊太郎（助教、脳神経外科学講座）

木内博之（非常勤講師、山梨大学医学部脳神経外科）

菅原卓（非常勤講師、秋田県立循環器脳脊髄センター）

小田正哉（非常勤講師、中通総合病院）

柴田憲一（非常勤講師、市立秋田総合病院）

阿部考貢（非常勤講師、秋田県立循環器脳脊髄センター）

大谷隆浩（助教、放射線医学講座）

松田雅純（助教、放射線医学講座）

菅原正伯（医学部講師、附属病院 脳神経内科、6101、オフィスアワー：8：30-18：00）

華園晃（助教、消化器内科学・神経内科学講座、6104、オフィスアワー：8：30-18：00）

和田千鶴（非常勤講師、国立病院機構あきた病院）

大川聡（非常勤講師、市立秋田総合病院）

小林道雄（非常勤講師、国立病院機構あきた病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

神経系の正常構造と機能を理解し、主な神経系疾患の病態生理、原因、症候、診断と治療を学ぶ。（3-1～3-7, 4-1～4-4, 4-6～4-8）

病態の理解を十分なものにするために都度、基礎医学（解剖、生理、生化、免疫、薬理、病理）の内容を復習する。（1-2, 3-2, 6-1）

新しい知見を交えて、最新の病態機構、治療選択を学ぶ。（5-1～5-5）

6年間を通じて、プロフェッショナリズム、医療行動科学、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて意識的に学習を進める。（1-1～1-2, 3-3, 3-5～3-7, 4-4）

1) 神経系の一般特性を概説できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

2) 脊髄と脊髄神経の構造と機能を説明できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

3) 脳幹と脳神経の構造と機能を説明できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

4) 大脳の構造と機能局在（運動野・感覚野・言語野・連合野）を説明できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

5) 運動系（錐体路系、小脳系、大脳基底核系）の構造と機能を概説できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

6) 感覚系（一般体性感覚系、特殊感覚系）の構造と機能を概説できる。（3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6）

- 7) 自律神経系の機能とストレス反応、情動行動の発現機序について概説できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 8) 神経系の画像検査で得られる情報について説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5)
- 9) 神経系の電気生理学的検査で得られる情報について説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5)
- 10) 神経症候(けいれん、意識障害・失神、めまい、頭痛、運動麻痺・筋力低下)について説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 11) 運動失調と不随意運動を概説できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 12) 歩行障害を病態に基づいて分類できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 13) 言語障害、高次機能障害について説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 14) 頭蓋内圧亢進の病態と症候を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 15) 脳・脊髄血管障害の病態、症候と診断を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 16) 脳血管障害の治療とリハビリテーションを概説できる。(2-5~2-7, 3-1~3-3, 4-1~4-7)
- 17) 痴呆性疾患と変性疾患の病態、症候と診断を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 18) 感染性・炎症性・脱髄性疾患の原因、症候と診断を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 19) 脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態と治療を概説できる。(3-1~3-3, 4-1~4-6)
- 20) 頭部外傷の分類と、症候・診断、治療について説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-6)
- 21) 末梢神経疾患の病態、症候、診断を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 22) 筋疾患の病態、症候と診断を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)
- 23) てんかんの分類、診断と治療を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-6)
- 24) 頭痛の分類、診断と治療を説明できる。(3-1~3-3, 4-1~4-6)
- 25) 脳性麻痺の病態、病型、症候とリハビリテーション、水頭症の症候と治療を説明できる。(2-5~2-7, 3-1~3-3, 4-1~4-7)
- 26) 脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位、病態を概説できる。(3-1~3-3, 4-1~4-3, 4-5~4-6)

得た知識をもとに、ケーススタディ、ロールプレイを行って、知識の定着を図る。(2-1~2-4, 6-1)

また、各講義内で医の倫理と生命倫理、患者中心の視点、学修の在り方、患者中心のチーム医療、医療安全、地域医療への貢献、医学研究への志向の涵養、保健・医療・福祉・介護の制度にも触れる。(1-1~1-2, 2-5~2-6, 3-7, 4-8, 5-1~5-3, 5-5, 6-1)

4. 教科書・参考書

後藤、天野著：臨床のための神経機能解剖学中外医学社

水野美邦編集：神経内科ハンドブック医学書院

鈴木則宏、荒木信夫編集：講義録神経内科 MEDICAL VIEW

Louis, Mayer, Rowland: Merritt's Neurology 13th Ed. Wolters Kluwer Kandel, Schwartz, Jessell, Siegelbaum,

Hudspeth: カンデル神経科学 5th Ed. メディカル・サイエンス・インターナショナル

標準脳神経外科学 医学書院

脳神経外科学 金芳堂

ベッドサイドの神経の診かた 南山堂

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、レポート、出席、その他(ロールプレイ OSCE)

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

対面講義ではレノンシステムを用いて出席確認をします。カードを用意しておくこと。

遠隔講義では ZOOM で出席確認をします。

講義資料は原則として紙媒体で配布しません。WebClass を使って資料を配布しますので、授業前に適宜 WebClass をチェックすること。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月27日 (水)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：脳血管障害総論</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。</p>	木内博之	医学研究棟 4階6講義室
2	9月27日 (水)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：オリエンテーション、機能解剖、画像</p> <p>D-2-1)-(1) 1 中枢神経系と末梢神経系の構成を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 2 脳の血管支配と血液脳関門を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 3 脳のエネルギー代謝の特徴を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 1 脳幹の構造と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 3 脳幹の機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(4) 1 大脳の構造を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 2 小脳の構造と機能を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 3 大脳基底核（線条体、淡蒼球、黒質）の線維結合と機能を概説できる。</p> <p>D-2-2) 1 脳・脊髄のコンピュータ断層撮影 (computed tomography CT) ・磁気共鳴画像法 (magnetic resonance imaging MRI) 検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。</p>	清水宏明	医学研究棟 4階6講義室
3	9月27日 (水)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：臨床に必要な神経解剖</p> <p>C-2-2)-(1) 4 神経組織の微細構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-2)-(1) 5 筋組織について骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して説明できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 1 中枢神経系と末梢神経系の構成を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 2 脳の血管支配と血液脳関門を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 5 髄膜・脳室系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(2) 1 脊髄の構造、機能局在と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 1 脳幹の構造と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(4) 1 大脳の構造を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(4) 2 大脳皮質の機能局在（運動野・感覚野・言語野）を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 2 小脳の構造と機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 3 大脳基底核（線条体、淡蒼球、黒質）の線維結合と機能を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(7) 2 視床下部の構造と機能を内分泌及び自律神経と関連付けて概説できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟 4階6講義室
4	9月27日 (水)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：意識障害・脳死</p> <p>F-1-7) 1 意識障害・失神の原因と病態生理を説明できる。</p> <p>F-1-7) 2 意識障害・失神をきたす疾患（群）を列挙し、診断の要点を説明できる。</p> <p>B-2-1) 1 植物状態、脳死、心臓死および脳死判定を説明できる。</p> <p>E-9-1) 2 植物状態と脳死の違いを説明できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟 4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
5	9月27日 (水)	9-10時限	講義	<p>テーマ：運動障害・感覚障害の基礎</p> <p>D-2-1)-(5) 1 随意運動の発現機構を錘体路を中心として概説できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 2 小脳の構造と機能を概説できる。</p> <p>F-1-34) 1 運動麻痺・筋力低下の原因と病態生理を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(6) 1 痛覚、温度覚、触覚と深部感覚の受容機序と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(6) 2 視覚、聴覚・平衡覚、嗅覚、味覚の受容機序と伝導路を概説できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟 4階6講義室
6	9月28日 (木)	1-2時限	講義	<p>テーマ：失語・失行・失認</p> <p>D-2-3)-(3) 1 失語症と構音障害の違いを説明できる。</p>	和田千鶴	医学研究棟 4階6講義室
7	9月28日 (木)	3-4時限	講義	<p>テーマ：認知症・頭痛</p> <p>D-2-1)-(4) 3 記憶、学修の機序を辺縁系の構成と関連させて概説できる。</p> <p>D-2-4)-(2) 1 認知症の病因を列挙できる。</p> <p>F-1-32) 1 もの忘れの原因と病態生理を説明できる。</p> <p>F-1-32) 2 もの忘れをきたす疾患（群）を列挙し、診断の要点を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(8) 1 頭痛（偏頭痛、緊張型頭痛等）の分類、診断と治療を説明できる。</p> <p>F-1-33) 1 頭痛の原因と病態生理を説明できる。</p> <p>F-1-33) 2 頭痛をきたす疾患（群）を列挙し、診断の要点を説明できる。</p> <p>F-1-33) 3 頭痛がある患者の治療の要点を説明し、専門的治療が必要な状態を概説できる。</p>	和田千鶴	医学研究棟 4階6講義室
8	9月28日 (木)	5-6時限	講義	<p>テーマ：未破裂脳動脈瘤、くも膜下出血</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。</p>	清水宏明	医学研究棟 4階6講義室
9	9月28日 (木)	7-8時限	講義	<p>テーマ：虚血性脳血管障害の病態と内科的・外科的治療</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。</p>	清水宏明	医学研究棟 4階6講義室
10	9月28日 (木)	9-10時限	講義	<p>テーマ：虚血性脳血管障害の血管内治療</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。</p>	富樫俊太郎	医学研究棟 4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	10月4日 (水)	1-2時限	講義	テーマ：くも膜下出血・脳動脈瘤の血管内治療 D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。	高橋佑介	医学研究棟 4階6講義室
12	10月4日 (水)	3-4時限	講義	テーマ：神経放射線1 D-2-2) 1 脳・脊髄のコンピュータ断層撮影 (computed tomography CT)・磁気共鳴画像法 (magnetic resonance imaging MRI) 検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。	大谷隆浩	医学研究棟 4階6講義室
13	10月4日 (水)	5-6時限	講義	テーマ：主訴・家族歴・運動障害 A-3-1) 1 病歴（主訴、現病歴、既往歴、家族歴、生活歴、社会歴・職業歴、システムレビュー等）を適切に聴取するとともに患者との良好な関係を構築し、必要に応じて患者教育が行える。 C-1-1)-(2) 1 Mendel の法則、ミトコンドリア遺伝、インプリンティング及び多因子遺伝を説明できる。 C-1-1)-(2) 2 遺伝型と表現型の関係を説明できる。 C-4-1) 2 単一遺伝子疾患の遺伝様式を説明し、代表的な疾患を列挙できる。 C-4-1) 3 染色体異常による疾患の中で主なものを挙げ、概説できる。 C-4-1) 4 ミトコンドリア遺伝子の変異による疾患を挙げ、概説できる。 D-2-3)-(1) 1 小脳性・前庭性・感覚性運動失調を区別して説明できる。 D-2-3)-(1) 2 振戦を概説できる。 D-2-3)-(1) 3 その他の不随意運動（ミオクローヌス、舞踏運動、ジストニア、固定姿勢保持困難 (asterixis)、アテトーシス、チック) を概説できる。 D-2-3)-(2) 1 歩行障害を病態に基づいて分類できる。	菅原正伯	医学研究棟 4階6講義室
14	10月4日 (水)	7-8時限	講義	テーマ：感覚障害・反射・自律神経・脳神経 (1) D-2-1)-(6) 1 痛覚、温度覚、触覚と深部感覚の受容機序と伝導路を説明できる。 C-2-3)-(2) 5 反射を説明できる。 D-2-1)-(2) 2 脊髄反射（伸張反射、屈筋反射）と筋の相反神経支配を説明できる。 D-2-1)-(2) 3 脊髄神経と神経叢（頸神経叢、腕神経叢、腰神経叢、仙骨神経叢）の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布（デルマトーム）を概説できる。 D-2-1)-(7) 1 交感神経と副交感神経の中枢内局在、末梢分布、機能と伝達物質を概説できる。 D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。	菅原正伯	医学研究棟 4階6講義室
15	10月4日 (水)	9-10時限	講義	テーマ：脳神経 (2) D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。 D-2-1)-(7) 1 交感神経と副交感神経の中枢内局在、末梢分布、機能と伝達物質を概説できる。	華園 晃	医学研究棟 4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
16	10月5日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：てんかん D-2-4)-(7) 1 てんかんの分類、診断と治療を説明できる。 D-2-2) 2 神経系の電気生理学的検査（脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査）で得られる情報を説明できる。	大川 聡	医学研究棟 4階6講
17	10月5日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：脳血管障害 D-2-1)-(1) 3 脳のエネルギー代謝の特徴を説明できる。 D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。	大川 聡	医学研究棟 4階6講
18	10月5日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：神経放射線2 D-2-2) 1 脳・脊髄のコンピュータ断層撮影(computed tomography CT)・磁気共鳴画像法(magnetic resonance imaging MRI) 検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。	大谷隆浩	医学研究棟 4階6講
19	10月5日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：脳および硬膜動静脈奇形、静脈洞血栓症の病態と治療 D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。	阿部考貢	医学研究棟 4階6講
20	10月5日 (木)	9-10 時限	講義	テーマ：脳出血、特殊な血管障害（モヤモヤ病、動脈解離他） D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(1) 2 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。	阿部考貢	医学研究棟 4階6講
21	10月 11日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：神経放射線3 D-2-2) 1 脳・脊髄のコンピュータ断層撮影(computed tomography CT)・磁気共鳴画像法(magnetic resonance imaging MRI) 検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。	松田雅純	医学研究棟 4階6講
22	10月 11日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：脳腫瘍総論（疫学、分類、検査や症候の基礎） D-2-4)-(10) 1 腫瘍性疾患 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	高橋和孝	医学研究棟 4階6講
23	10月 11日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：神経感染症 D-2-4)-(3) 1 脳炎、髄膜炎、脳症の病因、症候と診断を説明できる。 D-2-2) 2 神経系の電気生理学的検査（脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査）で得られる情報を説明できる。 E-2-4)-(1) 9 ヒトT細胞白血病ウイルス (HTLV-I) 感染症を説明できる。 E-2-4)-(1) 10 プリオン病を説明できる。	華園 晃	医学研究棟 4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
24	10月11日(水)	7-8時限	講義	テーマ：脱髄疾患 D-2-4)-(3) 2 多発性硬化症の病態、症候と診断を説明できる。 D-13-4)-(1) 8 視神経炎(症)・うっ血乳頭の病因、症候と診断を説明できる。	華園 晃	医学研究棟 4階6講
25	10月11日(水)	9-10時限	講義	テーマ：末梢神経障害 D-2-4)-(5) 1 ニューロパチーの病因(栄養障害、中毒、遺伝性)と病態を分類できる。 D-2-4)-(5) 2 Guillain-Barre 症候群の症候、診断を説明できる。 D-2-4)-(5) 3 Bell 麻痺の症候、診断を説明できる。 D-2-4)-(5) 4 主な神経障害性疼痛(三叉・坐骨神経痛)を概説できる。 D-2-2) 2 神経系の電気生理学的検査(脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査)で得られる情報を説明できる。	華園 晃	医学研究棟 4階6講
26	10月12日(木)	1-2時限	講義	テーマ：神経筋接合部・筋疾患(1) D-2-4)-(6) 1 重症筋無力症の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-2) 2 神経系の電気生理学的検査(脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査)で得られる情報を説明できる。	小林道雄	医学研究棟 4階6講
27	10月12日(木)	3-4時限	講義	テーマ：筋疾患(2) D-2-4)-(6) 2 進行性筋ジストロフィーの病因、分類症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(6) 3 周期性四肢麻痺を概説できる。	小林道雄	医学研究棟 4階6講
28	10月12日(木)	5-6時限	講義	テーマ：髄膜腫、神経鞘腫、その他の髄外腫瘍 D-2-4)-(10) 1 腫瘍性疾患 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	富樫俊太郎	医学研究棟 4階6講
29	10月12日(木)	7-8時限	講義	テーマ：グリオーマ D-2-4)-(10) 1 腫瘍性疾患 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	小野隆裕	医学研究棟 4階6講
30	10月12日(木)	9-10時限	講義	テーマ：小児脳腫瘍(髄芽腫、胚細胞腫瘍他) D-2-4)-(10) 1 腫瘍性疾患 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	小野隆裕	医学研究棟 4階6講
31	10月18日(水)	1-2時限	講義	テーマ：脳腫瘍の分子生物学と治療 C-4-1) 2 単一遺伝子疾患の遺伝様式を説明し、代表的な疾患を列挙できる。 C-4-1) 3 染色体異常による疾患の中で主なものを挙げ、概説できる。 C-4-1) 5 エピゲノムの機序及び関連する疾患を概説できる。 D-2-4)-(10) 1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	小野隆裕	医学研究棟 4階6講
32	10月18日(水)	3-4時限	講義	テーマ：脳幹症候群 D-2-1)-(3) 1 脳幹の構造と伝導路を説明できる。 D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。 D-2-1)-(3) 3 脳幹の機能を概説できる。	菅原正伯	医学研究棟 4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
33	10月18日(水)	5-6時限	講義	<p>テーマ：変性疾患（1）</p> <p>D-2-4)-(2) 2 認知症をきたす主な疾患（Alzheimer型認知症、Lewy小体型認知症、血管性認知症）の症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(2) 3 Parkinson病の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 4 主な脳内神経伝達物質（アセチルコリン、ドパミン、ノルアドレナリン）とその作用を説明できる。</p> <p>D-2-2) 1 脳・脊髄のCT、MRI検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟4階6講
34	10月18日(水)	7-8時限	講義	<p>テーマ：変性疾患（2）</p> <p>D-2-4)-(2) 4 筋萎縮性側索硬化症を概説できる。</p> <p>D-2-4)-(2) 5 多系統萎縮症を概説できる。</p> <p>E-9-1) 7 人生の最終段階における医療での患者とのコミュニケーション、頻度の高い苦痛とその対処法・ケアを説明できる。</p> <p>E-9-1) 9 人生の最終段階における医療での本人の意思決定、事前指示、延命治療、DNAR、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控えの概念を説明できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟4階6講
35	10月18日(水)	9-10時限	講義	<p>テーマ：変性疾患（予備）</p> <p>変性疾患（1）と（2）と同じ</p>	菅原正伯	医学研究棟4階6講
36	10月19日(木)	1-2時限	講義	<p>テーマ：転移性脳腫瘍・脳定位放射線治療</p> <p>D-2-4)-(10) 1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。</p> <p>E-6-1) 1 放射線の種類と放射能、これらの性質・定量法・単位を説明できる。</p> <p>E-6-1) 2 内部被ばくと外部被ばくについて、線量評価やその病態、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>E-6-1) 3 放射線及び電磁波の人体（胎児を含む）への影響（急性影響と晩発影響）を説明できる。</p> <p>E-6-1) 4 種々の正常組織の放射線の透過性や放射線感受性の違いを説明できる。</p>	工藤絵里奈	医学研究棟4階6講
37	10月19日(木)	3-4時限	講義	<p>テーマ：小児脳神経外科</p> <p>D-2-4)-(9) 1 脳性麻痺の病因、病型、症候とリハビリテーションを説明できる。</p> <p>D-2-4)-(9) 2 水頭症の症候と治療を説明できる。</p>	工藤絵里奈	医学研究棟4階6講
38	10月19日(木)	5-6時限	講義	<p>テーマ：間脳・下垂体腫瘍</p> <p>D-2-1)-(7) 2 視床下部の構造と機能を内分泌及び自律神経機能と関連付けて概説できる。</p> <p>D-2-4)-(10) 1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。</p>	小田正哉	医学研究棟4階6講
39	10月19日(木)	7-8時限	講義	<p>テーマ：脳膿瘍、髄膜炎、細菌性脳動脈瘤他</p> <p>D-2-4)-(3) 1 脳炎・髄膜炎、脳症の病因、症候と診断を説明できる。</p>	富樫俊太郎	医学研究棟4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
40	10月19日(木)	9-10時限	講義	<p>テーマ：脊髄・脊椎疾患</p> <p>D-2-1)-(2) 1 脊髄の構造、機能局在と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(2) 2 脊髄反射（伸張反射、屈筋反射）と筋の相反神経支配を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(2) 3 脊髄神経と神経叢（頸神経叢、腕神経叢、腰神経叢、仙骨神経叢）の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布（デルマトーム）を概説できる。</p> <p>D-4-4)-(1) 8 頸椎症性脊髄症（脊柱靭帯骨化症を含む）・頸椎症性神経根症の神経症候を説明できる。</p> <p>D-4-4)-(1) 9 脊髄損傷の診断、治療を説明できる。</p> <p>D-4-4)-(1) 10 腰椎椎間板ヘルニアの症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4)-(1) 11 腰部脊柱管狭窄症の病態、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>D-4-4)-(1) 12 腰椎分離・すべり症の症候、診断と治療を説明できる。</p>	菅原 卓	医学研究棟 4階6講
41	11月1日(水)	1-2時限	講義	<p>テーマ：機能的脳神経外科（三叉神経痛、顔面けいれん、DBS 他）髄液循環とその病態</p> <p>D-2-1)-(1) 5 髄膜・脳室系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 1 脳幹の構造と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(1) 3 脳幹の機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 3 大脳基底核（線条体、淡蒼球、黒質）の線維結合と機能を概説できる。</p> <p>D-2-4)-(5) 4 主な神経障害性疼痛（三叉・坐骨神経痛）を概説できる。</p> <p>D-2-4)-(9) 2 水頭症の症候と治療を説明できる。</p>	阿部考貢	医学研究棟 4階6講
42	11月1日(水)	3-4時限	講義	<p>テーマ：神経の診かた</p> <p>F-3-5)-(6) 神経</p> <p>1 意識レベルを判定できる。</p> <p>2 脳神経の診察ができる。</p> <p>3 腱反射の診察ができる。</p> <p>4 小脳機能・運動系の診察ができる。</p> <p>5 感覚系（痛覚、温度覚、触覚、深部感覚）の診察ができる。</p> <p>6 髄膜刺激初見（後部硬直、Kernig 徴候）を確認できる。</p> <p>F-3-5)-(7) 四肢と脊柱</p> <p>3 筋骨格系の診察（徒手筋力テスト）ができる。</p>	菅原正伯	医学研究棟 4階6講
43	11月1日(水)	5-6時限	講義	<p>テーマ：不随意運動の診かた</p> <p>D-2-3)-(1) 2 振戦を概説できる。</p> <p>D-2-3)-(1) 3 その他の不随意運動（ミオクローヌス、舞踏運動、ジストニア、固定姿勢保持困難（asterixis）、アテトーシス、チック）を概説できる。</p>	菅原正伯	医学研究棟 4階6講
44	11月1日(水)	7-8時限	チュートリアル	<p>テーマ：ロールプレイ準備（1）</p> <p>指定された疾患のシナリオ（病歴、身体所見、神経所見）を作成する。</p>	菅原正伯	実習棟 チュートリアル室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
45	11月1日 (水)	9-10時限	チュートリアル	テーマ：ロールプレイ準備(2) シナリオに従って患者役は演技をし、医師役は医療面接と身体・神経診察をして、クロージングまでを行って、ブラッシュアップする。	菅原正伯	実習棟 チュートリアル室
46	11月2日 (木)	1-2時限	講義	テーマ：頭部外傷 D-2-3-(4)1 脳浮腫の病態を説明できる。 D-2-3-(4)2 急性・慢性頭蓋内圧亢進の症候を説明できる。 D-2-3-(4)3 脳ヘルニアの種類と症候を説明できる。 D-2-4-(4)1 頭部外傷の分類を説明できる。 D-2-4-(4)2 急性硬膜外・硬膜下血腫及び慢性硬膜下血腫の症候と診断を説明できる。 D-2-4-(4)3 頭部外傷後の高次脳機能障害を説明できる。	工藤絵里奈	医学研究棟 4階6講
47	11月2日 (木)	3-4時限	講義	テーマ：神経救急 D-2-3-(4)1 脳浮腫の病態を説明できる。 D-2-3-(4)2 急性・慢性頭蓋内圧亢進の症候を説明できる。 D-2-3-(4)3 脳ヘルニアの種類と症候を説明できる。 D-2-4-(1)1 脳血管障害(脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作)の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4-(4)1 頭部外傷の分類を説明できる。 D-2-4-(4)2 急性硬膜外・硬膜下血腫及び慢性硬膜下血腫の症候と診断を説明できる。	工藤絵里奈	医学研究棟 4階6講
48	11月2日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：てんかんの治療、てんかん重積 D-2-2)2 神経系の電気生理学的検査(脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査)で得られる情報を説明できる。 D-2-4-(7)1 てんかんの分類、診断と治療を説明できる。	柴田憲一	医学研究棟 4階6講
49	11月2日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：ケースカンファレンス1(画像診断各論) A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。 A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。 A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。 A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的な方策を立てることができる。 D-2-4-(1)1 脳血管障害(脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作)の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4-(3)1 脳炎・髄膜炎、脳症の病因、症候と診断を説明できる。 D-2-4-(10)1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	阿部考貢	医学研究棟 4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
50	11月2日 (木)	9-10時限	講義	<p>テーマ：ケースカンファレンス2（見逃しやすい症例、ピットフォール）</p> <p>A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。</p> <p>A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。</p> <p>A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。</p> <p>A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。</p> <p>A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(3) 1 脳炎・髄膜炎、脳症の病因、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(10) 1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。</p>	小野隆裕	医学研究棟 4階6講
51	11月8日 (水)	1-2時限	グループ学習	<p>テーマ：グループ学習1（悪性腫瘍、放射線化学療法）</p> <p>A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。</p> <p>A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。</p> <p>A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。</p> <p>A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。</p> <p>A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。</p> <p>D-2-4)-(10) 1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。</p>	小野隆裕	医学研究棟 4階6講
52	11月8日 (水)	3-4時限	演習	<p>テーマ：ケーススタディ</p> <p>G-4-4) 3 シナリオを用いたトレーニングを通して、状況判断、意思決定能力を獲得する。</p> <p>G-4-4) 5 振り返りによって自己省察能力を高める。</p>	華園 晃	医学研究棟 4階6講
53	11月8日 (水)	5-6時限	全体討議	<p>テーマ：ロールプレイ</p> <p>G-4-4) 2 模擬患者の協力を得て、臨床技能（コミュニケーションスキルを含む）や医療者に求められる態度を身に付ける。</p> <p>G-4-4) 3 シナリオを用いたトレーニングを通して、状況判断、意思決定能力を獲得する。</p> <p>G-4-4) 4 チームトレーニングによって、チーム医療の実践能力を高める。</p> <p>G-4-4) 5 振り返りによって自己省察能力を高める。</p>	華園 晃	医学研究棟 4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
54	11月8日 (水)	7-8時限	全体討議	<p>テーマ：ロールプレイ</p> <p>G-4-4) 2 模擬患者の協力を得て、臨床技能（コミュニケーションスキルを含む）や医療者に求められる態度を身に付ける。</p> <p>G-4-4) 3 シナリオを用いたトレーニングを通して、状況判断、意思決定能力を獲得する。</p> <p>G-4-4) 4 チームトレーニングによって、チーム医療の実践能力を高める。</p> <p>G-4-4) 5 振り返りによって自己省察能力を高める。</p>	華園 晃	医学研究棟 4階6講
55	11月8日 (水)	9-10時限	全体討議	<p>テーマ：ロールプレイ</p> <p>G-4-4) 2 模擬患者の協力を得て、臨床技能（コミュニケーションスキルを含む）や医療者に求められる態度を身に付ける。</p> <p>G-4-4) 3 シナリオを用いたトレーニングを通して、状況判断、意思決定能力を獲得する。</p> <p>G-4-4) 4 チームトレーニングによって、チーム医療の実践能力を高める。</p> <p>G-4-4) 5 振り返りによって自己省察能力を高める。</p>	華園 晃	医学研究棟 4階6講
56	11月9日 (木)	1-2時限	グループ 学習	<p>テーマ：グループ学習2（血管内治療、機能的脳神経外科）</p> <p>A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。</p> <p>A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。</p> <p>A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。</p> <p>A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。</p> <p>A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。</p> <p>D-2-1)-(3) 1 脳幹の構造と伝導路を説明できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 2 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(3) 3 脳幹の機能を概説できる。</p> <p>D-2-1)-(5) 3 大脳基底核（線条体、淡蒼球、黒質）の線維結合と機能を概説できる。</p> <p>D-2-4)-(1) 1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。</p> <p>D-2-4)-(5) 4 主な神経障害性疼痛（三叉・坐骨神経痛）を概説できる。</p>	阿部考貢	医学研究棟 4階6講

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
57	11月9日 (木)	3-4時限	グループ 学習	テーマ：グループ学習3（小児、頭部外傷） A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。 A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。 A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。 A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。 D-2-4)-(4)1 頭部外傷の分類を説明できる。 D-2-4)-(9)1 脳性麻痺の病因、病型、症候とリハビリテーションを説明できる。	工藤絵里奈	医学研究棟 4階6講
58	11月9日 (木)	5-6時限	グループ 学習	テーマ：グループ学習4（良性腫瘍、脳動脈瘤・脳虚血の外科治療） A-2-1) 1 必要な課題を自ら発見できる。 A-2-1) 2 自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。 A-2-1) 3 課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。 A-2-1) 4 課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-2-1) 5 適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。 D-2-4)-(1)1 脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、頭蓋内血腫、脳梗塞、一過性脳虚血発作）の病態、症候と診断を説明できる。 D-2-4)-(10)1 主な脳・脊髄腫瘍の分類と好発部位を説明し、病態を概説できる。	富樫俊太郎	医学研究棟 4階6講
59	11月9日 (木)	7-8時限	試験	テーマ：形成試験 神経内科 形成試験（WebClass上で実施します）	菅原正伯	医学研究棟 4階6講
60	11月9日 (木)	9-10時限	試験	テーマ：形成試験 脳神経外科 形成試験	富樫俊太郎	医学研究棟 4階6講

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：耳鼻・咽喉・口腔（Otorhinolaryngology）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633019

開設学期等：第20週～第25週（毎週金曜日1-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

2. 担当教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

八月朔日泰和（教授、細胞生物学、6056）

板東良雄（教授、形態解析学・器官構造学、6053）

南條博（病院教授、病理診断科、6182）

高野裕史（病院准教授、歯科口腔外科、6187）

鈴木真輔（准教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6169）

川嶋洋平（講師、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

小泉洸（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

椎名和弘（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

中澤操（非常勤講師、秋田県立リハビリテーション精神医療センター、6171）

高橋辰（非常勤講師、高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック、6171）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

耳鼻咽喉科・口腔の構造と機能を理解し、耳鼻・咽喉・口腔疾患の症候、病態、診断と治療を理解する。

1) 外耳・中耳・内耳の構造を図示できる。

(3-1)

2) 聴覚・平衡覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。

(3-1,2)

3) 口腔・鼻腔・咽頭・喉頭の構造を図示できる。

(3-1)

4) 喉頭の機能と神経支配を説明できる。

(3-1,2)

5) 平衡感覚機構を眼球運動、姿勢制御と関連させて説明できる。

(3-1,2)

6) 味覚と嗅覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。

(3-1,2)

7) 聴力・平衡・味覚・嗅覚機能検査を説明する。

(3-1,2,3)

8) 滲出性中耳炎、急性中耳炎、慢性中耳炎の原因、診断と治療を説明出来る。

(3-1,2,3)

9) 伝音性・感音性・後迷路性・中枢性難聴の病態を鑑別できる。
(3-1,2,3)

1 0) 末梢性めまいと中枢性めまいの鑑別と治療を説明できる。
(3-1,2,3)

1 1) 鼻出血好発部位と止血法を説明できる。
(3-1,2,3)

1 2) 副鼻腔炎の病態と治療を説明できる。
(3-1,2,3)

1 3) アレルギー性鼻炎の発症機構を説明できる。
(3-1-1) (3-1-2)

1 4) 扁桃の炎症性疾患の病態と治療を説明できる。
(3-1,2,3)

1 5) 喉頭癌の症候、診断と治療を説明できる。
(3-1,2,3)

1 6) う蝕と歯周病を説明できる。
(3-1,2,3)

1 7) 気管切開の適応を説明できる。
(3-1,2,3)

1 8) 鼻副鼻腔、口腔咽頭の悪性腫瘍を概説できる。
(3-1,2,3)

1 9) 各部位の異物と除去法を説明できる。
(3-1,2,3,5)

2 0) 顔面頸部外傷の症候と治療法を説明できる。
(3-1,2,3,5)

2 1) 唾液腺疾患と診断法を説明できる。
(3-1,2,3)

4. 教科書・参考書

TEXT 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(南山堂)、新耳鼻咽喉科学(南山堂)、Otolaryngology-HeadandNeck Surgery(The CV Mosby Company),Clinicalneurophysiology of the vestibular system, 標準耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(医学書院) 他

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、レポート、出席、授業態度

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学は、今や国民病と言われる花粉症、2人に1人となったアレルギー性鼻炎、国民の20%～30%が難聴。また、頻度の高い咽頭喉頭頸部などの癌を広く扱う科です。また気道（上・下とも）を扱う科です。加えて脳神経すべてを扱うため、人生の幸福やQOLと深く関係しており、学問的にも解剖学、生理学、生化学、癌研究、薬理学、統計学が重要です。実際の臨床を想定して予習と復習を行うことにより医学への興味が増強します。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月29日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：頭頸部の組織学 感覚器を中心とした組織学を学ぶ。	八月朔日 泰和	医学系研究 棟4階6講 義室
2	9月29日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：頭頸部のマクロ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の解剖を理解する。	板東良雄	医学系研究 棟4階6講 義室
3	9月29日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：喉頭の解剖、生理 喉頭の解剖と生理を理解する。	鈴木真輔	医学系研究 棟4階6講 義室
4	9月29日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：鼻副鼻腔、口腔解剖、気道生理を理解する。	椎名和弘	医学系研究 棟4階6講 義室
5	9月29日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：聴覚の解剖、機能検査 聴覚の解剖と検査を理解する。	高橋 辰	医学系研究 棟4階6講 義室
6	10月6日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：耳鼻咽喉科・頭頸部外科の魅力-脳神経とQ OL改善- 脳神経すべてを扱いQOLに深く関係する疾患、癌の 治療や再建、気道を扱う重要性を知る。	山田武千代	医学系研究 棟4階6講 義室
7	10月6日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：鼻アレルギー・鼻副鼻腔疾患の病態と治療 国民病と言われる鼻アレルギーと難治性気道疾患を 知る。	山田武千代	医学系研究 棟4階6講 義室
8	10月6日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：難聴をきたす代表的疾患と治療について理解 する。	山田武千代	医学系研究 棟4階6講 義室
9	10月6日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：喉頭の機能と疾患を学ぶ	鈴木真輔	医学系研究 棟4階6講 義室
10	10月6日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：口腔、咽頭疾患、睡眠時無呼吸について学ぶ。	椎名和弘	医学系研究 棟4階6講 義室
11	10月 13日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：頭頸部癌の診断と治療 1 喉頭癌・甲状腺癌	鈴木真輔	医学系研究 棟4階6講 義室
12	10月 13日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：頭頸部癌診断と治療 2 上・中・下咽頭癌	川崙洋平	医学系研究 棟4階6講 義室
13	10月 13日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：前庭系の解剖、検査を理解する。	小泉 洸	医学系研究 棟4階6講 義室
14	10月 13日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：聴覚の解剖、機能検査を知る。	小泉 洸	医学系研究 棟4階6講 義室
15	10月 13日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：難聴への対応 特に小児難聴への対応を理解する。	中澤 操	医学系研究 棟4階6講 義室
16	10月 20日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：頭頸部癌の臨床病理と組織・病理診断、癌の 病態について理解する。	南條 博	医学系研究 棟4階6講 義室
17	10月 20日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：う蝕と歯周病の病態と治療について理解す る。	高野裕史	医学系研究 棟4階6講 義室
18	10月 20日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：異物症には様々あり、それぞれの病態と治療 法を学ぶ。	川崙洋平	医学系研究 科棟4階6 講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
19	10月 20日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：嚥下障害の原因と病態、治療について理解する。	川嶋洋平	医学系研究科棟4階6講義室
20	10月 20日 (金)	9-10時限	形成評価	テーマ：形成評価を行う。 主に筆記試験	鈴木真輔	医学系研究科棟4階6講義室

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：リハビリテーション (Rehabilitation Medicine)

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633012

開設学期等：第24週～第24週

単位数：1

1. 主任教員

粕川雄司 (准教授、リハビリテーション科、6213、オフィスアワー：9：00-17：00)

2. 担当教員

粕川雄司 (准教授、リハビリテーション科、6213、オフィスアワー：9：00-17：00)

工藤大輔 (助教、リハビリテーション科、6148、オフィスアワー：9：00-17：00)

本郷道生 (教授、保健学科 理学療法学専攻、6532)

竹内直行 (教授、保健学科 理学療法学専攻)

佐竹将宏 (教授、保健学科 理学療法学専攻)

若狭正彦 (教授、保健学科 理学療法学専攻)

久米裕 (教授、保健学科 作業療法学専攻)

上村佐知子 (准教授、保健学科 理学療法学専攻)

浅野朝秋 (准教授、保健学科 作業療法学専攻)

三澤晶子 (非常勤講師、秋田県立医療療育センター)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

【授業のねらい】

リハビリテーションの歴史や基本的考え方、リハビリテーション医療の実際と種々のテクノロジーの学習を通して全人的アプローチを理解し、興味を深める。また、関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて学ぶ。

【概要】

D-2-4-1 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期(生活期)のリハビリテーション医療を概説できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

D-2-4-9 先天性と周産期脳障害 脳性麻痺の病因、病型、症候とリハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

D-4-3 症候

・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2)

・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2)

・腰背部痛(3-2,4-2)

D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患

・脊髄損傷の診断・治療を説明できる。(3-1～3-7,4-1～4-4)

・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)

D-5-4(1) 心不全

・急性心不全と慢性心不全の診断と非薬物治療(心臓リハビリテーションを含む)を説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

D-5-4(2) 虚血性心疾患

・虚血性心疾患の心臓リハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

D-6-4(3) 閉塞性換気障害・拘束性換気障害をきたす肺疾患

・慢性閉塞性肺疾患(COPD)の呼吸器リハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

E-4-3(2) 関節リウマチと類縁疾患

・関節リウマチの治療とリハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)

E-8-1 老化と高齢者の特徴 (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)

- ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション，介護，人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ。
- ・フレイル，サルコペニア，ロコモティブ・シンドロームの概念，その対処法，予防が説明できる。
- ・歩行障害，転倒の評価，鑑別診断を行い，原因に応じた転倒予防・リハビリテーションを実施できる。

F-2-14 リハビリテーション

- ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)

F-2-15 在宅医療と介護

- ・在宅医療と介護の基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)

関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)

4. 教科書・参考書

リハビリテーション医学・医療コアテキスト第2版(公益社団法人日本リハビリテーション医学会 監修，医学書院発行，定価4,400円(本体4,000円+税10%)
整形外科 術後理学療法プログラム 第3版(メジカルビュー社)

5. 成績評価の方法

統一試験，形成試験，出席状況

形成試験は，得点率60%以上を合格とします。

講義回数の3分の2以上の出席がない場合は，3年次統一試験の受験資格を得られません。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

基本的に全講義必修で，出席の確認を取ります。

オンデマンド(E-learning)は，確認テストの実施で出席となります。

医学部・保健学科理学療法学専攻・作業療法学専攻3年生での合同講義となります。

出席確認などのため，予め指定されたエリアの座席に着座してください。

講義資料はWeb Class(ウェブクラス)にアップロードされるので予め入手して講義に備えてください。

講義内容の録音・録画は禁止します。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	10月24日(火)	1-2時限	講義	<p>テーマ：リハビリテーション総論</p> <p>【学習目標】 リハビリテーションの基本を学ぶ、リハビリテーション・チームの構成を理解し、医師の役割を説明できる。障害を国際生活機能分類の心身機能・身体構造、活動、参加に分けて説明できる。機能障害と日常生活動作 (activities of daily living ADL) の評価ができる。</p> <p>F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ、(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
2	10月24日(火)	3-4時限	講義	<p>テーマ：理学療法総論</p> <p>【学習目標】 理学療法を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ、(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	若狭正彦	医学系研究棟4階6講義室
3	10月24日(火)	5-6時限	講義	<p>テーマ：作業療法総論</p> <p>【学習目標】 作業療法を概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2)</p> <p>F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ、(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	浅野朝秋	医学系研究棟4階6講義室
4	10月24日(火)	7-8時限	講義	<p>テーマ：内部障害</p> <p>【学習目標】 内部障害に対するリハビリテーションの概念と適応を説明できる。</p> <p>【概要】 D-5-4(1) 心不全 ・急性心不全と慢性心不全の診断と非薬物治療(心臓リハビリテーションを含む)を説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>D-5-4(2) 虚血性心疾患 ・虚血性心疾患の心臓リハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
5	10月 24日 (火)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：小児 【学習目標】 脳性麻痺などの病因，病型，症候とリハビリテーションを説明できる。 【概要】 D-2-4-9 先天性と周産期脳障害：脳性麻痺の病因，病型，症候とリハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	三澤晶子	医学系研究棟4階6講義室
6	10月 25日 (水)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：理学療法各論 【学習目標】 理学療法を概説できる。 【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	上村佐知子	医学系研究棟4階6講義室
7	10月 25日 (水)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：作業療法各論 【学習目標】 作業療法を概説できる。 【概要】 D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4) F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	浅野朝秋	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
8	10月25日(水)	5-6時限	講義	<p>テーマ：運動器疾患</p> <p>【学習目標】 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4) E-8-1 老化と高齢者の特徴(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8) ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション、介護、人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ。 ・フレイル、サルコペニア、ロコモティブ・シンドロームの概念、その対処法、予防が説明できる。 ・歩行障害、転倒の評価、鑑別診断を行い、原因に応じた転倒予防・リハビリテーションを実施できる。</p> <p>関連するプロフェッショナリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
9	10月25日(水)	7-8時限	講義	<p>テーマ：脳血管障害</p> <p>【学習目標】 脳血管障害の急性期・回復期・維持期(生活期)のリハビリテーション医療を概説できる。</p> <p>【概要】 D-2-4-1 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期(生活期)のリハビリテーション医療を概説できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室
10	10月25日(水)	9-10時限	講義	<p>テーマ：スポーツ障害</p> <p>【学習目標】 運動器疾患(スポーツ傷害・障害)のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	工藤大輔	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	10月 26日 (木)	1-2時限	講義	<p>テーマ：介護・福祉</p> <p>【学習目標】 福祉・介護との連携におけるリハビリテーションの役割を説明できる。</p> <p>【概要】 F-2-15 在宅医療と介護 ・在宅医療と介護の基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
12	10月 26日 (木)	3-4時限	講義	<p>テーマ：物理療法</p> <p>【学習目標】 物理療法を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
13	10月 26日 (木)	5-6時限	講義	<p>テーマ：がんのリハビリテーション</p> <p>【学習目標】 がんに対するリハビリテーションの概念と適応を説明できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室
14	10月 26日 (木)	7-8時限	講義	<p>テーマ：脊髄損傷</p> <p>【学習目標】 脊髄損傷のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患 ・脊髄損傷の診断・治療を説明できる。(3-1～3-7,4-1～4-4)</p> <p>F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
15	10月26日(木)	9-10時限	講義	<p>テーマ：関節リウマチ</p> <p>【学習目標】 関節リウマチのリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 E-4-3-(2) 関節リウマチと類縁疾患 ・関節リウマチの治療とリハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
16	10月27日(金)	1-2時限	講義	<p>テーマ：義肢・装具</p> <p>【学習目標】 主な歩行補助具，車椅子，義肢（義手・義足）と装具を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。 ・主な歩行補助具，車椅子，義肢（義手・義足）と装具を概説できる。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
17	10月27日(金)	3-4時限	講義	<p>テーマ：呼吸リハビリ</p> <p>【学習目標】 呼吸リハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 D-6-4-(3) 閉塞性換気障害・拘束性換気障害をきたす肺疾患 ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）の呼吸器リハビリテーションを説明できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	佐竹将宏	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
18	10月27日(金)	5-6時限	講義	<p>テーマ：精神障害</p> <p>【学習目標】 精神障害のリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 E-8-1 老化と高齢者の特徴 (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8) ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション、介護、人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ。 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法(制度)、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	久米 裕	医学系研究棟4階6講義室
19	10月27日(金)	7-8時限	講義	<p>テーマ：腰痛症</p> <p>【学習目標】 腰痛症のリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)</p> <p>関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
20	10月27日(金)	9-10時限	形成評価	<p>テーマ：形成試験</p> <p>【学習目標】 形成試験で学習内容の達成度を確認する。</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：血液・造血器・リンパ（Hematology）－血液内科学－

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633008

開設学期等：第25週～第28週

単位数：2

1. 主任教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

2. 担当教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

亀岡吉弘（准教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6113、オフィスアワー：8:30-17:00）

奈良美保（講師、輸血部、6313、オフィスアワー：8:30-17:00）

池田翔（講師、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

北舘明宏（講師、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

山下鷹也（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

小林敬宏（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

血液・造血器・リンパ系の構造と機能を理解し、主な疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。（3-1～3-4, 6-1～6-2）

関連するプロフェッショナリズム、医療倫理、医療安全、EBM、医療法（医療制度）について説明できる。（1-1～1-2, 3-5～3-7）

4. 教科書・参考書

朝倉内科学、ハリソン内科学、Wintrobe's Clinical Hematology、WHO Classification of Tumours of Haematopoietic and Lymphoid Tissues、血液細胞アトラス、造血器腫瘍診療ガイドライン、造血細胞移植学会ガイドライン、病気がみえる血液

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

講義内容・担当者が変更になることがあります。

授業のスライドをWebClassにuploadします。予習復習を行って下さい。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	10月30日(月)	1-2時限	講義	テーマ：血液内科学習得のコツ 当科講義についてオリエンテーションを行う。	高橋 直人	医学系研究棟4階6講義室
2	10月30日(月)	3-4時限	講義	テーマ：血球形態の観察 骨髄の構造、白血球の種類と機能、赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。 赤血球の構造と機能、白血球の種類と機能を説明できる。	北館 明宏	医学系研究棟4階6講義室
3	10月30日(月)	5-6時限	講義	テーマ：造血のしくみ 骨髄の構造を説明できる。 造血幹細胞から各血球への分化と成熟の過程を説明できる。 主な造血因子を説明できる。	北館 明宏	医学系研究棟4階6講義室
4	10月30日(月)	7-8時限	講義	テーマ：血液疾患の診断・検査の基本 末梢血の血球数の基準値とその変化の意義を説明できる。 骨髄検査を説明できる。 貧血の分類鑑別に有用な検査を列挙できる。 血小板の機能と止血や凝固線溶の機序を説明できる。 出血傾向の鑑別に有用な検査を列挙できる。	北館 明宏	医学系研究棟4階6講義室
5	10月30日(月)	9-10時限	講義	テーマ：小球性貧血 小球性貧血を生じる疾患を列挙できる。 鉄欠乏性貧血、二次性貧血の病因、病態、診断、治療を説明できる。	奈良 美保	医学系研究棟4階6講義室
6	10月31日(火)	1-2時限	講義	テーマ：再生不良性貧血/赤芽球癆 再生不良性貧血と赤芽球癆の病因、病態、診断、治療を説明できる。	池田 翔	医学系研究棟4階6講義室
7	10月31日(火)	3-4時限	講義	テーマ：溶血性貧血 溶血性貧血の病因、病態、診断、治療を説明できる。	池田 翔	医学系研究棟4階6講義室
8	10月31日(火)	5-6時限	講義	テーマ：巨赤芽球性貧血 巨赤芽球性貧血の病因、病態、診断、治療を説明できる。	池田 翔	医学系研究棟4階6講義室
9	10月31日(火)	7-8時限	講義	テーマ：骨髄異形成症候群 骨髄異形成症候群の病因、病態、診断、治療を説明できる。	山下 鷹也	医学系研究棟4階6講義室
10	10月31日(火)	9-10時限	講義	テーマ：貧血ケーススタディ 貧血症例について診断し治療方針を検討することができる。	池田 翔	医学系研究棟4階6講義室
11	11月6日(月)	1-2時限	講義	テーマ：慢性骨髄増殖性腫瘍 真性赤血球増加症、本態性血小板血症、骨髄繊維症の病因、病態、診断と治療について説明できる。	高橋 直人	医学系研究棟4階6講義室
12	11月6日(月)	3-4時限	講義	テーマ：慢性骨髄性白血病 慢性骨髄性白血病の病態、症候、病理所見、治療と予後を説明できる。	高橋 直人	医学系研究棟4階6講義室
13	11月6日(月)	5-6時限	講義	テーマ：慢性骨髄増殖性腫瘍ケーススタディ 慢性骨髄増殖性腫瘍の症例について、診断し治療方針を検討することができる。	小林 敬宏	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
14	11月6日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：急性白血病Ⅰ 急性白血病の分類を概説できる。 急性白血病の病態、症候、病理所見、治療と予後を説明できる。	山下 鷹也	医学系研究棟4階6講義室
15	11月6日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：急性白血病Ⅱ 急性白血病の分類を概説できる。 急性白血病の病態、症候、病理所見、治療と予後を説明できる。	山下 鷹也	医学系研究棟4階6講義室
16	11月7日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：多発性骨髄腫Ⅰ・診断 多発性骨髄腫の病態、症候、診断を説明できる。	小林 敬宏	医学系研究棟4階6講義室
17	11月7日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：多発性骨髄腫Ⅱ・治療 多発性骨髄腫の治療と予後を説明できる。	小林 敬宏	医学系研究棟4階6講義室
18	11月7日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：多発性骨髄腫ケーススタディ 多発性骨髄腫の症例について、診断し治療方針を検討することができる。	小林 敬宏	医学系研究棟4階6講義室
19	11月7日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：血友病/VWD 血友病の病態、症候、診断、治療と遺伝形式を説明できる。 VWDの病態、診断と治療を説明できる。	奈良 美保	医学系研究棟4階6講義室
20	11月7日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：DIC/TTP/HUS DIC、HUSの基礎疾患、病態、診断と治療を説明できる。 TTPの病態、診断と治療を説明できる。	奈良 美保	医学系研究棟4階6講義室
21	11月13日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：造血幹細胞移植 造血幹細胞移植の適応、方法、合併症を説明できる。	山下 鷹也	医学系研究棟4階6講義室
22	11月13日 (月)	3-4時限	講義	テーマ：急性白血病ケーススタディ 急性白血病の症例について、診断し治療方針を検討することができる。	山下 鷹也	医学系研究棟4階6講義室
23	11月13日 (月)	5-6時限	講義	テーマ：悪性リンパ腫Ⅰ・診断 悪性リンパ腫の診断方法、分類、病態、症候を説明できる。	亀岡 吉弘	医学系研究棟4階6講義室
24	11月13日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：悪性リンパ腫Ⅱ・治療 悪性リンパ腫の治療、予後について説明できる。	亀岡 吉弘	医学系研究棟4階6講義室
25	11月13日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：成人T細胞白血病/リンパ腫 成人T細胞白血病/リンパ腫の症候、診断、治療を説明できる。	亀岡 吉弘	医学系研究棟4階6講義室
26	11月14日 (火)	1-2時限	講義	テーマ：悪性リンパ腫の病理 悪性リンパ腫の病理所見について説明できる。	北舘 明宏	医学系研究棟4階6講義室
27	11月14日 (火)	3-4時限	講義	テーマ：悪性リンパ腫ケーススタディ 悪性リンパ腫の症例について、診断し治療方針を検討することができる。	北舘 明宏	医学系研究棟4階6講義室
28	11月14日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：化学療法/支持療法 血液内科で使用する抗がん剤を中心に、抗がん剤の種類、作用、有害事象とその対策について説明できる。	池田 翔	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
29	11月 14日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：特発性血小板減少性紫斑病 ITPの病態、症候、診断、治療を説明できる。	奈良 美保	医学系研究 棟4階6講 義室
30	11月 14日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：出血性疾患ケーススタディ 出血傾向を認める症例を診断し治療方針を検討することができる。	奈良 美保	医学系研究 棟4階6講 義室
31	11月 20日 (月)	1-2時限	講義	テーマ：血液学の症候 発熱、全身倦怠感、横断、貧血、出血傾向、リンパ節腫脹などの症状から疾患を考える。	高橋 直人	医学系研究 棟4階6講 義室
32	11月 20日 (月)	3-4時限	自主学習	テーマ：質問コーナー	小林 敬宏	医学系研究 棟4階6講 義室
33	11月 20日 (月)	5-6時限	試験	テーマ：形成試験 試験 本講義のまとめとして形成試験を行う。	亀岡 吉弘	医学系研究 棟4階6講 義室
34	11月 20日 (月)	7-8時限	講義	テーマ：形成試験 解説 形成試験についての解説を行う。	亀岡 吉弘	医学系研究 棟4階6講 義室
35	11月 20日 (月)	9-10時限	講義	テーマ：(特別講義) 医師のキャリアアップ	高橋 直人	医学系研究 棟4階6講 義室

分 類：臨床医学 I
授業科目名：腎 (Nephrology)
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633009
開設学期等：第27週～第28週
単位数：1

1. 主任教員

高橋直人 (教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6111、オフィスアワー：8:30-17:00)

2. 担当教員

高橋直人 (教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6111、オフィスアワー：8:30-17:00)

齋藤雅也 (助教、臨床研究支援センター、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

阿部史人 (助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

齋藤綾乃 (助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

金澤達郎 (医員、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

加賀一 (非常勤講師、能代厚生医療センター)

澤村昌人 (非常勤講師、由利組合総合病院)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

腎臓の構造と機能を理解し、主な腎疾患の原因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。(3-1～3-4, 6-1～6-2)

関連するプロフェッショナリズム、医療倫理、医療安全、EBM、医療法(医療制度)について説明できる。(1-1～1-2, 3-5～3-7)

4. 教科書・参考書

初学者から専門医までの腎臓学入門 改訂第2版(東京医学社)

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

予習や復習などの準備学習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月15日(水)	1-2時限	講義	<p>テーマ：腎臓の構造と機能</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 体液の量と組成・浸透圧を説明できる。 2. 腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配を説明できる。 3. 腎の機能の全体像やネフロン各部の構造と機能を概説できる。 4. 糸球体における濾過の機序を説明できる。 5. 尿細管各部における再吸収・分泌機構と尿の濃縮機序を説明できる。 6. 水電解質、酸・塩基平衡の調節機構を概説できる。 	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
2	11月15日(水)	3-4時限	講義	<p>テーマ：腎臓病の症候と検査</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 腎の画像診断の適応と異常所見を概説できる。 2. 糸球体濾過量(実測、推算)を含む腎機能検査法を概説できる。 	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
3	11月15日(水)	5-6時限	講義	<p>テーマ：原発性糸球体疾患</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床症候分類(急性・慢性腎炎症候群、ネフローゼ症候群、急速進行性糸球体腎炎)を概説できる。 2. 急性糸球体腎炎症候群の病因、症候、診断と治療を説明できる。 3. 急速進行性糸球体腎炎を概説できる。 	金澤 達郎	医学系研究棟4階6講義室
4	11月15日(水)	7-8時限	講義	<p>テーマ：電解質異常</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高・低Na血症(原因、症候、治療)を概説できる。 2. 高・低K血症(原因、症候、治療)を概説できる。 3. 高・低Ca血症(原因、症候、治療)を概説できる。 4. 高・低P血症、高・低Cl血症、高・低Mg血症を概説できる。 	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
5	11月15日(水)	9-10時限	講義	<p>テーマ：慢性腎臓病</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 慢性腎臓病の病因、症候、診断と治療を説明できる 2. 慢性腎臓病重症度分類を説明できる。 3. 慢性腎不全の合併症である腎性貧血、ミネラル骨代謝異常を概説できる。 4. 腎臓に関連するホルモン(エリスロポエチン、ビタミンD)の作用を概説できる。 	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
6	11月16日(木)	1-2時限	講義	<p>テーマ：腎病理組織診断</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 腎生検の適応と禁忌を説明できる。 2. 主な腎疾患の病理組織が概説できる。 	澤村 昌人	医学系研究棟4階6講義室
7	11月16日(木)	3-4時限	講義	<p>テーマ：遺伝性腎疾患</p> <p>腎の先天異常(多発性嚢胞腎、アルポート症候群、基底膜菲薄病)を概説できる。</p>	澤村 昌人	医学系研究棟4階6講義室
8	11月16日(木)	5-6時限	講義	<p>テーマ：ネフローゼ症候群総論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネフローゼ症候群の分類、症候を説明できる。 2. 腎臓病の症候(脱水・浮腫・蛋白尿)について説明できる。 	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
9	11月16日(木)	7-8時限	講義	<p>テーマ：尿細管間質性腎炎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性・慢性尿細管間質性腎炎の病因、症候、診断と治療を説明できる。 2. 急性・慢性腎盂腎炎の病因、症候、診断と治療を説明できる。 	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
10	11月16日(木)	9-10時限	講義	<p>テーマ：ネフローゼ症候群各論</p> <p>ネフローゼ症候群の診断と治療を説明できる。</p>	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	11月21日(火)	1-2時限	講義	テーマ：慢性糸球体腎炎(1) 慢性糸球体腎炎(巣状分節性糸球体硬化症、膜性増殖性糸球体腎炎)の症候、診断と治療を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
12	11月21日(火)	3-4時限	講義	テーマ：尿細管機能異常 1.尿細管性アシドーシスの分類、病態生理、診断と治療を説明できる。 2.Fanconi症候群(腎性糖尿を含む)の概念、症候と診断を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
13	11月21日(火)	5-6時限	講義	テーマ：腎の血管障害 1.高血圧による腎障害(腎硬化症、悪性腎硬化症)を概説できる。 2.腎血管性高血圧症を概説できる。 3.腎臓に関連する血管作動性物質(レニン、アンギオテンシン2、アルドステロン)の作用を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
14	11月21日(火)	7-8時限	講義	テーマ：酸塩基平衡 1.アシドーシス・アルカローシス(代謝性・呼吸性)の定義、病態生理と診断を説明できる。 2.アシドーシス・アルカローシス(代謝性・呼吸性)の治療を概説できる。	加賀 一	医学系研究棟4階6講義室
15	11月21日(火)	9-10時限	講義	テーマ：全身性疾患による腎障害 1.糖尿病腎症の症候、診断と治療を説明できる。 2.ループス腎炎の症候、診断と治療を説明できる。 3.アミロイド腎症の症候、診断と治療を説明できる。 4.血管炎症候群、抗糸球体基底膜病の腎病変を説明できる。 5.IgA血管炎(紫斑病性腎炎)を概説できる。	加賀 一	医学系研究棟4階6講義室
16	11月22日(水)	1-2時限	講義	テーマ：急性腎障害 1.急性腎障害の病因、症候、診断と治療を説明できる。 2.腎臓病の症候(尿量異常)について説明できる。	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
17	11月22日(水)	3-4時限	講義	テーマ：慢性腎不全 1.透析導入基準を説明できる。 2.腎不全の治療(血液透析・腹膜透析・腎移植)を説明できる。	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
18	11月22日(水)	5-6時限	講義	テーマ：慢性糸球体腎炎(2) 慢性糸球体腎炎(IgA腎症、膜性腎症)の症候、診断と治療を説明できる。	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
19	11月22日(水)	7-8時限	形成評価	テーマ：形成試験	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
20	11月22日(水)	9-10時限	講義	テーマ：形成試験解説	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室

令和5年度秋田大学医学部医学科授業計画

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：免疫・アレルギー疾患・膠原病（Immunology, Allergy, Rheumatology）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633015

開設学期等：第26週～第29週（毎週金曜日1-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

2. 担当教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8:30-17:00）

齋藤雅也（助教、臨床研究支援センター、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

阿部史人（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

齋藤綾乃（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

橋本真子（医員、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

金澤達郎（医員、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

小松田敦（非常勤講師、雄勝中央病院）

奥山 慎（非常勤講師、中通総合病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

主な免疫疾患・アレルギー性疾患・膠原病の原因、病態生理、症候、診断、治療を学ぶ。（3-1～3-4, 6-1～6-2）

関連するプロフェッショナリズム、医療倫理、医療安全、EBM、医療法（医療制度）について説明できる。（1-1～1-2, 3-5～3-7）

4. 教科書・参考書

EBMを活かす膠原病・リウマチ診療（MEDICAL VIEW）

分子標的/Bio時代のリウマチ・膠原病治療ストラテジー（文光堂）

膠原病診療ノート第4版（日本医事新報社）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

予習や復習などの準備学習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月10日(金)	1-2時限	講義	テーマ：膠原病総論 1. 膠原病を概説しその種類を列挙できる。 2. 自己抗体の種類と臨床的意義を説明できる。 3. 膠原病の各症候について概説できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
2	11月10日(金)	3-4時限	講義	テーマ：膠原病各論：全身性エリテマトーデス、抗リン脂質抗体症候群 1. 全身性エリテマトーデスの病態生理、症候、診断と治療を説明できる。 2. 全身性エリテマトーデスの合併症（神経精神全身性エリテマトーデス、ループス腎炎）を説明できる。 3. 抗リン脂質抗体症候群の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
3	11月10日(金)	5-6時限	講義	テーマ：膠原病各論：全身性強皮症 全身性強皮症の病態生理、分類、症候、診断及び臓器病変（特に肺・腎）を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
4	11月10日(金)	7-8時限	講義	テーマ：膠原病各論：成人 Still 病、若年性特発性関節炎、脊椎関節炎 1. 成人 Still 病の症候、診断と治療を説明できる。 2. 若年性特発性関節炎の特徴を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
5	11月10日(金)	9-10時限	講義	テーマ：膠原病各論：皮膚筋炎、多発性筋炎 皮膚筋炎・多発性筋炎の症候、診断、治療及び合併症（間質性肺炎、悪性腫瘍）を説明できる。	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
6	11月17日(金)	1-2時限	講義	テーマ：膠原病各論：関節リウマチ 1. 関節リウマチの病態生理、症候、診断、治療とリハビリテーションを説明できる。 2. 関節リウマチの関節外症状を説明できる。	金澤 達郎	医学系研究棟4階6講義室
7	11月17日(金)	3-4時限	講義	テーマ：膠原病と腎障害 膠原病に関連する代表的な腎障害を概説できる。	金澤 達郎	医学系研究棟4階6講義室
8	11月17日(金)	5-6時限	講義	テーマ：膠原病各論：混合性結合組織病、シェーグレン症候群、ベーチェット病 1. 混合性結合組織病を概説できる。 2. シェーグレン症候群を概説できる。 3. ベーチェット病の症候、診断と治療を説明できる。	橋本 眞子	医学系研究棟4階6講義室
9	11月17日(金)	7-8時限	講義	テーマ：膠原病各論：リウマチ性多発筋痛症、線維筋痛症 1. リウマチ性多発筋痛症の症候、診断と治療を説明できる。 2. 線維筋痛症の症候、診断と治療を説明できる。	奥山 慎	医学系研究棟4階6講義室
10	11月17日(金)	9-10時限	講義	テーマ：膠原病の治療 膠原病治療に使用される主な薬剤について（作用機序、副作用）概説できる。	奥山 慎	医学系研究棟4階6講義室
11	11月24日(金)	1-2時限	講義	テーマ：自己炎症性疾患 自己炎症性疾患の症候、診断と治療を説明できる。	小松田 敦	医学系研究棟4階6講義室
12	11月24日(金)	3-4時限	講義	テーマ：膠原病の鑑別疾患 1. 関節炎をきたす疾患を列挙できる。 2. 膠原病に特徴的な皮疹を説明し、関連する疾患を列挙できる。	小松田 敦	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
13	11月24日(金)	5-6時限	講義	テーマ：各種膠原病症例の解説 膠原病の症候(発熱、全身倦怠感、発疹、貧血、呼吸困難・息切れ、咳・痰、関節痛・関節腫脹)について概説できる。	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
14	11月24日(金)	7-8時限	講義	テーマ：血管炎症候群：大型血管炎 大型血管炎を列挙しその病態生理、症候、診断と治療を説明できる。	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
15	11月24日(金)	9-10時限	講義	テーマ：血管炎症候群：小・中型血管炎 小型・中型血管炎を列挙しその病態生理、症候、診断と治療を説明できる。	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
16	12月1日(金)	1-2時限	講義	テーマ：アレルギー総論 1. 主要な全身性アレルギー性疾患の分類と特徴を概説できる。 2. アレルギーの症候(ショック、発疹、呼吸困難など)について説明できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
17	12月1日(金)	3-4時限	講義	テーマ：アレルギー各論(1) アナフィラキシーなどの症候、検査、診断と治療を説明できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
18	12月1日(金)	5-6時限	講義	テーマ：アレルギー各論(2) 好酸球性炎症疾患、食物アレルギーの種類、診断と治療を概説できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
19	12月1日(金)	7-8時限	形成評価	テーマ：形成試験	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
20	12月1日(金)	9-10時限	講義	テーマ：形成試験解説	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学Ⅱ
授業科目名：妊娠と分娩（Obstetrics）
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633017
開設学期等：第29週～第36週
単位数：1

1. 主任教員

寺田 幸弘（教授、産婦人科学講座、6160）

2. 担当教員

寺田 幸弘（教授、産婦人科学講座、6160）
熊澤由紀代（准教授、産婦人科学講座、6163）
三浦 広志（講師、産婦人科学講座、6163）
小野寺洋平（助教、産婦人科学講座、6163）
藤嶋 明子（助教、産婦人科学講座、6163）
河村 和弘（非常勤講師、順天堂大学）
武田 卓（非常勤講師、近畿大学東洋医学研究所）
新井 浩和（非常勤講師、秋田赤十字病院）
渡辺 正（非常勤講師、東北医科薬科大学）
佐藤 朗（非常勤講師、秋田赤十字病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

周産期医学の生理と病態について、各々の専門家が理解しやすいように解説すると同時に、医師国家試験に十分対応できる力を養成する。

（1-1～1-2、2-1～2-5、3-1～3-4、3-7、4-3～4-4、4-6、4-8、5-1～5-4、6-2）

4. 教科書・参考書

NEW エッセンシャル産科学・婦人科学 第3版
Williams Obstetrics 第25版
基本がわかる漢方医学講義
女性診療で使えるヌーベル漢方処方ノート

5. 成績評価の方法

出席率が全体の6割に達しないとレポート提出などが必要になります。
3年次統一試験

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

スライドに授業の重要ポイントを記載するなどして学習すると、講義後の復習に役立つ。
担当教員の予定により、若干変更する場合がある。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月27日(月)	1-2時限	講義	テーマ：妊娠の生理 1- 妊娠の成立と維持 1) 胎児の発達過程での機能・形態的变化を説明できる 2) 正常妊娠の経過を説明できる	寺田 幸弘	医学系研究棟4階総6講義室
2	11月27日(月)	3-4時限	講義	テーマ：妊娠の生理 2- 胎児の発育・胎児付属物、胎児胎盤系の生理、母体の変化 1) 妊娠に伴う身体的変化を概説できる 2) 妊娠での母体の解剖学的と生理学的変化を説明できる 3) 胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる 4) 証明書(死産証書、死胎検案書)を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
3	11月30日(木)	1-2時限	講義	テーマ：分娩の生理 1- 分娩の概念・陣痛発来機序・分娩の3要素 1) 医学・医療の歴史的な流れとその意味を概説できる 2) 母子保健の意義を医学的に説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
4	11月30日(木)	3-4時限	講義	テーマ：分娩の生理 2- 分娩機転 1) 妊娠での母体の解剖学的と生理学的変化を説明できる 2) 胎児の形態的变化を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
5	12月4日(月)	1-2時限	講義	テーマ：妊娠の管理-妊娠に関する用語、妊婦健診、ハイリスク妊娠、妊娠徴候と診断 1) 妊娠の診断法を説明できる 2) 胎児・胎盤検査法(超音波検査による)の意義を説明できる 3) 産褥の過程を説明できる 4) 育児に伴う母体の構造的・生理的な変化、精神問題を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
6	12月4日(月)	3-4時限	講義	テーマ：医学の発展における研究の重要性について 1) 医学研究のうち、基礎研究、橋渡し研究、臨床研究の違いとそれぞれの関連性について説明できるようになる。 2) 医学の発展のための基礎研究の重要性を理解する。 3) 医学の発展のための橋渡し研究の重要性を理解する。 4) 生殖医療と基礎研究の歴史について学び、現在の生殖医療の課題について説明できるようになる。	河村 和弘	医学系研究棟4階総6講義室
7	12月7日(木)	1-2時限	講義	テーマ：異常妊娠 1- 妊娠悪阻・流産 1) 主な異常妊娠(流産、切迫流産)の病態を説明できる	藤嶋 明子	医学系研究棟4階総6講義室
8	12月7日(木)	3-4時限	講義	テーマ：異常妊娠 2-多胎妊娠、過期妊娠、羊水の異常、血液型不適合妊娠 異常妊娠 3 早産・切迫早産 1) 主な異常妊娠(多胎妊娠)、主な異常分娩(切迫早産)、主な合併症妊娠(血液型不適合妊娠)の病態を説明できる	藤嶋 明子	医学系研究棟4階総6講義室
9	1月4日(木)	1-2時限	講義	テーマ：分娩の管理 1- 正常分娩の経過 正常分娩の経過を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
10	1月4日(木)	3-4時限	講義	テーマ：異所性妊娠の診断と治療 1) 主な異常妊娠(異所性妊娠)の病態を説明できる	渡辺 正	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	1月11日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：分娩の管理 2- 分娩監視 胎児検査法（分娩監視装置による）の意義を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
12	1月11日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：異常妊娠 4- 子宮内発育遅延、妊娠高血圧症候群 主な異常妊娠（妊娠高血圧症候群、胎児発育不全）の病態を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
13	1月15日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：産科処置 1- 産科麻酔と無痛分娩、分娩誘発促進、産科手術 1) 急速遂娩術（吸引分娩、帝王切開術など）の適応を説明できる 2) 分娩誘発・促進法について説明できる	小野寺洋平	医学系研究棟4階総6講義室
14	1月15日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：産褥・母子保健・法的背景等 1) 母子保健の意義を医学的に説明できる 2) 証明書（死産証書、死胎検案書）を説明できる 3) 患者情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる	小野寺洋平	医学系研究棟4階総6講義室
15	1月18日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：異常妊娠 5- 常位胎盤早期剥離・前置胎盤 1) 主な異常分娩（前置胎盤、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離）の病態を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
16	1月18日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：産婦人科疾患と漢方薬 1) 妊娠に関連する症候（悪心・嘔吐、腹痛、腹部膨満）を説明できる	武田 卓	医学系研究棟4階総6講義室
17	1月22日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：合併症妊娠 1- 婦人科疾患・感染症、肝胆道、精神神経 主な合併症妊娠（子宮筋腫、卵巣腫瘍、精神疾患、TORCH 症候群など）の病態を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
18	1月22日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：合併症妊娠 2- 血液疾患、腎泌尿器、自己免疫、代謝内分泌 主な合併症妊娠（血液疾患、膠原病、耐糖能異常、甲状腺疾患など）の病態を説明できる	小野寺洋平	医学系研究棟4階総6講義室
19	1月25日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：分娩児の N R F S 胎児・胎盤検査法（超音波検査、分娩監視装置による）の意義を説明できる	佐藤 朗	医学系研究棟4階総6講義室
20	1月25日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：母体損傷・出血と産科ショック 分娩外傷、産科救急（産科出血、播種性血管内凝固 DIC）の病態と治療を説明できる	佐藤 朗	医学系研究棟4階総6講義室
21	1月29日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：異常分娩 1- 前期破水・陣痛産道の異常・児頭骨盤不均衡 異常分娩 2- 回旋・進入の異常、胎位の異常 1) 主な異常分娩（前期破水 児頭骨盤不均衡）の病態を説明できる 2) 主な異常分娩（回旋異常、胎位異常）の病態を説明できる	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
22	1月29日 (月)	3-4時限	講義	<p>テーマ：先天異常 1- 染色体異常・先天代謝異常・胎芽病と胎児病 先天異常 2- 遺伝的相談と出生前診断 妊娠と薬剤</p> <p>1) 遺伝情報の特性（不変性、予見性、共有性）を説明できる</p> <p>2) 遺伝カウンセリングの意義と方法を説明できる</p> <p>3) 選択肢が多様な場合でも適切に説明を行い患者の価値観を理解して、患者の自己決定を支援する</p> <p>4) 遺伝情報に基づく治療や予防をはじめとする適切な対処法を概説できる</p> <p>5) 羊水検査法の意義と異常所見を説明できる</p> <p>6) 妊娠時の薬物療法の注意点を説明できる</p>	三浦 広志	医学系研究棟4階総6講義室
23	2月1日 (木)	1-2時限	講義	<p>テーマ：新生児 1- 用語と分類・適応生理・管理と診察法・在胎期間の評価</p> <p>1) 胎児の循環・呼吸の生理的特徴と出生時の変化を説明できる</p> <p>2) 主な先天性疾患を列挙できる</p> <p>3) 新生児の生理的特徴を説明できる</p>	新井 浩和	医学系研究棟4階総6講義室
24	2月1日 (木)	3-4時限	講義	<p>テーマ：新生児 2- ハイリスク新生児・よく見られる徴候とその鑑別・主要疾患</p> <p>1) 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる</p> <p>2) 新生児期の呼吸障害の病因を列挙できる</p> <p>3) 正常児・低出生体重児・病児の管理の基本を説明できる</p>	新井 浩和	医学系研究棟4階総6講義室

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：成長と発達（Pediatrics）－正常と疾患－

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633018

開設学期等：第29週～第36週

単位数：2

1. 主任教員

高橋 勉（教授、小児科学、6157）

2. 担当教員

高橋 勉（教授、小児科学、6157）

水野 大（病院教授、小児外科学、3447）

矢野道広（講師、小児科学、6273）

高橋郁子（講師、小児科学、6159）

森井真也子（医学部講師、小児外科学、6141）

野口篤子（医学部講師、小児科学、6159）

岡崎三枝子（講師、総合臨床教育研修センター、6264）

田村啓成（助教、小児科学、6159）

渡部 亮（助教、小児外科学、6143）

新井浩和（非常勤講師、秋田赤十字病院 新生児科）

矢野珠巨（非常勤講師、秋田県立医療療育センター 小児科）

土田聡子（非常勤講師、秋田赤十字病院 小児科）

渡部泰弘（非常勤講師、秋田県立医療療育センター 小児科）

小松真紀（非常勤講師、東通りこどもとアレルギーのクリニック）

蛇口 琢（非常勤講師、秋田厚生医療センター 小児外科）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

ねらい

胎児・新生児・乳幼児・小児期から思春期にかけての生理的成長・発達とその異常の特徴及び精神・社会的な問題を理解する。

また、関連するプロフェッショナルリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）EBMについて学ぶ。

概要（学修目標）

- 1) 小児の栄養代謝における特徴を説明できる。(3-2～3-3)
- 2) 腸重積などの代表的な急性腹症における診断や対応を理解する。(3-2～3-3)
- 3) 新生児マススクリーニングの概要（目的、時期、手法、代表的疾患など）を説明できる。(3-2～3-3)
- 4) 高アンモニア血症・尿素サイクル異常症について、その機序、代表的疾患、治療を把握する。(3-2～3-3)
- 5) 小児期にみられる血液疾患の特徴を説明できる。(3-2～3-3)
- 6) 頻度の高い小児がんを挙げ、その特徴を説明できる。(3-2～3-3)
- 7) 原発性免疫不全症を疑わせる徴候を挙げることができる。(3-2～3-3)
- 8) 代表的な小児神経疾患の病態を理解する。(3-2～3-3)
- 9) 代表的な小児神経疾患について説明できる。(3-2～3-3)
- 10) 代表的な小児神経疾患を概説できる。(3-2～3-3)
- 11) 代表的な小児腎疾患を概説できる。(3-2～3-3)
- 12) ワクチンの種類と問題点を説明できる。(3-2～3-3)
- 13) 小児免疫発達と感染症の解説を概説できる。(3-2～3-3)

14) 児童虐待を概説できる。(3-3, 3-5, 3-7)

15) 関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBM について説明できる。(1-1～1-2, 3-3, 3-5, 3-7, 4-4)

4. 教科書・参考書

小児科学（医学書院），NEW 小児科学（南江堂），Nelson Textbook of Pediatrics，今日の小児診断指針（医学書院），今日の小児治療指針（医学書院），標準小児外科学（医学書院）

5. 成績評価の方法

統一試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

予習や復習などの準備学習

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月27日(月)	5-6時限	講義	テーマ：ワクチン ワクチンによるウイルス感染症予防の原理を説明できる。 ワクチンの種類と問題点を説明できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
2	11月27日(月)	7-8時限	講義	テーマ：小児血液腫瘍Ⅰ 造血幹細胞から各血球への分化と成熟の過程を説明できる。	矢野道広	医学系研究棟4階6講義室
3	11月27日(月)	9-10時限	講義	テーマ：小児内分泌Ⅰ 主要な甲状腺・副甲状腺疾患、くる病の特徴を説明できる。	高橋郁子	医学系研究棟4階6講義室
4	11月30日(木)	5-6時限	講義	テーマ：食中毒 食中毒の病因、症候と予防法を説明できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
5	11月30日(木)	7-8時限	講義	テーマ：新生児Ⅰ 新生児の生理的特徴を説明できる。	新井浩和	医学系研究棟4階6講義室
6	11月30日(木)	9-10時限	講義	テーマ：新生児Ⅱ 胎児の循環・呼吸の生理的特徴と出生時の変化を説明できる。	新井浩和	医学系研究棟4階6講義室
7	12月4日(月)	5-6時限	講義	テーマ：代謝Ⅰ 低血糖症概説できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
8	12月4日(月)	7-8時限	講義	テーマ：代謝Ⅱ Wilson病を概説できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
9	12月4日(月)	9-10時限	講義	テーマ：心身症 小児への心身医学的対応について説明できる。	渡部泰弘	医学系研究棟4階6講義室
10	12月6日(水)	1-2時限	講義	テーマ：小児神経Ⅰ 乳幼児の正常な精神運動発達を説明できる。	矢野珠巨	医学系研究棟4階6講義室
11	12月6日(水)	3-4時限	講義	テーマ：小児神経Ⅱ 乳幼児の正常な精神運動発達を説明できる。	矢野珠巨	医学系研究棟4階6講義室
12	12月6日(水)	5-6時限	講義	テーマ：小児血液腫瘍Ⅱ 出血傾向	矢野道広	医学系研究棟4階6講義室
13	12月6日(水)	7-8時限	講義	テーマ：小児外科総論 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	水野 大	医学系研究棟4階6講義室
14	12月6日(水)	9-10時限	講義	テーマ：新生児呼吸器外科疾患 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	水野 大	医学系研究棟4階6講義室
15	12月7日(木)	5-6時限	講義	テーマ：小児血液腫瘍Ⅲ 小児白血病と成人白血病の違いを説明できる。	矢野道広	医学系研究棟4階6講義室
16	12月7日(木)	7-8時限	講義	テーマ：新生児Ⅲ 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる。	新井浩和	医学系研究棟4階6講義室
17	12月7日(木)	9-10時限	講義	テーマ：新生児Ⅳ 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる。	新井浩和	医学系研究棟4階6講義室
18	12月11日(月)	1-2時限	講義	テーマ：電解質 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	田村啓成	医学系研究棟4階6講義室
19	12月11日(月)	3-4時限	講義	テーマ：代謝Ⅲ 新生児マスキリーニングを説明できる。	野口篤子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
20	12月11日(月)	5-6時限	講義	テーマ：小児内分泌Ⅱ 成長ホルモン分泌不全性低身長症を概説できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
21	12月11日(月)	7-8時限	講義	テーマ：小児内分泌Ⅲ，児童虐待 先天性副腎（皮質）過形成を概説できる。 児童虐待を概説できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
22	12月11日(月)	9-10時限	講義	テーマ：小児内分泌Ⅳ 糖尿病の病因、病態生理、分類、症候と診断を説明できる。	高橋郁子	医学系研究棟4階6講義室
23	12月13日(水)	5-6時限	講義	テーマ：遺伝学Ⅰ メンデル遺伝の様式、代表疾患、浸透率、ミトコンドリア遺伝、トリプレットリピート病、エピジェネティック遺伝学的検査の種類と目的、遺伝学における倫理指針、社会的配慮	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
24	12月13日(水)	7-8時限	講義	テーマ：新生児腹壁異常 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	水野 大	医学系研究棟4階6講義室
25	12月13日(水)	9-10時限	講義	テーマ：新生児消化器外科疾患Ⅰ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	渡部 亮	医学系研究棟4階6講義室
26	1月10日(水)	1-2時限	講義	テーマ：小児神経Ⅲ 乳幼児の正常な精神運動発達を説明できる。	矢野珠巨	医学系研究棟4階6講義室
27	1月10日(水)	3-4時限	講義	テーマ：小児神経Ⅳ 乳幼児の正常な精神運動発達を説明できる。	矢野珠巨	医学系研究棟4階6講義室
28	1月10日(水)	5-6時限	講義	テーマ：小児救急Ⅰ 乳幼児突然死症候群 (sudden infant death syndrome SIDS) を説明できる。 ショックの原因と病態生理を説明できる。 高温による障害（熱中症）を説明できる。	岡崎三枝子	医学系研究棟4階6講義室
29	1月10日(水)	7-8時限	講義	テーマ：新生児消化器外科疾患Ⅱ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	森井真也子	医学系研究棟4階6講義室
30	1月10日(水)	9-10時限	講義	テーマ：小児胆道外科疾患 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	森井真也子	医学系研究棟4階6講義室
31	1月15日(月)	5-6時限	講義	テーマ：ウイルスⅠ 麻疹の症候と診断と合併症及び予防法を説明できる。 風疹の症候と診断と合併症及び予防法を説明できる。 流行性耳下腺炎（ムンプス）の症候と診断と合併症及び予防法を説明できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
32	1月15日(月)	7-8時限	講義	テーマ：ウイルスⅡ 小児免疫発達と感染症の解説を概説できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
33	1月15日(月)	9-10時限	講義	テーマ：ウイルスⅢ 単純ヘルペスウイルス感染症、伝染性紅斑、突発性発疹、伝染性単核（球）症を説明できる。	高橋郁子	医学系研究棟4階6講義室
34	1月17日(水)	1-2時限	講義	テーマ：小児腎疾患Ⅰ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	田村啓成	医学系研究棟4階6講義室
35	1月17日(水)	3-4時限	講義	テーマ：先天奇形・染色体異常 主な先天性疾患を列挙できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
36	1月17日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：小児救急Ⅱ 患者の死後の家族ケア（悲嘆のケア（グリーフケア））を説明できる。	岡崎三枝子	医学系研究棟4階6講義室
37	1月17日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：新生児消化器外科疾患3 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	森井真也子	医学系研究棟4階6講義室
38	1月17日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：小児悪性固形腫瘍 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	渡部 亮	医学系研究棟4階6講義室
39	1月22日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：小児血液腫瘍Ⅳ 急性白血病の病態、症候、病理所見、治療と予後を説明できる。	矢野道広	医学系研究棟4階6講義室
40	1月22日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：膠原病Ⅰ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	土田聡子	医学系研究棟4階6講義室
41	1月22日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：膠原病Ⅱ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	土田聡子	医学系研究棟4階6講義室
42	1月24日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：小児腎疾患Ⅱ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	田村啓成	医学系研究棟4階6講義室
43	1月24日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：細菌Ⅰ 結核症、非結核性（非定型）抗酸菌症の症候と診断と治療及び予防法を説明できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
44	1月24日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：消化器Ⅰ 小児の栄養上の問題点を列挙できる。	野口篤子	医学系研究棟4階6講義室
45	1月24日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：消化器Ⅱ アミノ酸の異化と尿素合成の経路を概説できる。	野口篤子	医学系研究棟4階6講義室
46	1月24日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：日常よく見られる小児外科疾患 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	蛇口 琢	医学系研究棟4階6講義室
47	1月29日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：小児のアレルギーⅠ 主要な全身性アレルギー性疾患の分類と特徴を概説できる。	小松真紀	医学系研究棟4階6講義室
48	1月29日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：真菌感染 細菌が疾病を引き起こす機序を説明できる。	矢野道広	医学系研究棟4階6講義室
49	1月29日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：遺伝学Ⅱ 染色体異常の代表疾患、生殖細胞変異と体細胞変異、遺伝カウンセリング、家系図の書き方	高橋郁子	医学系研究棟4階6講義室
50	1月31日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：小児腎疾患Ⅲ 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	田村啓成	医学系研究棟4階6講義室
51	1月31日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：細菌Ⅱ マイコプラズマ感染症を説明できる。	高橋 勉	医学系研究棟4階6講義室
52	1月31日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：小児のアレルギーⅡ 主要な全身性アレルギー性疾患の分類と特徴を概説できる。	小松真紀	医学系研究棟4階6講義室
53	1月31日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：遺伝学Ⅲ ゲノムの多様性、他因子遺伝の代表疾患、体質、疾患感受性遺伝子、遺伝要因と環境要因	野口篤子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
54	1月31日 (水)	9-10時限	講義	テーマ：I 講義（障害児に対する外科治療） II 形成 評価 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。	水野 大	医学系研究 棟4階6講 義室

分 類：臨床医学 I
授業科目名：尿路・男性生殖器 (Urinary Tract and Male Genitals)
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633010
開設学期等：第29週～第30週
単位数：1

1. 主任教員

羽 瀧 友 則 (教授、腎泌尿器科学講座、6154、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

2. 担当教員

羽 瀧 友 則 (教授、腎泌尿器科学講座、6154、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

成田伸太郎 (准教授、腎泌尿器科学講座、6155、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

齋 藤 満 (准教授、血液浄化療法部、6435、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

沼 倉 一 幸 (講師、腎泌尿器科学講座、6460、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

奈 良 健 平 (助教、腎泌尿器科学講座、3404、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

山 本 竜 平 (助教、腎泌尿器科学講座、3404、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

小 林 瑞 貴 (助教、腎泌尿器科学講座、3404、オフィスアワー：月～金 8:30-17:00)

神 田 壮 平 (非常勤講師、秋田厚生医療センター)

熊 澤 光 明 (非常勤講師、大曲厚生医療センター)

三 浦 喜 子 (非常勤講師、市立秋田総合病院)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

腎・尿路系の構造と機能を理解し、主な腎・尿路系疾患の病態生理、原因、症候、診断、ならびに治療を学習する。(3-1～3-7)

4. 教科書・参考書

Campbell's Urology 11th ed. Alan J. Wein, et al. (eds), Saunders

ベッドサイド泌尿器科学 改訂第4版 吉田修 南江堂

講義録泌尿器科学 荒井陽一, 小川修, メジカルビュー社

腎移植のすべて 高橋公太 メジカルビュー社

5. 成績評価の方法

出席や学習態度、統一試験の結果をもって総合的に評価する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

上述の教科書・参考書で、十分に予習・復習を行うこと

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月28日(火)	1-2時限	講義	テーマ：泌尿器解剖と画像診断 泌尿器科の学習を行う前に、泌尿器科領域の解剖を画像診断によって復習します。さらに画像診断を使用し、泌尿器科の疾患を予習します。	齋藤 満	医学系研究棟4階6講義室
2	11月28日(火)	3-4時限	講義	テーマ：尿路結石症 尿路結石症について、結石の種類ごとの成因、解剖学的位置や大きさによる病態や治療法などを学習します。	熊澤光明	医学系研究棟4階6講義室
3	11月28日(火)	5-6時限	講義	テーマ：神経因性膀胱 様々な要因による神経障害によって排尿、蓄尿機能が低下する神経因性膀胱の病因と病態、および治療法について学習します。	山本竜平	医学系研究棟4階6講義室
4	11月28日(火)	7-8時限	講義	テーマ：副腎腫瘍 泌尿器科で手術を行う副腎腫瘍で重要なクッシング症候群、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫や、そのほか稀な副腎腫瘍についても学習します。	沼倉一幸	医学系研究棟4階6講義室
5	11月28日(火)	9-10時限	講義	テーマ：腎腫瘍 腎に発生する腫瘍である腎細胞癌および腎血管筋脂肪腫について、その疫学、病因、検査法、最新の治療法について学習します。	沼倉一幸	医学系研究棟4階6講義室
6	11月29日(水)	1-2時限	講義	テーマ：膀胱癌と腎盂尿管癌 膀胱と腎盂尿管の尿路上皮から発生する癌について、疫学、診断から最新の外科的・内科的治療まで概説します。	羽淵友則	医学系研究棟4階6講義室
7	11月29日(水)	3-4時限	講義	テーマ：女性泌尿器科 女性に特有な泌尿器科疾患、特に尿失禁、過活動膀胱、骨盤臓器脱、間質性膀胱炎について、その解剖学的病態と検査法、治療法について学習します。	三浦喜子	医学系研究棟4階6講義室
8	11月29日(水)	5-6時限	講義	テーマ：精巣腫瘍 若年者に多発する精巣腫瘍（癌）について、その疫学と背景因子や、絶対見逃してはいけない診断や行うべき治療について学習します。	羽淵友則	医学系研究棟4階6講義室
9	11月29日(水)	7-8時限	講義	テーマ：前立腺癌 急増する前立腺癌について、その疫学や背景因子、検査法、治療法について最新トピックを交えて学習します。	成田伸太郎	医学系研究棟4階6講義室
10	11月29日(水)	9-10時限	講義	テーマ：前立腺肥大症 高齢男性の排尿障害の主な原因である前立腺肥大症の病因と疫学、病態と排尿機能および治療法について学習します。	成田伸太郎	医学系研究棟4階6講義室
11	12月5日(火)	1-2時限	講義	テーマ：腎不全、透析、腎移植 泌尿器科で扱う、慢性腎不全に対する3つの重要な治療法である血液透析、腹膜透析、腎移植について概説します。	齋藤 満	医学系研究棟4階6講義室
12	12月5日(火)	3-4時限	講義	テーマ：男性機能、男性不妊、男性生殖器疾患 男性機能不全、男性更年期障害、男性不妊症の病因と病態および治療法、陰嚢水腫、精巣捻転症、持続勃起症、陰茎折症、陰茎腫瘍など男性生殖器疾患について学習します。	小林瑞貴	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
13	12月5日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：尿路感染症 尿路生殖器に発生する感染症について、感染巣別に単純性、複雑性、急性、慢性に分けて概説し、さらに生殖器に特有な性行為感染症についても学習します。	神田壮平	医学系研究棟4階6講義室
14	12月5日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：小児泌尿器科、性分化異常 小児の泌尿器科疾患で特に重要な、停留精巣、膀胱尿管逆流、尿道下裂について概説します。また胎児期の発生異常に伴う尿路生殖器形態異常についても学習します。	奈良健平	医学系研究棟4階6講義室
15	12月5日 (火)	9-10時限	形成評価	テーマ：小テスト 泌尿器科の学習の総仕上げとして、重点学習項目につき、自由に資料の閲覧が可能な小テストを行いません。後から教員が解説します。	奈良健平	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：放射線診断と治療 (Diagnostic Radiology and Radiation Oncology)

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633027

開設学期等：第30週～第36週（毎週金曜日1-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

森 菜緒子 (教授、北臨床棟1階放射線医学、6179、オフィスアワー：北臨床棟1階放射線科カンファレンスルーム (12～13時))

2. 担当教員

森 菜緒子 (教授、北臨床棟1階放射線医学、6179、オフィスアワー：北臨床棟1階放射線科カンファレンスルーム (12～13時))

和田 優貴 (講師、北臨床棟1階放射線医学、6179)

大谷 隆浩 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

松田 雅純 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

高木 倫子 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

戸沢 智樹 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

今野 素子 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

熊谷 聡 (助教、北臨床棟1階放射線医学、6179)

高橋 聡 (非常勤講師、平鹿総合病院)

石山 公一 (非常勤講師、市立秋田総合病院)

篠原 祐樹 (非常勤講師、秋田県立循環器・脳脊髄センター)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

授業の概要

画像を用いた形態診断・機能診断の概略を学ぶ (3-1, 3-3)

放射線を用いた緩和・根治治療を学ぶ (1-1, 2-5, 2-6, 4-3)

1) 造影剤 基礎・臨床 (3-2)

2) 放射線防護・管理 (3-5)

3) 放射線同位元素による治療と診断 (3-3)

4) 中枢神経疾患と画像診断の役割 (3-3)

5) 頭頸部画像診断 (3-3)

6) 骨盤・乳腺画像診断 (3-3)

7) よく見る胸・腹部疾患の画像診断 (3-3)

8) 救急疾患の画像診断とIVRの適応 (3-3)

9) 放射線治療入門と最先端治療 (1-1, 2-5, 2-6, 4-3)

10) 緩和治療 (1-1, 2-5, 2-6, 4-3)

ねらい

放射線などを使用した診断と治療の基本を学ぶ。各モダリティの診断特性、適応や禁忌を学ぶ。災害時を含めた放射線防護・管理の基本を学ぶ

4. 教科書・参考書

標準放射線医学 (医学書院)、必修放射線医学 (南江堂)、新臨床 X 線診断学 (医学書院)

5. 成績評価の方法

統一試験、出席状況、小テストにより評価する

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

若干の授業変更の可能性があるので、掲示板で確認すること
指定教科書や事前配布資料などで、予習・復習をしておくこと

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	12月8日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：造影剤 基礎・臨床 造影剤の種類、適応、副作用、使用法を説明できる	森 菜緒子	医学系研究棟4階6講
2	12月8日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：骨盤・乳腺画像診断 骨盤部・乳腺疾患の画像所見を説明できる	石山 公一	医学系研究棟4階6講
3	12月8日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：救急疾患の画像診断 よく経験する救急疾患の画像所見を説明できる	戸沢 智樹	医学系研究棟4階6講
4	12月8日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：IVR I 血管造影検査および血管内治療の種類、手法と頻度の高い具体例について理解できる	戸沢 智樹	医学系研究棟4階6講
5	12月8日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：放射線治療入門と最先端治療 がん治療における放射線治療の役割を知る 治療に用いる放射線の種類や作用機序を知る 高精度放射線治療の種類、目的を知る	和田 優貴	医学系研究棟4階6講
6	1月5日 (金)	5-6時限	演習	テーマ：小テスト 造影剤・骨盤・乳腺	森 菜緒子 石山 公一	医学系研究棟4階6講
7	1月5日 (金)	7-8時限	演習	テーマ：小テスト IVR・救急	戸沢 智樹	医学系研究棟4階6講
8	1月5日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：緩和治療 放射線を用いた緩和診療を概説できる	和田 優貴	医学系研究棟4階6講
9	1月12日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：頭頸部画像診断 頭頸部領域の画像解剖と主な疾患と画像所見について解説する。	大谷 隆浩	医学系研究棟4階6講
10	1月12日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：放射線同位元素による治療と診断 放射線同位元素を使用した画像診断・治療の種類と適応を説明できる	松田 雅純	医学系研究棟4階6講
11	1月12日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：放射線防護・管理 病院内に必要な放射線防護を説明できる 災害時を含めた放射線による障害を説明できる	和田 優貴	医学系研究棟4階6講
12	1月19日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：IVR II 画像誘導下治療法を説明できる	高橋 聡	医学系研究棟4階6講
13	1月19日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：放射線治療一般 I 一般に行われる放射線治療を説明できる（外照射）	熊谷 聡	医学系研究棟4階6講
14	1月19日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：放射線治療一般 II 一般に行われる放射線治療を説明できる（小線源治療）	高木 倫子	医学系研究棟4階6講
15	1月26日 (金)	5-6時限	演習	テーマ：小テスト 放射線治療	和田 優貴 高木 倫子 熊谷 聡	医学系研究棟4階6講
16	1月26日 (金)	7-8時限	演習	テーマ：小テスト RI・防護・IVR	和田 優貴 松田 雅純 高橋 聡	医学系研究棟4階6講 義室
17	1月26日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：よく見る胸・腹部疾患の画像 胸腹部疾患で頻度の高い画像所見を説明できる	石山 公一	医学系研究棟4階6講 義室
18	2月2日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：頭部画像診断 脳血管障害と頭部外傷の画像診断法について説明できる	篠原 祐樹	医学系研究棟4階6講 義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
19	2月2日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：脳疾患の画像診断 脳腫瘍，先天性奇形，変性疾患，認知症等の特徴的画像所見を説明できる	今野 素子	医学系研究棟4階6講義室
20	2月2日 (金)	9-10 時限	演習	テーマ：小テスト 頭部、頭頸部	大谷 隆浩 今野 素子 篠原 祐樹	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：乳房（The Breasts）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633013

開設学期等：第32週～第36週（毎週火曜日1-4時限）

単位数：0.5

1. 主任教員

南谷佳弘（教授、胸部外科学講座、6127）

2. 担当教員

南谷佳弘（教授、胸部外科学講座、6127）

寺田かおり（講師、乳腺・内分泌外科、6132）

高橋絵梨子（助教、乳腺・内分泌外科、6132）

片寄喜久（非常勤講師、市立秋田総合病院 乳腺・内分泌外科）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

- ・乳房の構造と機能を説明できる。
- ・成長発達に伴う乳房の変化を説明できる。
- ・乳汁分泌に関するホルモンの作用を説明できる。
- ・乳房腫瘍の画像診断（乳房撮影、超音波検査、CT）および細胞・組織診断法を概説できる。
- ・乳房腫瘍、異常乳汁分泌と乳房の膨脹・疼痛・変形をきたす主な病因を列挙できる。
- ・良性乳腺疾患の種類を列挙できる。
- ・乳癌の危険因子、症候、診断、治療と予後を説明できる。

4. 教科書・参考書

標準外科学（医学書院）など、その他

プリント・資料を配布する。

5. 成績評価の方法

出席状況、形成試験、統一試験にて評価する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

配布プリントを参考に復習してください。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	1月9日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：乳房の解剖・乳房の生理 学修目標：乳房の構造と機能を理解する。	高橋絵梨子	医学系研究棟 総6講
2	1月9日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：「蝕視診法、画像検査」、「病理、炎症性疾患・良性疾患」 学修目標： 1) 検査と診断の基本を理解し、画像診断について概説できる。 2) 乳房腫瘍の細胞・組織診断法を理解する。 3) 乳房腫瘍、異常乳汁分泌（血性乳頭分泌）と乳房の腫脹・疼痛・変形をきたす主な病因を列挙できる。 4) 良性乳腺疾患の種類を列挙できる。	高橋絵梨子	医学系研究棟 総6講
3	1月16日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：乳癌のバイオロジー・治療、総論 乳癌の自然史、細胞の増殖・進展、ホルモン受容体について理解する。	寺田かおり	医学系研究棟 総6講
4	1月16日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：乳癌の治療（外科・内科・その他） 学修目標：乳癌の危険因子、症候、診断、治療と予後について理解する。	寺田かおり	医学系研究棟 総6講
5	1月23日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：乳癌臨床診療の実際	片寄喜久	医学系研究棟 総6講
6	1月23日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：乳癌診療のトピックス	片寄喜久	医学系研究棟 総6講
7	1月30日 (火)	1-2 時限	形成評価	テーマ：形成試験	寺田かおり	医学系研究棟 総6講
8	1月30日 (火)	3-4 時限	形成評価	テーマ：問題解説	寺田かおり	医学系研究棟 総6講

分 類：臨床医学Ⅱ
授業科目名：女性生殖器（Gynecology）
対象学年：3年次必修
時間割コード：71633014
開設学期等：第31週～第36週（毎週木曜日5-10時限）
単位数：1

1. 主任教員

寺田 幸弘（教授、産婦人科学講座、6160）

2. 担当教員

寺田 幸弘（教授、産婦人科学講座、6160）

板東 良雄（教授、形態解析学・器官構造学、6053）

大森 泰文（教授、分子病態学・腫瘍病態学、6059）

熊澤由紀代（准教授、産婦人科学講座、6163）

清水 大（准教授、産婦人科学講座、6163）

牧野 健一（助教、産婦人科学講座、6163）

菅原 多恵（助教、産婦人科学講座、6163）

佐藤 敏治（非常勤講師、大曲厚生医療センター）

佐藤 直樹（非常勤講師、秋田厚生医療センター）

佐藤 亘（非常勤講師、市立秋田総合病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

婦人科腫瘍、生殖内分泌学、思春期、更年期医学の生理と病態について理解する。

（1-1～1-2、2-1～2-5、3-1～3-4、3-7、4-3～4-4、4-6、4-8、5-1～5-4、6-2）

4. 教科書・参考書

NEW エッセンシャル産科学・婦人科学 第3版

Williams Obstetrics 第25版

Berek & Novak's Gynecology 第15版

5. 成績評価の方法

出席が全体の6割に達しないとレポート提出などで対応することがあります。

統一試験を行います。

適時、小テストを行います。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

各担当講義終了後に質問を受け付けます。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	1月4日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：生殖医学総論 女性生殖器の機能（視床下部・下垂体・卵巢系、性周期（排卵・子宮内膜の周期性変化・月経・性器外周期・基礎体温） 一般臨床検査 （子宮頸管粘液・腔分泌物） 月経周期と量の異常（希発月経・過多月経・過少月経） その他の月経異常（無排卵・黄体機能不全・高プロラクチン血症・乳汁漏出症・多嚢胞性卵巢症候群＜PCOS＞・月経前症候群・早発閉経・機能性子宮出血） 無月経（視床下部性・拒食症、下垂体性、卵巢性、子宮性） 自己炎症性疾患（家族性地中海熱） について理解すること	寺田 幸弘	医学系研究棟4階総6講義室
2	1月4日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：不妊：総論・診断 内分泌検査・子宮卵管造影検査＜HSG＞・内視鏡検査（ヒステロスコーピー）・精液検査について理解すること	寺田 幸弘	医学系研究棟4階総6講義室
3	1月4日 (木)	9-10時限	講義	テーマ：不妊：治療 不妊治療について理解すること	寺田 幸弘	医学系研究棟4階総6講義室
4	1月11日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：女性生殖器の解剖 女性生殖器の構造を理解する。 1) 女性生殖器の形態と機能を説明できる。 2) 性周期発現と排卵の機能を説明できる。 3) 妊娠・分娩・産褥での母体の解剖学的と生理学的変化を説明できる。 4) 女性ホルモンとその作用について説明できる。 5) 骨盤および会陰の構成と性差を説明できる。 6) 骨盤隔膜と骨盤隔膜を貫くものを挙げられる。 7) 尿生殖隔膜と尿生殖隔膜を貫くものを挙げられる。	板東 良雄	医学系研究棟4階総6講義室
5	1月11日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：思春期・青年期・更年期（内分泌・閉経、社会環境、ホルモン補充療法） 閉経後障害（萎縮性膣炎、骨粗鬆症、脂質異常症、動脈硬化、冠動脈疾患） 月経困難症（機能性・器質性） 上記について理解すること	熊澤由紀代	医学系研究棟4階総6講義室
6	1月11日 (木)	9-10時限	講義	テーマ：染色体・遺伝子異常（Turner 症候群、Klinefelter 症候群） 性分化・性器の異常（腔欠損症・Mayer-Rokitansky-Kuster-Hauser 症候群、性分化疾患＜真性・仮性半陰陽＞） 内分泌の異常（アンドロゲン不応症、先天性副腎皮質過形成） 性腺機能障害（Klinefelter 症候群、Turner 症候群） について理解すること	熊澤由紀代	医学系研究棟4階総6講義室
7	1月18日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：卵巢腫瘍（機能性卵巢嚢胞、表層上皮性・間質性腫瘍、性索間質性腫瘍、胚細胞腫瘍、卵巢・卵管・腹膜癌、二次性＜転移性＞腫瘍、茎捻転） 婦人科遺伝性腫瘍（がん遺伝子・がん抑制遺伝子） について理解すること	菅原 多恵	医学系研究棟4階総6講義室
8	1月18日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：生殖補助技術＜ART＞・子宮内膜症（体外受精-胚移植＜IVF-ET＞・顕微授精＜ICSI＞） OHSS 不育症（抗リン脂質抗体症候群） 子宮内膜症について理解すること	佐藤 亘	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
9	1月18日 (木)	9-10時限	講義	テーマ：性感染症、女性性器・膀胱の下垂・脱出について理解すること	佐藤 直樹	医学系研究棟4階総6講義室
10	1月25日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：子宮頸部腫瘍（子宮頸管ポリープ）、異形成＜子宮頸部上皮内腫瘍＞、子宮頸癌）について理解すること	牧野 健一	医学系研究棟4階総6講義室
11	1月25日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：子宮体部腫瘍（子宮内膜ポリープ、子宮内膜増殖症、子宮内膜異型増殖症、子宮体癌＜子宮内膜癌＞、子宮筋腫、子宮肉腫）について理解すること	清水 大	医学系研究棟4階総6講義室
12	1月25日 (木)	9-10時限	講義	テーマ：外陰・陰腫瘍、婦人科画像診断 上記について理解すること	清水 大	医学系研究棟4階総6講義室
13	2月1日 (木)	5-6時限	講義	テーマ：婦人科病理 婦人科病理について理解を深める	大森 泰文	医学系研究棟4階総6講義室
14	2月1日 (木)	7-8時限	講義	テーマ：婦人科病理 婦人科病理について理解を深める	大森 泰文	医学系研究棟4階総6講義室
15	2月1日 (木)	9-10時限	講義	テーマ：婦人科細胞診、絨毛性疾患、婦人科手術について理解すること	佐藤 敏治	医学系研究棟4階総6講義室

分 類：医療・社会・行動科学 III

授業科目名：感染症・感染制御（Infectious Diseases and Infection Control）—感染症の予防、診断と治療—

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633020

開設学期等：第31週～第36週（毎週火曜日5-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

嵯峨知生（病院教授、附属病院感染制御部、6248、オフィスアワー：8：30～17：00）

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

2. 担当教員

嵯峨知生（病院教授、附属病院感染制御部、6248、オフィスアワー：8：30～17：00）

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

竹田正秀（講師、呼吸器内科学講座、7510、オフィスアワー：8：30～17：00）

舘田一博（非常勤講師、東邦大学医学部）

面川歩（非常勤講師、協和病院）

奥山慎（非常勤講師、中通総合病院）

石川陽子（、附属病院感染制御部、6248、オフィスアワー：8：30～17：00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

感染症の診断、治療、予防、感染制御について臨床上の要点を理解し、適切な感染症診療について課題レポート作成およびその発表を通して説明できる。（2-4～2-7、3-2～3-7、4-1～4-5、4-7～4-8、5-2～5-3）

さらに、本領域が関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明・実践できる。（1-1～1-2、3-3、3-5、3-7、4-4）

4. 教科書・参考書

Qシリーズ新微生物学改訂第2版. 舘田一博・松本哲哉・岩田敏・榎村浩一・赤尾信明(編著), 木村聡一郎・本田なつ絵・吉澤定子・石井良和・嵯峨知生・森伸晃・小林了・多屋馨子・山口哲央・南條友央太(著), 日本医事新報社, 2021年
レジデントのための感染症診療マニュアル第4版. 青木真(著), 医学書院、2020年

5. 成績評価の方法

出席回数を満たした者を課題レポートおよび総括試験で評価する。

課題レポートは、各個人に割り振った課題について臨床上の要点を3分間で説明するプレゼン資料をWebClassに提出したものを評価し、優秀学生には課題発表会で発表していただく。詳細は講義中に説明する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

COVID-19のパンデミックで感染症が再び注目されています。感染症・感染制御は全ての臨床医が避けて通ることができない重要な分野であり、適切な感染症診療を習得する必要があります。

本講義シリーズは、感染症を専門として修めた感染症専門医ならびにその専攻医、および感染管理認定看護師が担当します。

感染症については基礎医学での微生物学、および各系統講義シリーズでもすでに触れているところですが、本講義シリーズではそれらの縦糸を臨床感染症の観点で横断的に整理して横糸で紡ぎなおし、感染症・感染制御を今後継続的に学ぶ足掛かりを提供します。微生物・感染症領域の国家試験過去問題集を提供しているのもその一環です。

感染症・感染制御には多くの固有名詞が登場する3つの山があります。病原体、抗微生物薬、ワクチンの3つの山に対し、どのように学ぶと理解しやすいかを講義の中でお伝えしますが、記憶の新しいうちに能動的に整理することが感染症を得意分野にするコツです。

よりよい感染症診療の実現に向けて受講者の皆さんとともに前進できることを願っています。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	12月 12日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：導入・微生物検査(1) 微生物検査を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
2	12月 12日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：微生物検査(2) 微生物検査を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
3	12月 12日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：感染症法 感染症法を理解し臨床的な意義を説明できる。	奥山慎	医学系研究棟4階6講義室
4	1月9日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：感染症治療(1) 感染症の治療を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
5	1月9日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：感染症治療(2) 感染症の治療を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
6	1月9日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：新興再興感染症・熱帯医学・腸管感染症 新興再興感染症・熱帯医学・腸管感染症を理解し臨床的な意義を説明できる。	面川歩	医学系研究棟4階6講義室
7	1月16日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：ワクチン・VPD(ワクチンで予防可能な疾病) ワクチン・VPDを理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
8	1月16日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：感染制御(1) 感染制御を理解し臨床的な意義を説明できる。	石川陽子	医学系研究棟4階6講義室
9	1月16日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：結核・呼吸器感染症 結核・呼吸器感染症を理解し臨床的な意義を説明できる。	竹田正秀	医学系研究棟4階6講義室
10	1月23日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：感染制御(2) 感染制御を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
11	1月23日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：感染制御(3) 感染制御を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
12	1月23日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：日和見感染症 日和見感染症を理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
13	1月30日 (火)	5-6時限	講義	テーマ：感染症診療の実際とトピックス 感染症診療の実際とトピックスを理解し臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
14	1月30日 (火)	7-8時限	講義	テーマ：課題発表	嵯峨知生	医学系研究棟4階6講義室
15	1月30日 (火)	9-10時限	講義	テーマ：特別講義	館田一博	医学系研究棟4階6講義室

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：腫瘍（(Oncology)－Oncology－）－臨床腫瘍学概論－

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633016

開設学期等：第31週～第36週（毎週金曜日1-4時限）

単位数：0.5

1. 主任教員

柴田浩行（教授、臨床腫瘍学講座、6262）

2. 担当教員

柴田浩行（教授、臨床腫瘍学講座、6262）

福田耕二（講師、臨床腫瘍学講座、6263）

松尾直樹（非常勤講師、外旭川病院）

福井忠久（非常勤講師、山形県立新庄病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

医療行動科学、医の倫理、医療安全、エビデンス、医療制度を理解したうえで、がんの発生メカニズム、がんの病態を理解し、がんの組織型や病期ごとの治療法やケアの方法について総合的に理解する（1-1, 1-2, 3-1～3-7）。

1. 医療の発展における医学研究と倫理の重要性について学ぶ（1-1）。

2. 癌ゲノム医療を実践できるべく、細胞の構造とその様々な働きとともに、遺伝子からタンパク質への流れに基づく生命現象を学び、遺伝子工学の手法とその応用やヒトゲノム解析を理解する（3-1, 3-2）。

3. 癌免疫療法を理解するために癌細胞に対する免疫系の反応を理解する（3-1, 3-2）。

4. 発癌のメカニズムと病態を理解する（3-1, 3-2）。

5. 腫瘍の病態、診断と治療を学ぶ（3-3）。

6. 人生の最終段階における医療（エンド・オブ・ライフ・ケア）に関わる問題を学ぶ（1-2, 3-6）。

7. 個体の死を理解する（1-2）。

8. 診療に必要な薬物治療の基本（薬理作用、有害事象、投与時の注意事項）を学ぶ（3-3 3-7）。

9. 緩和ケアの基本を学ぶ（3-3）。

4. 教科書・参考書

新臨床腫瘍学（南江堂、改訂第6版、2021年） 入門腫瘍内科学（篠原出版新社、改訂第3版、2020年）
Cancer: Principles & Practice of Oncology, 9th edition (Wolters Kluwer/ Lippincott Williams & Wilkins)

5. 成績評価の方法

出席と試験（マークシート方式）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

事前に指定の教科書で当該部分の予習を行う。

授業で不明な点は随時、質問を受け付ける。直接、またはメールでの質問も可。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	1月5日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：日本におけるがんの実情 1. 癌の罹患率と死亡率、その年次推移を説明できる。 2. 喫煙、飲酒、栄養、食生活と発癌リスクを説明できる。 3. 地域社会（北東北地方）における癌医療の状況を説明できる。 4. 癌生物学、特に染色体分析・DNA配列決定を含むゲノム解析技術を概説できる。 5. ウイルス感染による発癌を説明できる。 6. 癌免疫に関わる細胞性機序を概説できる。 7. 自律性の増殖と、良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明できる。 8. 癌の原因や遺伝子変化を説明できる。 9. 腫瘍の定義と病態を説明できる。 10. 腫瘍の分類、分化度、グレード、ステージを概説できる。 11. 用語（異形成、上皮内癌、進行癌、早期癌、異型性、多形性等）を説明できる。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
2	1月5日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：抗がん剤の作用機序 1. 癌の診断と治療を概説できる。 2. 癌の転移を説明できる。 3. 抗腫瘍薬の適応、有害事象、投与時の注意事項を説明できる。 4. 腫瘍の薬物療法（殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）を概説できる。 5. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
3	1月12日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：固形腫瘍の化学療法1 消化器系:胃癌の病態、診断、治療を理解する。 1. 腫瘍の症候を説明できる 2. 腫瘍のグレード、ステージを概説できる 3. 腫瘍の検査所見を説明できる。 4. 腫瘍の画像所見や診断を説明できる。 5. 腫瘍の病理所見や診断を説明できる。 6. 腫瘍の集学的治療を概説できる。 7. 腫瘍の薬物療法（殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）を概説できる。 8. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	福田耕二	医学系研究棟4階6講義室
4	1月12日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：固形腫瘍の化学療法2 消化器系:大腸癌の病態、診断、治療を理解する。 1. 腫瘍の症候を説明できる 2. 腫瘍のグレード、ステージを概説できる 3. 腫瘍の検査所見を説明できる。 4. 腫瘍の画像所見や診断を説明できる。 5. 腫瘍の病理所見や診断を説明できる。 6. 腫瘍の集学的治療を概説できる。 7. 腫瘍の薬物療法（殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）を概説できる。 8. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	福田耕二	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
5	1月19日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：固形腫瘍の化学療法 3 消化器系:肝癌の病態、診断、治療を理解する。 1. 腫瘍の症候を説明できる 2. 腫瘍のグレード、ステージを概説できる 3. 腫瘍の検査所見を説明できる。 4. 腫瘍の画像所見や診断を説明できる。 5. 腫瘍の病理所見や診断を説明できる。 6. 腫瘍の集学的治療を概説できる。 7. 腫瘍の薬物療法 (殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) を概説できる。 8. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
6	1月19日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：固形腫瘍の化学療法 4 原発不明癌の病態、診断、治療を理解する。 1. 腫瘍の症候を説明できる 2. 腫瘍のグレード、ステージを概説できる 3. 腫瘍の検査所見を説明できる。 4. 腫瘍の画像所見や診断を説明できる。 5. 腫瘍の病理所見や診断を説明できる。 6. 腫瘍の集学的治療を概説できる。 7. 腫瘍の薬物療法 (殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) を概説できる。 8. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室
7	1月26日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：有害事象と支持療法 1. 腫瘍の薬物療法 (殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) を概説できる。 2. 腫瘍における支持療法を概説できる。 3. 薬物・毒物の濃度反応曲線を描き、その決定因子を説明できる。 4. 薬物の受容体結合と薬理作用との定量的関連性及び活性薬・拮抗薬と分子標的薬を説明できる。 5. 薬物・毒物の吸収、分布、代謝と排泄を説明できる。	福井 忠久	医学系研究棟4階6講義室
8	1月26日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：固形腫瘍の化学療法 5 膀胱癌の病態、診断、治療を理解する。 1. 腫瘍の症候を説明できる 2. 腫瘍のグレード、ステージを概説できる 3. 腫瘍の検査所見を説明できる。 4. 腫瘍の画像所見や診断を説明できる。 5. 腫瘍の病理所見や診断を説明できる。 6. 腫瘍の集学的治療を概説できる。 7. 腫瘍の薬物療法 (殺細胞性抗癌薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) を概説できる。 8. 腫瘍の生物学的療法を概説できる。	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
9	2月2日 (金)	1-2時限	講義	<p>テーマ：緩和ケア</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 腫瘍における緩和ケアを概説できる。 2. 死に至る身体と心の過程を説明できる。その個性にも共感配慮できる。 3. 人生の最終段階における医療(エンド・オブ・ライフ・ケア)での患者とのコミュニケーション、頻度の高い苦痛とその対処法・ケアを説明できる。 4. 水・補液、栄養管理を含む人生の最終段階における医療(エンド・オブ・ライフ・ケア)を説明できる。 5. 人生の最終段階における医療(エンド・オブ・ライフ・ケア)での本人の意思決定、事前指示、延命治療、Do not attempt resuscitation DNAR、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控えの概念を説明できる。 6. 患者の死後の家族ケア(悲嘆のケア(グリーフケア))を説明できる。 	松尾直樹	医学系研究棟4階6講義室
10	2月2日 (金)	3-4時限	形成評価	<p>テーマ：形成試験</p> <p>上記の講義内容に関して、理解度・習熟度を把握するためにマークシートによる形成試験を実施する。</p>	柴田浩行	医学系研究棟4階6講義室

